

2025年度

白浜池

福山市 沼隈 町 地内

ため池改良工事 実施設計書

| 工 事 概 要 | 当初設計 | |
|------------------|--------------|-------------------------------|
| | 工事延長 | L=20.7m |
| | 堤体工 | |
| | 盛土工(ランダム) | V=880m ³ |
| | 斜樋工 | L=11.9m |
| | 洪水吐工 | L=8.8m |
| | コンクリートブロック積工 | L=30.8m (A=94m ²) |
| | 仮設工 | 一式 |

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、白浜池改良工事に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和7年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第5節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第6節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章 材料

第1節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節 任意仮設

- ・本工事に伴う以下の内容の仮設工は、積算用参考図に見込んでいる。なお、積算用参考図は任意仮設の積算内容を示したものであり、工事目的物を完成させるための一切の手段については、受注者の責任において定めるものとする。
- ・内容：洪水吐工に係る足場工

第3節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

1 建設廃棄物処理計画書

・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）

・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）

・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの

・各処分場の現地確認写真

・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

2 再生資源利用計画書

3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

1 再生資源利用実施書

2 再生資源利用促進実施書

3 建設廃棄物処理実施書

・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第4節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用

（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。

・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

・実施伝票は原本を提出すること。

第5節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。

・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。

・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。

・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。

・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第6節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

・令和7年8月広島県土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 その他

第1節 その他項目

・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

第5章 総則

第1節 運搬費及び準備費の設計変更

1 工事施工に当たり、「共通仮設費（率分）のうち運搬費及び準備費」の次に示す経費（以下「実績変更対象費」という。）について、土地改良事業等請負工事積算基準に基づく積算額と実際の費用に乖離が生じた場合は、実績変更対象費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更することができる。

【実績変更対象費】

運搬費：建設機械の運搬費

準備費：伐開、除根、除草費

2 受注者は、以下に示す共通仮設費に対する実績変更対象経費の割合（以下「割合」という、）を参考にして、実績変更対象経費に係る費用の内訳について設計変更の協議ができるものとする。

【実績変更対象費の割合】

共通仮設費（率分）に占める実績変更対象費（運搬費（建設機械の運搬に要する費用））の割合：

12.86%

共通仮設費（率分）に占める実績変更対象費（準備費（伐開・除根・除草に要する費用））の割合：

3.02%

3 実績変更対象費の支出実績を踏まえて設計変更が必要な場合は、実績変更対象経費に関する内訳書（様式1）及び内訳書に記載した計上額が証明できる書類（領収書の写し、又は金額の妥当性を証明する書類等。）を監督職員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。

4 実績変更対象費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、受注者が実績変更対象費について実際に支払った額のうち証明書類において確認された費用から、土地改良事業等請負工事積算基準に基づき算出した額における実績変更対象費を差し引いた額を加算して算出する。

5 受注者の責めに帰すべき事由による増加費用については、設計変更の対象としない。

6 受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合については、法的措置及び指名除外等の措置を行う場合がある。

7 疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。

第2節 遠隔地からの労働者確保に要する間接工事費の設計変更

1 工事施工に当たり、労働者確保に要する方策に変更が生じ、不足する技術者や技能者を広域的に確保せざるを得なくなり、「共通仮設費（率分）のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の次に示す費用（以下「実績変更対象費」という。）について、土地改良事業等請負工事積算基準・森林整備保全事業設計積算要領※1に基づく金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は、実績変更対象費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更の対象とする。

【実績変更対象費】

【営繕費】労働者送迎費、宿泊費、借上げ費（宿泊費、借上費については労働者確保に係るものに限る。）

【労務管理費】募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用2受注者は、次のとおり資料を提出することにより、上記1による設計変更を発注者に協議することができる。

(1) 次に示す実績変更対象費の割合を参考とし、工事着手までに「実績変更対象費に関する実施計画書（様式1）」を作成のうえ監督職員に提出すること。

【実績変更対象費の割合】

共通仮設費（率分）に占める実績変更対象費（労働者送迎費、宿泊費、借上げ費）の割合：4.10%

現場管理費に占める実績変更対象費（募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用）の割合：0.93%

(2) 実績変更対象費の支出実績を踏まえて設計変更が必要な場合は、「実績変更対象費に関する実績報告書（様式2）」及び実績変更対象費について実際に支払った全ての証明書類の原本とその写し（領収書、領収書の出ないものは金額の妥当性を証明する書類等。）を監督職員に提出すること。

なお、原本は監督職員の照合・確認後、返却する。

3 実績変更対象費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、受注者が実績変更対象費について実際に支払った額のうち証明書類において確認された費用から、土地改良事業等請負工事積算基準・森林整備保全事業設計積算要領※1に基づき算出した額における実績変更対象費を差し引いた額を加算して算出する。なお、全ての証明書類の提出がない場合であっても、提出された証明書類をもって設計変更の根拠資料とする。

4 受注者の責めによる工事工程の遅れ等受注者の責めに帰すべき事由による増加費用については、設計変更の対象としない。

5 受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合については、法的措置及び指名除外等の措置を行う場合がある。

6 疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。

様式 1

実績変更対象費に関する内訳書

| 費目 | | 費用 | 内容 | 実績計上額 |
|-------|-----|-----------|-------------------------|-------|
| 共通仮設費 | 運搬費 | 建設機械の運搬費 | 建設機械の運搬等に要する費用 | |
| | 準備費 | 伐開・除根・除草費 | 準備作業に伴う伐開，除根，除草作業に要する費用 | |
| 合計 | | | | |

※費用は，全て税抜価格とする。

実績変更対象費に関する実績報告書

| 費目 | | 費用 | 内容 | 実績計上額 |
|-------|-------|-------------------|---|-------|
| 共通仮設費 | 営繕費 | 借上費 | 労働者宿舍等の敷地借上げに要する地代及び労働者宿舍等を建築する代わりに貸しビル、マンション、民家等を長期借上げする場合に要する費用 | |
| | | 宿泊費 | 労働者が、旅館、ホテル等に宿泊する場合に要する費用 | |
| | | 労働者送迎費 | 労働者をマイクロバス等で日々当該現場に送迎輸送（水上輸送を含む）をするために要する費用（運転手賃金、車両損料、燃料費等含む） | |
| | 小計 | | | |
| 現場管理費 | 労務管理費 | 募集及び解散に要する費用 | 労働者の赴任手当、労働者の帰省旅費、労働者の帰省手当 | |
| | | 賃金以外の食事、通勤等に要する費用 | 労働者の早出、残業時の食事費（事業主負担分）、食事補助費 労働者の住宅から、会社又は工事現場までの交通機関等の実費費用に応じて支給される手当 | |
| | 小計 | | | |
| 合計 | | | | |

※費用は、全て税抜価格とする。

ため池整備工事共通仕様書

(適用)

1-1 本仕様書は、高さ(堤高)15m未満のフィルタイプのため池(調整池を含む)改修の堤体工、地盤改良工、洪水吐工、取水施設工、浚渫工その他これらに類する工種について適用するものとする。

1-2 設計図書において特に定めのない事項については、次の基準類によらなければならない。なお、基準類と設計図書に相違がある場合は、原則として設計図書の規定に従うものとし、この仕様書に定めのない事項または疑義がある場合は、監督員に確認を求めなければならない。

- | | |
|----------------------|-------------|
| 1. 土地改良事業設計指針「ため池整備」 | 農林水産省農村振興局 |
| 2. 土木工事等共通仕様書 | 農林水産省構造改善局 |
| 3. 広島県農林土木工事共通仕様書 | 広島県農林水産局 |
| 4. 広島県土木工事共通仕様書 | 広島県建設技術センター |
| 5. 農林土木工事施工管理基準 | 広島県農林水産局 |

(一般事項)

2-1 打合せ

この仕様書において「打合せを行う」とされた場合に、監督員は状況に応じ、受注者、現場代理人、監理技術者または主任技術者に対し指示、承諾または助言を行うものとし、指示及び承諾は文書(打合せ簿を含む)によって行うものとする。助言は口頭でも出来るものとする。

2-2 測量

1. 事前測量を行い監督員に結果を提出し、承諾を受けなければならない。
2. 基準点及び水準点は常に保全に努め、施工の支障となる基準点及び水準点は、監督員と協議の上移設し、その管理を適切に行わなければならない。
3. 監督員が別に指示する測量については、これを速やかに実施し、その成果を提出しなければならない。

2-3 段階確認

受注者は、工事完了後外面から明視できない箇所、または重要な工事部分及び、監督員が必要と認めて指示する作業段階ごとに、その施工位置、施工状況等について、監督員の確認を受けなければならない。

2-4 履行報告書

受注者は、月末締めで翌月7日までに履行報告書を監督員に提出しなければならない。

2-5 定義

1. 「鋼土、刃金土」とは、堤体盛土のうち、遮水を目的とした部分をいう。特に「刃金土」

という場合は、遮水性部分または工法を示し、「鋼土」とは遮水性部分に用いる材料を示す場合もある。

2. 「ランダム材」とは、堤体盛土のうち遮水性ゾーン（鋼土、刃金土）以外の部分をいう。
3. 「ドレーン」とは、堤体からの浸透水による細粒材料の流失を防止し、かつ浸透水を堤体外へ安全に排出流下させることにより、堤体の浸透破壊を防止するものをいう。
4. 「コンタクトクレイ」とは、土質材料と基礎岩盤面あるいはコンクリート構造物面が接する箇所において密着性をより高めるために貼付ける粘土質材料をいう。
5. 「前法（表法）」とは、堤体上流側の法面をいう。
6. 「後法（裏法）」とは、堤体下流側の法面をいう。
7. 「取水施設」とは、底樋等の土木構造物と取水バルブ（ゲート）等の機械設備を含めたものの総称である。
8. 「取水設備」とは、取水施設における取水バルブ（ゲート）等の機械設備を示す。
9. 「樋管」とは、底樋、斜樋を含めたものの総称である。
10. 「腰ブロック」とは、ドレーンを保護し、かつ浸透水を堤体外に速やかに排水流下させる積ブロックをいう。
11. 「土砂吐」とは、ため池の最も低位置に設けられた池内に堆積する土砂等の排除施設をいう。

2-6 使用資材

1. 設計図及び仕様書に特定の製品名及び製造業者名を表示していない場合は、「日本工業規格（JIS 製品）、団法人日本水道協会（JWWA 製品）」または監督員が認める同等以上の製品であることとする。
2. 受注者は、本工事に使用する主要な資材について、名称・規格・品質・各種試験成績書及び購入先が確認できる資料を提出し、監督員の承諾を受けなければならない。

2-7 コンクリート工

この工事に使用するコンクリートは、「広島県土木工事共通仕様書」によるものとし、セメントは高炉B種とし、使用区分は次表のとおりとする。

| 表 示 | 名 称 | 設計基準強度 | 粗骨材最大寸法 | スランプ | 水セメント比 |
|---------|----------|-------------------------------|---------|------|--------|
| 21-20-8 | 鉄筋構造物 | $\sigma_{ck}=21\text{N/mm}^2$ | 20mm | 8cm | 55%以下 |
| 18-40-8 | 無筋構造物 | $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ | 40mm | 8cm | 60%以下 |
| 18-40-8 | 均しコンクリート | $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ | 40mm | 8cm | 60%以下 |

2-8 施工体制立入点検について

1. 発注者は、受注者が工事の施工に当たり、遵守しなければならない法令上の義務が適正に履行されているかの立入調査を行うことができる。

2. 受注者は、発注者の指名する者が、工事現場、現場事務所または営業所に立入調査を実施する場合は、これを受け入れなければならない。

<施工一般>

(堤体工)

3-1 雑物除去工

1. 受注者は、掘削に当たり、堤敷内の腐植土、草木根等の有機物及び基礎として不適当なもの並びに池水の浸透を誘導する雑物（風化土、転石、泥土等）は完全に除去しなければならない。なお、現地状況により完全に除去できない場合には、監督員と協議しなければならない。
2. 受注者は、設計図書に基づき工事現場内にある地表物及び物件を処理しなければならない。また、設計図書に示されていない地表物等については、監督員と協議しなければならない。

3-2 土取場

1. 堤体盛土材料の採取に当っては、指定する土取場について採取計画を施工計画書に記載し、監督職員の承諾を得なければならない。
2. 受注者は、伐開または採土前に土取場で監督職員、所有者立会のもとに範囲等を確認し、後でトラブルのないようにしなければならない。また、数量の確認ができるよう着工前後の測量、写真等必要書類を整理しなければならない。

3-3 表土剥ぎ取り

1. 受注者は、改修する堤体表土の剥ぎ取りに当たり、原則として全面にわたり同時に施工するものとする。
なお、やむを得ず盛土の進捗に応じて表土を剥ぎ取る場合には、表土と盛土が混合しないようにしなければならない。
2. 受注者は、表土の剥ぎ取りに当たり、設計図書に定めのない限り 30cm 以上とし、剥ぎ取り面に樹木の根等が残る場合、これを除去しなければならない。
なお、現地状況により除去できない場合には、監督員と協議しなければならない。

3-4 掘削工

1. 受注者は、掘削に当たり、計画基礎地盤標高に達する前に、ボーリング結果と現地の照合を行う等、地盤の確認を行い、地盤改良の可否を検討するものとする。地盤改良等が必要となった場合には、監督員と協議するものとする。
2. 受注者は、浸透水をその原因により堤防の内外に区分して、誘導処理しなければならない。
3. 受注者は、床掘及び袖掘を設計図書に示す深さに掘り下げ、掘削完了後は監督員の検査を受けなければならない。
ただし、所定の深さ以前に良質堅固な不透水層に遭遇した場合は、監督員の指示を受けなければならない。
4. 受注者は、床掘及び袖掘には原則として火薬使用を避け、基礎の弛緩を防止し、やむを

得ずこれを使用する必要があるときは、監督員の指示を受けなければならない。

5. 受注者は、漏水を絶無にするため、基礎地盤の「凹凸」を取除いてよく清掃し、基礎地盤と築堤土との接触を密にしなければならない。

6. 受注者は、掘削に当たり必要な断面を確保するとともに、極力過掘りを避けるものとする。過掘りとなった場合、地山と同等若しくは良質な材料を用いて埋戻すものとするが、その処置について監督員の指示によるものとし、これに要する経費は受注者の負担により行わなければならない。

7. 受注者は、掘削法面の保護について十分工程計画を検討し、風化、変質が生じないようにしなければならない。

3-5 掘削土の流用工

1. 受注者は、掘削土を築堤材料へ流用する場合、設計図書によるものとする。

2. 受注者は、掘削に先立ち掘削土の盛立材料への流用の適否を検討するために掘削箇所の試験を行うとともに土質試験を実施し、その試験結果を監督員に提出するものとする。なお、試験項目については監督員の指示によらなければならない。

3-6 掘削土の搬出工

1. 受注者は、泥土等軟弱な土砂を現場外へ搬出する場合、建設汚泥再生利用技術基準(案)の第4種建設発生土相当以上(コーン指数(qc)が200kN/m²以上若しくは一軸圧縮強度(qu)が50kN/m²以上)に改良しなければならない。

なお、第4種建設発生土相当以下の泥土等軟弱な土砂を本工事現場外へ搬出する必要がある場合は、監督員と協議するものとする。

2. 受注者は、泥土を他事業、他工事で再利用する場合、事前に泥土に含まれる有害物質に関する試験を行い、「水質汚濁防止法に基づく排水基準(一律排水基準)」を満たしていることを確認するものとする。なお、基準を満たしていない場合は監督員と協議するものとする。

3-7 堤体盛立工

1. 受注者は、盛立材料の試験を設計図書及び監督員の指示により行わなければならない。

2. 受注者は、鋼土には特に水密性の大きい粘質土を選び、透水係数 $k = 1 \times 10^{-5} \text{cm/sec}$ 以下の土を用いなければならない。

(JIS A 1214の方法による、最大乾燥密度の95%以上の時)

3. 受注者は、ランダム材には透水性があり重量の大きい砂質土で、透水係数 $k = 1 \times 10^{-3} \sim 1 \times 10^{-5} \text{cm/sec}$ の土を用いなければならない。

(JIS A 1214の方法による、最大乾燥密度の95%以上の時)

4. 受注者は、築堤用土の採取及び搬入について、1日計画盛土量程度とし、降雨、降雪その他の事由により盛土を中断し、搬入土が余る場合、覆い等を施して過湿あるいは乾燥土とならないよう処置しなければならない。

5. 受注者は、用土運搬の方法について転圧の障害となる軌道、ポスト等は盛土の現場に設けてはならない。
また、自走式運搬機械で行なう場合も、その進入路等の軌跡が集中して過転圧を起さないように、取付部の拡張、運搬方法について考慮しなければならない。
6. 受注者は、築堤用土のまき出し及び転圧に当たり、原則として堤体の縦断方向に施工するものとし、横断方向に層状にならないように注意しなければならない。
ただし、樋管設置のための開削部で作業が困難な場合はこの限りではない。
7. 受注者は、盛土基礎地盤について支持力及び均等性に疑問がある場合には監督員と協議しなければならない。
8. 受注者は、まき出した土を、その日のうちに締固めなければならない。
9. 受注者は、床掘部の盛立において、湧水のあるときはこれを排除して十分に締固めなければならない。なお、排除の方法については、監督員と協議しなければならない。
10. 受注者は、地山及び既成盛立との接触面について特に十分に締固めなければならない。
11. 受注者は、盛土作業について最凹部から各層平坦に締固め、設計図書に示す高さまで盛立てるものとする。
12. 受注者は、水平な面を施工する場合、平坦な締固め、排水が良好となるよう施工しなければならない。
13. 受注者は、タイヤローラまたは振動ローラで転圧作業を行うこととする。
14. 受注者は、転圧作業に当たり、ローラの転圧幅は30cm以上重複させなければならない。
15. 受注者は、地山または既成盛立との接触面及び地形上ローラの使用が不可能な箇所の転圧に際しては、地山との密着及び既成盛立との均一化を図るよう特に留意し、タンパ、振動ローラ等の小型締固め機械または人力で入念に締固めなければならない。
16. 受注者は、法面部の盛土について、規定以上の寸法の広さまでまき出し、十分締固めを行うものとする。また、はみ出した部分は、盛立完了後に切り取り、法面を仕上げるものとする。
17. 受注者は、冬期の盛立において、盛立面の氷雪または凍土、霜柱は必ず除去して転圧しなければならない。また、含水比あるいは締固め密度が所定の値を満足していない場合、その1層を破棄あるいは再締固めしなければならない。
18. 受注者は、盛土の施工中において、用土の不適若しくは転圧の不十分、または受注者の不注意によって湧水あるいは盛立法面の崩壊があった場合、その部分及びこれに関連する部分の盛立について再施工しなければならない。
19. 受注者は、盛立現場の排水を常に十分行い、雨水等が盛立部分に残留しないよう緩勾配をつけて仕上げるものとする。
20. 受注者は、転圧後平滑面が出来た場合、次層との密着を図るため、かき起しをしてから

次のまき出しを行わなければならない。

21. 受注者は、まき出し面が乾燥した場合は散水等により、まき出し材料と同程度の含水比となるよう調整し施工しなければならない。
22. 受注者は、まき出し土中に過大な粒径の岩石、不良土及びその他草木根などがある場合、これを除去しなければならない。
23. 受注者は、盛土作業中に沈下等の有害な現象があった場合、その処理方法について監督員と協議しなければならない。
24. 受注者は、岩盤面に盛立する場合、浮石やオーバーハング部を取除き、十分清掃のうえコンタクトクレイを貼り付けた後施工しなければならない。
また、コンタクトクレイを施工するときは、その厚さ及び施工方法について監督員と協議しなければならない。
25. 受注者は、締固めに当たり、過転圧による品質の低下に十分注意し、適正な盛立管理のもとに施工しなければならない。
26. 受注者は、締固め後、乾燥によるクラックが発生した場合、その処理範囲について監督員と協議し、健全な層まで取除き再施工しなければならない。
27. 受注者は、盛立作業ヤード上で締固め機械を急旋回してはならない。
28. 受注者は、施工中において用土の含水比、締固め試験、透水試験等の施工管理試験を行わなければならない。
29. まき出し厚さ、転圧回数標準は次のとおりとする。ただし、施工前及び土質変更時には現場盛土試験を行い、転圧状況等の確認を行い、監督員と協議し決定するものとする。

| | タイヤローラ (3500m/h) | | 振動ローラ (1000m/h) | | タンパ (550m/h) | |
|------|---------------------|-------------|--------------------|-------------|-----------------|-------------|
| | まき出厚 (m) | 転圧回数 (回) | まき出厚 (m) | 転圧回数 (回) | まき出厚 (m) | 転圧回数 (回) |
| 鋼 土 | 0.20 | 8 | 0.20 | 8 | 0.10 | 8 |
| ランダム | 0.30 | 6 | 0.30 | 6 | 0.20 | 6 s |

30. 施工管理

- ① 施工管理は、別紙ため池出来形管理基準（写真撮影）及びため池品質管理基準によるものとし、試験方法、回数、施工管理基準は本仕様書によるものとする。
- ② 受注者は、土質が変化する時等、監督員の指示により含水比試験を行わなければならない。許容含水比は最適含水比±5%とする。
- ③ 試験結果が管理基準値に達しない場合は監督員の指示にしたがうものとする。

3-8 コンクリート工

受注者は、構造物の施工に当たり、図面に表示している箇所以外で生コンクリートの施工

打継ぎを行う場合には、塩ビ製止水板を設置し、漏水がないようにするものとする。

3-9 法面保護工

1. 受注者は、設計図書で示された工法で充分転圧し、法面を整形しなければならない。
2. 受注者は、曲線部及び局部で波止ブロックの施工ができない箇所は、強度 $18\text{N}/\text{mm}^2$ 以上のコンクリートで仕上げなければならない。

3-10 裏法フィルター工

受注者は、後法（裏法）フィルターの施工に当たり、1層の仕上がり厚さが30cm以下となるようまき出し、タンパ（60～100kg級）等により締固めなければならない。

3-11 腰ブロック工

受注者は、腰ブロック水抜孔の施工に当たり、塩化ビニル管（VU $\phi 50\text{mm}$ ）を $2\sim 3\text{ m}^2$ に1箇所程度の割合で設置しなければならない。

3-12 ドレーン工

受注者は、碎石または砂によるドレーンについて、1層の仕上り厚さが30cm以下となるようまき出し、振動ローラまたはタンパ（60～100kg級）等により締固めなければならない。

（地盤改良工）

4-1 浅層改良工

1. 受注者は、設計図書に示す種類の固化材を使用するものとし、地盤改良の施工方法等を施工計画書に記載し、監督員に提出しなければならない。なお、これ以外の改良方法を行なう場合には、監督員と協議しなければならない。
2. 受注者は、工事着手前に室内配合試験を行い、使用する固化材の添加量について監督員の承諾を得なければならない。
3. 受注者は、風による飛散公害と作業員の健康障害等を招かないよう必要な措置を講じるとともに天候に留意し、雨天、強風時及び気温 $5\text{ }^\circ\text{C}$ 以下のときは散布してはならない。また、施工時に異常が発生した場合には、直ちに監督員に報告し、指示を受けるものとする。
4. 受注者は、バックホウ等により所定の深さまで現地土と固化材を混合・攪拌するものとし、混合状態の良否を観察し、目視による色むらがなくなるまで行うものとし、混合むらが生じた場合は、再度混合する。
5. 受注者は、固化材を混合、攪拌し所定の養生期間を経た後、基盤面の仕上げを行うものとする。
6. 受注者は、セメント系固化材を使用する場合、必要に応じて透流水のPHを測定するものとする。なお、測定方法については、監督員の指示を受けるものとする。
7. また、六価クロム溶出試験（及びタンクリーチング試験）を実施し、試験結果（計量証明書）を提出するものとする。試験方法は「セメント及びセメント系固化材を使用した改良

土などの六価クロム溶出試験実施要領」によるものとする。また、土質条件、施工条件等により試験方法、検体数に変更が生じた場合は、監督員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

(洪水吐工)

5-1 洪水吐工

1. 受注者は、堰体に接する部分の掘削に当たり、発破と過掘りを避けて、基盤を緩めないようにしなければならない。また、洪水吐の越流堰設置箇所部分の掘削は、正確な断面を保持しなければならない。
2. 受注者は、設計図書に掘削土等の流用計画が示されている場合、流用工種との工程調整を図り、所定量を確保しなければならない。
3. 受注者は、特に堰体コンクリートと岩盤の密着について留意し、浮石等を除去、清掃のうえモルタルを敷き均して施工しなければならない。
4. 受注者は、堤体越流部及び放水路の断面形状等について、設計図書によるものとし、表面に生じた空隙にはコンクリート等を充填し、突起部はすべて削り取って平滑に仕上げなければならない。
5. 受注者は、洪水吐周辺の盛土について、土とコンクリートの境界面が水みちとならないように施工しなければならない。
6. 受注者は、設計図書のとおり床版止めアンカーを正確に取付けなければならない。

(取水施設工)

6-1 取水施設工

1. 受注者は、底樋管巻立コンクリート及び止水壁周辺の盛土について、境界面が水みちとならないよう、特に十分に締固めなければならない。また、締固め機械によって底樋管等に損傷を与えないよう注意して施工しなければならない。
2. 受注者は、底樋管上の盛土の転圧について巻立コンクリートの天端から 60cm までは、重機械によらずにタンパ等で十分に締固めなければならない。
3. 受注者は、取水施設設置のための現況堤体開削部について、盛土材料と旧堤体土とのなじみを良くするため境界面のかき起しや散水を行うものとし、堤体開削部より漏水することのないように施工しなければならない。
4. 受注者は、掘削において、管敷設、接合、基礎工、埋戻し等の作業及び管体の安全を考慮して必要な幅員及び法勾配を確保するものとし、過掘りの発生は極力避けなければならない。継手掘り箇所またはやむを得ず基礎地盤を過掘りした場合、良質な材料を用いて締固め、当初地盤と同等程度に復元しなければならない。
5. 受注者は、設計図書に示すとおり取水施設の継手を設置しなければならない。なお、盛土の圧密沈下等により支障を生じないようにしなければならない。
6. 受注者は、堤体盛土に支障のないよう工程上余裕を持って底樋管を設置するものとする。

7. 受注者は、管路の埋戻し用土に掘削土を流用するとき石礫、有機物等の有害物を含まないようにしなければならない。
8. 受注者は、斜樋管に塩ビ管・ヒューム管等を用いる場合、管体に損傷を与えないよう丁寧に取扱い、継手は水密になるよう接合しなければならない。
9. 受注者は、底樋管と斜樋管の取付部、斜樋管の取水孔部、施工継手等は漏水のないよう施工しなければならない。
10. 受注者は、樋管工事の施工に当たり樋管部巻立コンクリート打設前及び樋管完成時の各段階で監督員の承認を受けなければならない。

(仮設備工)

7-1 道路工

1. 工事用道路は工程計画、安全性を考慮し施工しなければならない。
2. 工事用道路については、施工計画書に記載しなければならない。

7-2 水替工

1. 仮締切、仮廻し水路は、設計図書によるほか、流水等に対し安全な構造とし適切な維持管理をしなければならない。
2. 工事に起因する汚濁水は、環境保全、自然保護等について十分留意し、必要に応じて流末処理（沈砂池等）をするなど、十分に注意しなければならない。
3. 受注者は、汚濁水の流出等不測の事態が生じた場合は、監督員及び関係者に速やかに連絡し迅速に対処しなければならない。
4. 仮締切内の水替は排水計画に万全を期し常時適切に管理をしなければならない。

7-3 仮排水工の管理

1. 仮排水工は、受注者の責任において適切な維持管理をしなければならない。
2. 仮排水工の計画流量を超える場合の処置については、あらかじめ監督員と協議するものとし、緊急時に備えなければならない。

ため池 品質管理基準

| 種別 | 重要度 | 試験(測定)項目 | 管 理 基 準 | | | |
|------|-----|-----------|----------------|--|--------------------------------------|---|
| | | | 試験(測定)方法 | 規 格 値 | 試 験 (測 定) 基 準 | 摘 要 |
| 材料試験 | 必須 | 土の粒度試験 | JIS A 1204 | | 原則として、当初及び土質の変化時、ただし規模等により回数は別途表示。 | ※必須の試験(測定)項目は必ず実施すること |
| | | 土の突固め試験 | JIS A 1210 | | | |
| | | 土の密度試験 | JIS A 1202 | | | |
| | | 土の透水試験 | JIS A 1218 | | | |
| | | 土の含水比試験 | JIS A 1203 | | | |
| | その他 | 土の一軸試験 | JIS A 1216 | | 当初設計に比べ重大な変化が認められる場合、発注者と協議してから実施のこと | ※その他の試験(測定)項目は必要に応じて実施すること |
| | | 土の三軸圧縮試験 | 土木試験基準 | | | |
| | | 土の圧密試験 | JIS A 1217 | | | |
| | | 土のセン断試験 | 土木試験基準 | | | |
| | | 土の液性限界試験 | JIS A 1205 | | | |
| | | 土の塑性限界試験 | JIS A 1206 | | | |
| 施工試験 | 必須 | 土の含水比試験 | JIS A 1203 | 施工含水比は、標準突き固め最適含水比の±5.0%の範囲にあること。 | | |
| | | 六価クロム溶出試験 | 環境庁告示第46条溶出試験 | 試験方法1 | | 地盤改良工施工前 |
| | | 現場密度試験 | JIS A 1210 | D値95%以上 | | 遮水性ゾーン： 盛土1m毎、延長50m毎に1回、1回当たり3個 ランダムゾーン： 盛土2m毎、延長50m毎に1回、1回当たり3個 |
| | | 現場透水試験 | 立坑法 JGS1316 | K=1.0*10 ⁻⁵ cm/s以下 | | 遮水性ゾーン： 盛土1m毎、延長50m毎に1回、1回当たり1個 |
| | | | | K=1.0*10 ⁻³ ~1.0*10 ⁻⁵ cm/s | | ランダムゾーン： 盛土2m毎、延長50m毎に1回、1回当たり1個 |

ため池 出来形管理基準(写真撮影)

| 種 類 | 細 目 | 撮 影 箇 所 | 撮 影 頻 度 | 摘 要 |
|------|-----|---|---|-----|
| 堤体工 | | 盛土幅員、まき出し厚、転圧、法長、法面(芝)法勾配、排水側溝その他必要な箇所を撮影する | 施工延長概ね20～40mにつき1箇所の割合で撮影する。 上記に満たない場合は2箇所撮影する。 | |
| 余水吐工 | | 床掘、基礎、幅、高さ、厚さ、配筋、打継目、パイプ敷設、外観検査、ジョイント関係、その他必要箇所を撮影する。 | 概ね2スパンにつき1箇所の割合で撮影する。 箇所単位の構造物については適宜撮影する。 | |
| 樋管工 | | 床掘、基礎、幅、高さ、厚さ、配筋、打継目、その他必要箇所を撮影する。 | 施工延長概ね10mにつき1箇所の割合で撮影する。箇所単位の構造物については適宜撮影する。 | |
| | | | | |

ため池 段階確認 事項

| 項 目 | 内 容 | 備 考 |
|----------|---------------|------------|
| 地盤支持力の確認 | 余水吐 30kN/m2 | キャスポル等にて確認 |
| | | |
| | | |
| | | |
| 準備工 | 丁張 | |
| 盛土工 | 現場透水試験、現場密度試験 | 品質管理基準のとおり |
| 鉄筋構造物 | 鉄筋組立完了時 | |
| | | |
| | | |

総括情報表

| | | |
|---|--|-----|
| 変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系 | 0 74 福山市(沼隈) 00-07.08.01(0) 9 公共(011015～) | |
| | 当世代 | 前世代 |
| 諸経費工種 工事費端数区分 週休補正区分 施工地域・工事場所区分 契約保証費区分 前払支出割合区分 軽油区分 復興補正区分 ICT補正区分 | 21 ため池工事 01 千円未満切捨 00 補正なし 00 補正なし 01 金銭的保証(0.04%) 00 補正なし 00 一般軽油使用 00 補正なし 00 補正なし | |
| | | |

本工事費

内訳表

| 費目・工種・施工名称など | 数 | 量 | 単 | 位 | 単 | 価 | 金 | 額 | 備 | 考 |
|--------------------------|----|---|---|---|----|---|---|---|--------------|---|
| 本工事費 | | | | | | | | | | |
| ため池 | | | | | | | | | レベル1 | |
| 堤体工 | 1 | | | | 式 | | | | レベル2 | |
| 掘削工 | 1 | | | | 式 | | | | レベル3 | |
| 土砂(堤体)掘削 【土質】 | 1 | | | | 式 | | | | レベル4 | |
| 掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準 | | | | | m3 | | | | 00 | |
| 掘削 軟岩 片切掘削 | 94 | | | | m3 | | | | 単第 0 -0001号表 | |
| 流用土盛土 | 3 | | | | m3 | | | | 00 | |
| | | | | | | | | | 単第 0 -0002号表 | |
| ランダム 【土質】 | 1 | | | | 式 | | | | レベル3 | |
| | | | | | | | | | レベル4 | |
| | | | | | m3 | | | | | |

本工事費

内訳表

| 費目・工種・施工名称など | 数 量 | 単 位 | 単 価 | 金 額 | 備 考 |
|---|-----|-----|-----|-----|--------------------|
| 盛土 流用土, 4.0 W 振動ローラ まき出厚30cm, 転圧回数6回 | 770 | m3 | | | 00 単第 0 -0003号表 |
| 盛土 流用土, 2.5 W<4.0 振動ローラ まき出厚30cm, 転圧回数6回 | 9 | m3 | | | 00 単第 0 -0005号表 |
| 盛土 流用土, 1.0 W<2.5 振動ローラ まき出厚30cm, 転圧回数6回 | 87 | m3 | | | 00 単第 0 -0006号表 |
| 盛土 流用土, W<1.0 振動ローラ まき出厚30cm, 転圧回数6回 | 9 | m3 | | | 00 単第 0 -0010号表 |
| 盛土 流用土, 人力 振動コンパクト まき出厚20cm, 転圧回数6回 | 4 | m3 | | | 00 単第 0 -0013号表 |
| 盛土・堤外 粘性土・礫質土 | 1 | m3 | | | 00 単第 0 -0017号表 |
| 流用土運搬 【土質】 | | m3 | | | レベル4 |
| 積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満 | 760 | m3 | | | 00 単第 0 -0018号表 |
| 土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離0.3km以下 | 760 | m3 | | | 00 単第 0 -0019号表 |

本工事費

内訳表

| 費目・工種・施工名称など | 数 | 量 | 単 | 位 | 単 | 価 | 金 | 額 | 備 | 考 |
|---|-----|---|---|----|---|---|---|---|------|--------------|
| 法面整形工 | | | | | | | | | レベル3 | |
| 法面整形(盛土部) 【土質】 | 1 | | | 式 | | | | | レベル4 | |
| 法面整形 盛土部 法面締固め無し 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土 | 250 | | | m2 | | | | | 00 | 単第 0 -0020号表 |
| 法面植生工 | 1 | | | 式 | | | | | レベル3 | |
| 人工張芝 【材料種別】 | | | | m2 | | | | | レベル4 | |
| 芝付工 全面張 人工芝(幅 100cm程度) | 140 | | | m2 | | | | | 00 | 単第 0 -0021号表 |
| 作業残土処理工 | 1 | | | 式 | | | | | レベル3 | |
| 作業残土処理 | | | | m3 | | | | | レベル4 | |
| 積込(ルーズ) 破碎岩 平均施工幅1m以上2m未満 | 8 | | | m3 | | | | | 00 | 単第 0 -0022号表 |

本工事費

内訳表

| 費目・工種・施工名称など | 数 | 量 | 単 | 位 | 単 | 価 | 金 | 額 | 備 | 考 |
|---|----|---|----|----|---|---|---|---|----|--------------|
| 土砂等運搬 標準 軟岩 DID区間無し 距離9.5km以下(7.5km超) | 8 | | m3 | | | | | | 00 | 単第 0 -0023号表 |
| 処分費対象額調整(直接工事費計上分) 「処分費等」の取扱いによる | | | | | | | | | | |
| 建設発生土受入費 軟岩 | 8 | | m3 | | | | | | 00 | |
| 堤体付帯工 | | | | | | | | | | レベル2 |
| コンクリートブロック工 | 1 | | | 式 | | | | | | |
| コンクリートブロック積 【材料種別】 | 1 | | | 式 | | | | | | レベル3 |
| コンクリートブロック積工(練積) 滑面ブロック 18-8-40BB | 50 | | m2 | | | | | | 00 | 単第 0 -0024号表 |
| 裏込砕石 【規格】 | | | | m3 | | | | | | レベル4 |
| 胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック RC-40 | 16 | | m3 | | | | | | 00 | 単第 0 -0025号表 |

本工事費

内訳表

| 費目・工種・施工名称など | 数 | 量 | 単 | 位 | 単 | 価 | 金 | 額 | 備 | 考 |
|-------------------------------|----|---|---|---|---|---|---|---|--------------|------|
| 吸出し防止材(全面)設置 吸出し防止材(各種) | 47 | | m | 2 | | | | | 00 | |
| コンクリートブロック基礎 【規格】 | | | | | | | | | 単第 0 -0026号表 | レベル4 |
| ブロック基礎工 A300-B600 RC-40 | 5 | | m | | | | | | 00 | |
| 岩着基礎工 ck=18N/mm2 | 13 | | m | | | | | | 単第 0 -0027号表 | 00 |
| 天端コンクリート 【規格】 | | | | | | | | | 単第 0 -0032号表 | レベル4 |
| 天端コンクリート工 ck=18N/mm2 | | | | | | | | | 00 | |
| 山側 斜樋工 | 18 | | m | | | | | | 単第 0 -0034号表 | レベル2 |
| 本体工 | 1 | | | | 式 | | | | | レベル3 |
| 斜樋工 【規格】 | 1 | | | | 式 | | | | | レベル4 |
| | | | | | m | | | | | |

本工事費

内訳表

| 費目・工種・施工名称など | 数 量 | 単 位 | 単 価 | 金 額 | 備 考 |
|--|-------|-----|-----|-----|--------------------|
| コンクリート 無筋・鉄筋構造物 コンクリート(各種) バックホウ(クレーン機能付)打設 | 6.2 | m3 | | | 00 単第 0 -0036号表 |
| 型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物 | 21 | m2 | | | 00 単第 0 -0037号表 |
| 均しコンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設 | 1.2 | m3 | | | 00 単第 0 -0038号表 |
| 型枠 一般型枠 均しコンクリート | 2.2 | m2 | | | 00 単第 0 -0039号表 |
| 鉄筋工 SD295_D13 一般構造物 [規]10t未満 | 0.323 | t | | | 00 単第 0 -0040号表 |
| 斜樋管 直管(両差し口) V U 薄肉管 150mm | 5.6 | m | | | 00 単第 0 -0041号表 |
| 空気管 直管(両差し口) V U 薄肉管 50mm | 4 | m | | | 00 単第 0 -0042号表 |
| ため池栓 【規格】 | | 個 | | | レベル4 |
| ため池栓 50 青銅製(1.5mSUSチェーン付) | 8 | 個 | | | 00 |

本工事費

内訳表

| 費目・工種・施工名称など | 数 | 量 | 単 | 位 | 単 | 価 | 金 | 額 | 備 | 考 |
|---|-----|---|----|----|---|---|---|---|----------------------|---|
| 取水管 薄肉管(VU)(JISK6741)PE 呼び径50(60×1.8) | 3.2 | | m | | | | | | 00 | |
| 継手工 | 1 | | | 式 | | | | | レベル3 | |
| 目地板 【材料種別・規格】 | | | | m2 | | | | | レベル4 | |
| 目地板 1工事当り使用量30m2未満 樹脂発泡体(30倍発泡)t=10mm | 0.5 | | m2 | | | | | | 00 | |
| 止水板 【規格】 | | | | m | | | | | 単第 0 -0043号表 レベル4 | |
| 止水板 幅CF200×厚さ5mm(塩ビ製) | 1 | | m | | | | | | 00 | |
| ダウエルバー 【規格】 | | | | 本 | | | | | 単第 0 -0044号表 レベル4 | |
| ダウエルバー取付 異形棒鋼 D16 | 8 | | 本 | | | | | | 00 | |
| 収縮目地 | | | | m2 | | | | | 単第 0 -0045号表 レベル4 | |

本工事費

内訳表

| 費目・工種・施工名称など | 数 | 量 | 単 | 位 | 単 | 価 | 金 | 額 | 備 | 考 |
|---|-----|---|---|---|---|---|---|---|----|----------------------|
| 余水吐工 コンクリート継目工(ペイント塗装) | 0.5 | | m | 2 | | | | | 00 | 単第 0 -0046号表 レベル2 |
| 作業土工 | 1 | | | 式 | | | | | | レベル3 |
| 床掘り | 1 | | | 式 | | | | | | レベル4 |
| 床掘り 土砂 平均施工幅1m以上2m未満 土留方式無し 障害無し | 110 | | m | 3 | | | | | 00 | 単第 0 -0047号表 |
| 基面整正 | 54 | | m | 2 | | | | | 00 | 単第 0 -0048号表 レベル3 |
| 本体工 | 1 | | | 式 | | | | | | レベル4 |
| 洪水吐工 【規格】 | | | | m | 3 | | | | | |
| コンクリート 無筋・鉄筋構造物 コンクリート(各種) バックハウ(クレーン機能付)打設 | 37 | | m | 3 | | | | | 00 | 単第 0 -0036号表 |

本工事費

内訳表

| 費目・工種・施工名称など | 数 量 | 単 位 | 単 価 | 金 額 | 備 考 |
|--|-------|-----|-----|-----|--------------------|
| 型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物 | 71 | m2 | | | 00 単第 0 -0037号表 |
| 型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物(合板円形型枠使用) | 6.1 | m2 | | | 00 単第 0 -0049号表 |
| 均しコンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設 | 4.8 | m3 | | | 00 単第 0 -0038号表 |
| 型枠 一般型枠 均しコンクリート | 2.9 | m2 | | | 00 単第 0 -0039号表 |
| 鉄筋工 SD295_D13 一般構造物 [規]10t未満 | 1.60 | t | | | 00 単第 0 -0040号表 |
| 鉄筋工 SD295_D16 一般構造物 [規]10t未満 | 0.377 | t | | | 00 単第 0 -0050号表 |
| 止水壁 【規格】 | | m3 | | | レベル4 |
| コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設 | 2.9 | m3 | | | 00 単第 0 -0033号表 |
| 型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物 | 14 | m2 | | | 00 単第 0 -0037号表 |

本工事費

内訳表

| 費目・工種・施工名称など | 数 | 量 | 単 | 位 | 単 | 価 | 金 | 額 | 備 | 考 |
|---|------|---|---|----|---|---|---|---|------|--------------|
| 目地板 【材料種別・規格】 | | | | m2 | | | | | レベル4 | |
| 目地板 1工事当り使用量30m2未満 樹脂発泡体(30倍発泡)t=10mm | 5 | | | m2 | | | | | 00 | 単第 0 -0043号表 |
| 止水板 【規格】 | | | | m | | | | | レベル4 | |
| 止水板 止水板(各種) | 10.7 | | | m | | | | | 00 | 単第 0 -0051号表 |
| 排水路工 | 1 | | | 式 | | | | | レベル2 | |
| 作業土工 | 1 | | | 式 | | | | | レベル3 | |
| 床掘り | | | | m3 | | | | | レベル4 | |
| 床掘り 土砂 上記以外(小規模) | 15 | | | m3 | | | | | 00 | 単第 0 -0052号表 |
| 床掘り 軟岩 片切掘削 | 5 | | | m3 | | | | | 00 | 単第 0 -0053号表 |

本工事費

内訳表

| 費目・工種・施工名称など | 数 | 量 | 単 | 位 | 単 | 価 | 金 | 額 | 備 | 考 |
|--|-----|---|---|----|---|---|---|---|--------------|---|
| 埋戻し | | | | | | | | | レベル4 | |
| 機械併用埋戻(小規模土工) | | | | m3 | | | | | 00 | |
| 本体工 | 4 | | | m3 | | | | | 単第 0 -0054号表 | |
| コンクリート 【規格】 | 1 | | | 式 | | | | | レベル3 | |
| 底張コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設 | 2.5 | | | m3 | | | | | レベル4 | |
| U型水路工 現場打水路 ck=18N/mm2 | 4.1 | | | m | | | | | 00 | |
| コンクリートブロック工 | | | | | | | | | 単第 0 -0056号表 | |
| コンクリートブロック積 【材料種別】 | 1 | | | 式 | | | | | 00 | |
| コンクリートブロック積工(練積) 滑面ブロック 18-8-40BB | 44 | | | m2 | | | | | 単第 0 -0057号表 | |
| | | | | | | | | | レベル3 | |
| | | | | | | | | | レベル4 | |
| | | | | | | | | | 00 | |
| | | | | | | | | | 単第 0 -0058号表 | |

本工事費

内訳表

| 費目・工種・施工名称など | 数 | 量 | 単 | 位 | 単 | 価 | 金 | 額 | 備 | 考 |
|---------------------------------------|----|---|---|----|---|---|---|---|------|--------------|
| 裏込砕石 【規格】 | | | | m3 | | | | | レベル4 | |
| 胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック RC-40 | 13 | | | m3 | | | | | 00 | 単第 0 -0025号表 |
| コンクリートブロック基礎 【規格】 | | | | m | | | | | レベル4 | |
| ブロック基礎工 A400-B450 RC-40 | 13 | | | m | | | | | 00 | 単第 0 -0059号表 |
| 天端コンクリート 【規格】 | | | | m | | | | | レベル4 | |
| 天端コンクリート工 ck=18N/mm2 | 13 | | | m | | | | | 00 | 単第 0 -0061号表 |
| 堤体側 小口止コンクリート 【規格】 | | | | m3 | | | | | レベル4 | |
| 2号小口止工 ck=18N/mm2 | 1 | | | 箇所 | | | | | 00 | 単第 0 -0062号表 |
| コンクリート擁壁工 SGW82 ck=18N/mm2 | 1 | | | 箇所 | | | | | 00 | 単第 0 -0063号表 |

本工事費

内訳表

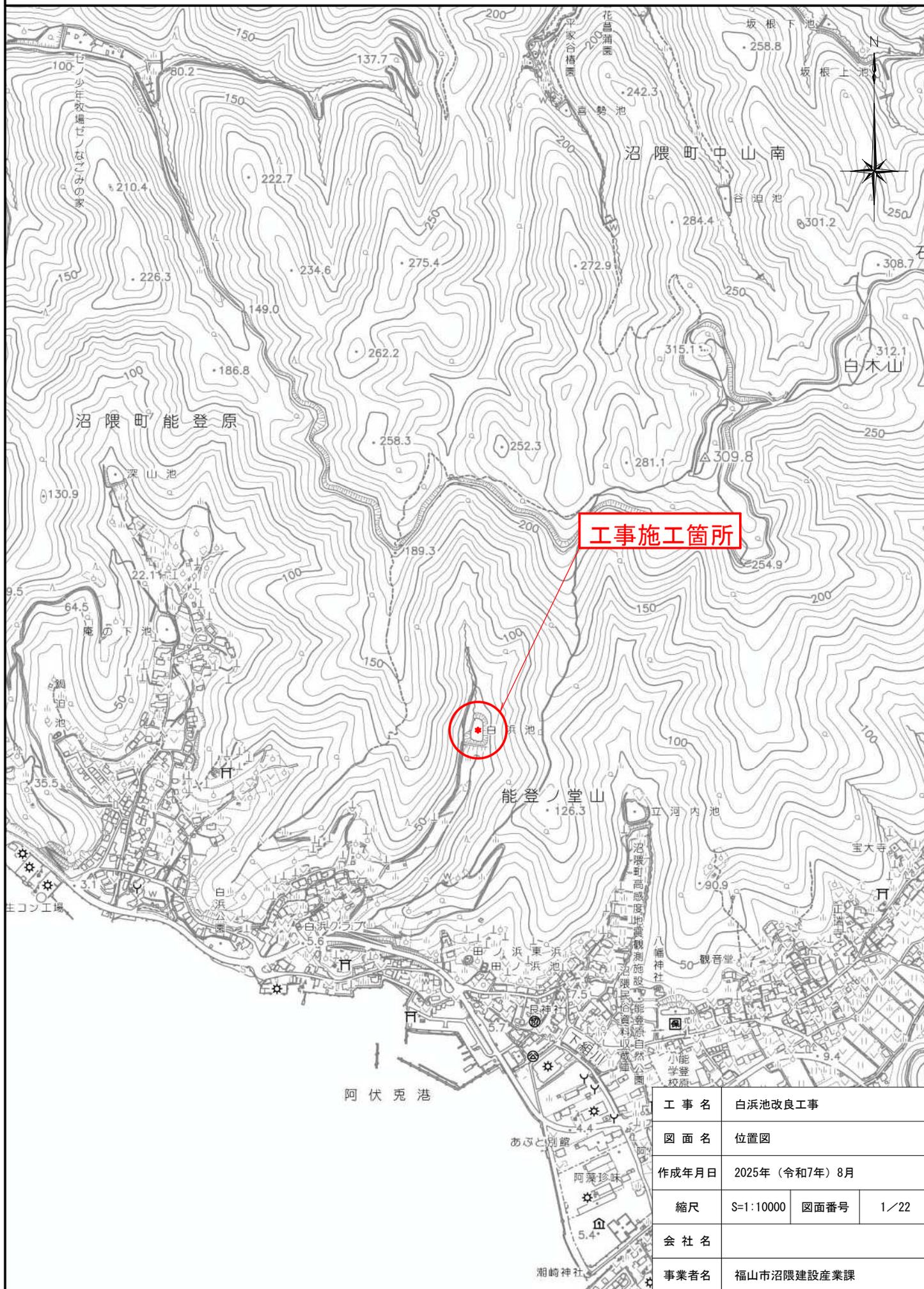
| | 費目・工種・施工名称など | 数 量 | 単 位 | 単 価 | 金 額 | 備 考 |
|-------|--------------|-----|-----|-----|-----|--------------------|
| 仮設工 | | 1 | 式 | | | レベル1 |
| 仮設工 | | 1 | 式 | | | レベル2 |
| 仮設工 | | 1 | 式 | | | レベル3 |
| 仮設工 | | 1 | 式 | | | レベル4 |
| | 任意仮設工 足場工 | 1 | 式 | | | 00 単第 0 -0064号表 |
| 直接工事費 | | | | | | |
| 技術管理費 | | | | | | |
| 技術管理費 | | 1 | 式 | | | レベル2 |
| 技術管理費 | | 1 | 式 | | | レベル3 |

本工事費

内訳表

| 費目・工種・施工名称など | 数 量 | 単 位 | 単 価 | 金 額 | 備 考 |
|--------------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 現場透水試験（簡易法） | 3 | 回 | | | 00 |
| 共通仮設費率 分額 | | | | | |
| 共通仮設費計 | | | | | |
| 純工事費 | | | | | |
| 現場管理費 | | | | | |
| 工事原価 | | | | | |
| 一般管理費率 分 | | | | | |
| 契約保証費 | | | | | |
| 一般管理費計 | | | | | |

位置図 S=1/10,000



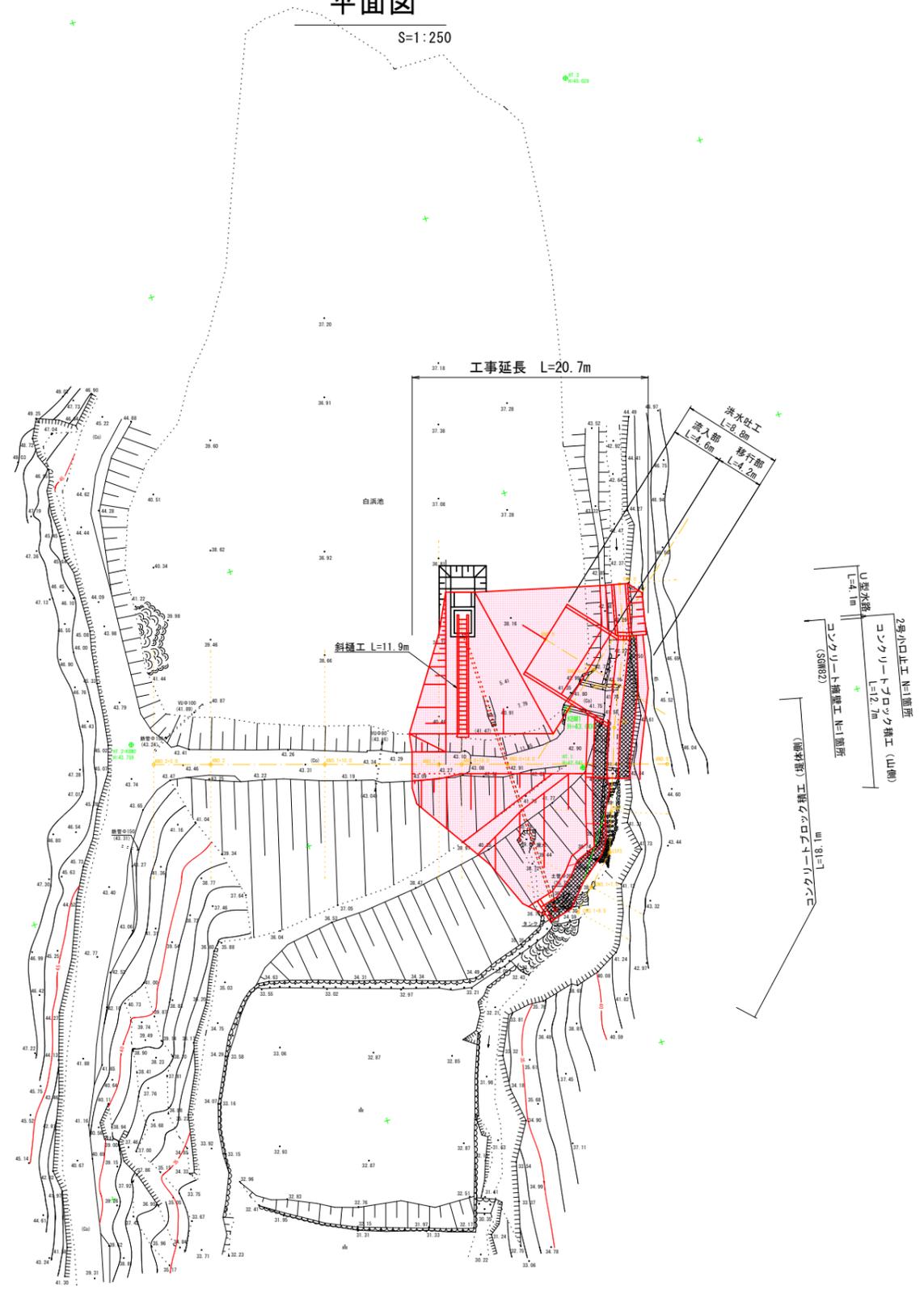
| | | | |
|-------|---------------|------|------|
| 工事名 | 白浜池改良工事 | | |
| 図面名 | 位置図 | | |
| 作成年月日 | 2025年(令和7年)8月 | | |
| 縮尺 | S=1:10000 | 図面番号 | 1/22 |
| 会社名 | | | |
| 事業者名 | 福山市沼隈建設産業課 | | |

平面図

S=1:250



S=1:250

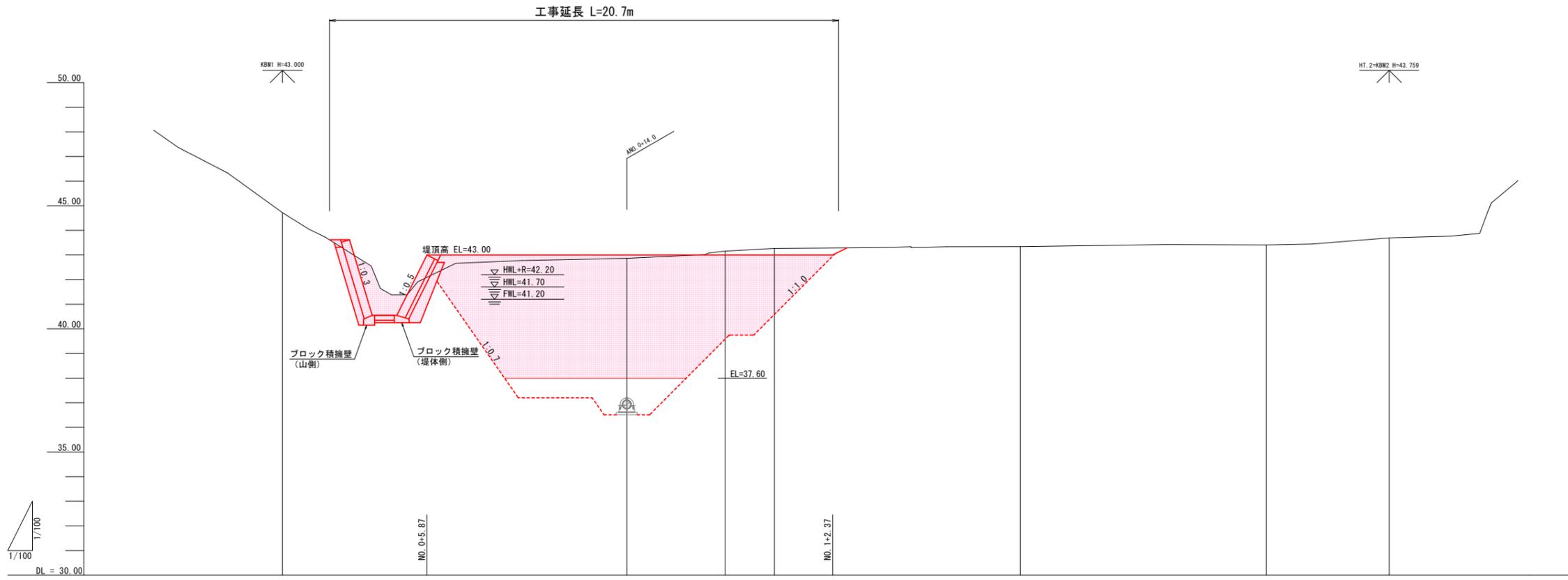


※この図面はA1→A3に縮小しています。

| | | | |
|-------|---------------|------|--------|
| 工事名 | 白浜池改良工事 | | |
| 図面名 | 平面図 | | |
| 作成年月日 | 2025年(令和7年)8月 | | |
| 縮尺 | 1:250 | 図面番号 | 2 / 22 |
| 会社名 | | | |
| 事業者名 | 福山市沼隈建設産業課 | | |

堤体部縦断面図

H=1:100
V=1:100



| | | | | | | | | | |
|------|--|-------|-------------------|----------------|--------|----------------|--|--------|---------------|
| 勾配 | | 43.00 | Level L=16.50m | | 43.00 | | | | |
| 盛高 | | | 0.13 | - | - | | | | |
| 切高 | | | - | 0.16 | 0.27 | | | | |
| 計画高 | | | 43.00 | 43.00 | 43.00 | | | | |
| 地盤高 | | 44.72 | 42.87 | 43.16 | 43.27 | 43.34 | | 43.41 | 43.70 |
| 追加距離 | | 0.000 | 14.000 | 18.000 | 20.000 | 30.000 | | 40.000 | 45.000 |
| 点間距離 | | 0.000 | 14.000 | 4.000 | 2.000 | 10.000 | | 10.000 | 5.000 |
| 測点 | | ANO.0 | ANO.0 +14.0 | ANO.0 +18.0 | ANO.1 | ANO.1 +10.0 | | ANO.2 | ANO.2 +5.0 |
| 曲線 | | | | | | | | | |

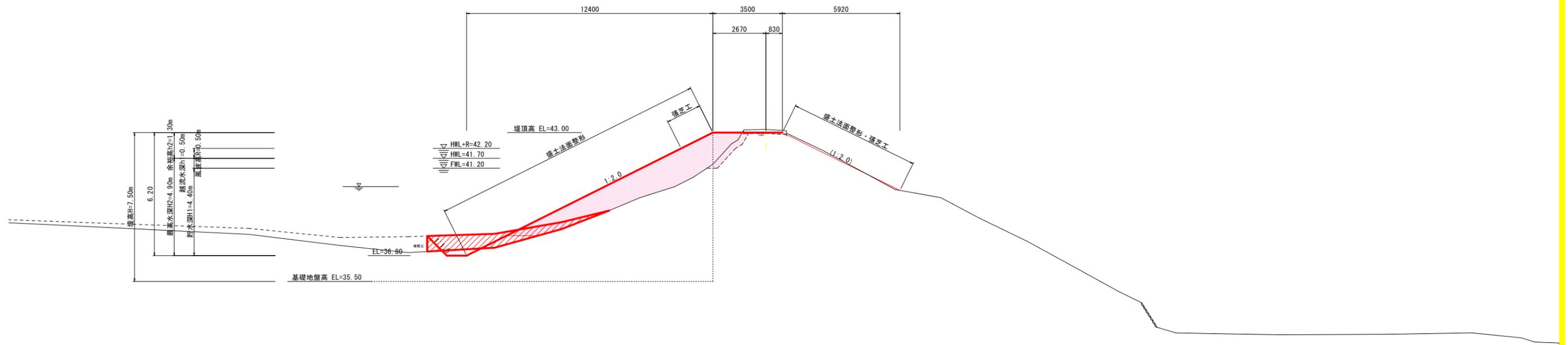
※この図面はA1→A3に縮小しています。

| | | | |
|-------|---------------|------|--------|
| 工事名 | 白浜池改良工事 | | |
| 図面名 | 堤体部縦断面図 | | |
| 作成年月日 | 2025年(令和7年)8月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 3 / 22 |
| 会社名 | | | |
| 事業者名 | 福山市沼隈建設産業課 | | |

堤体部標準断面図

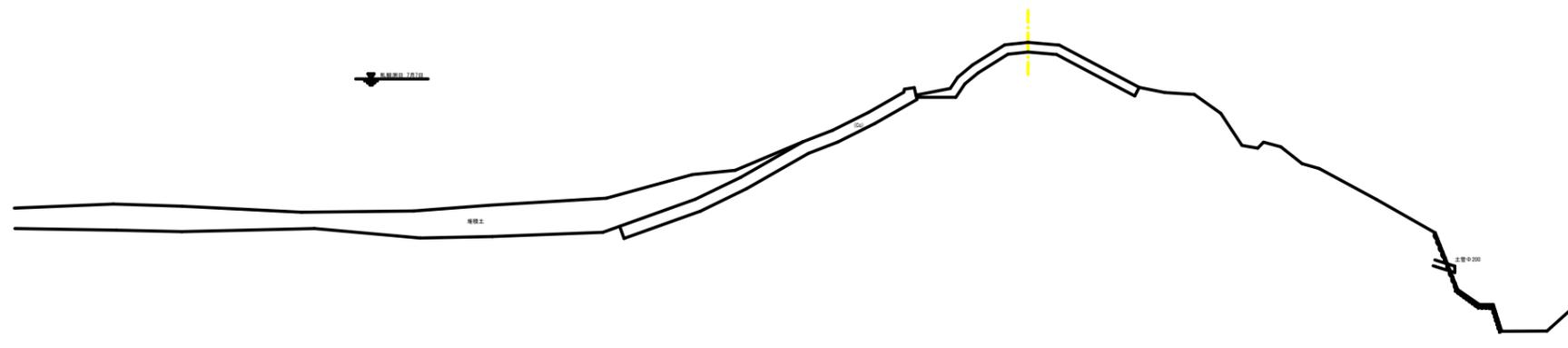
S=1:100

ANO. 0+18.0



DL=30.00

現況取水施設
位置
(ANO. 0+14.0)



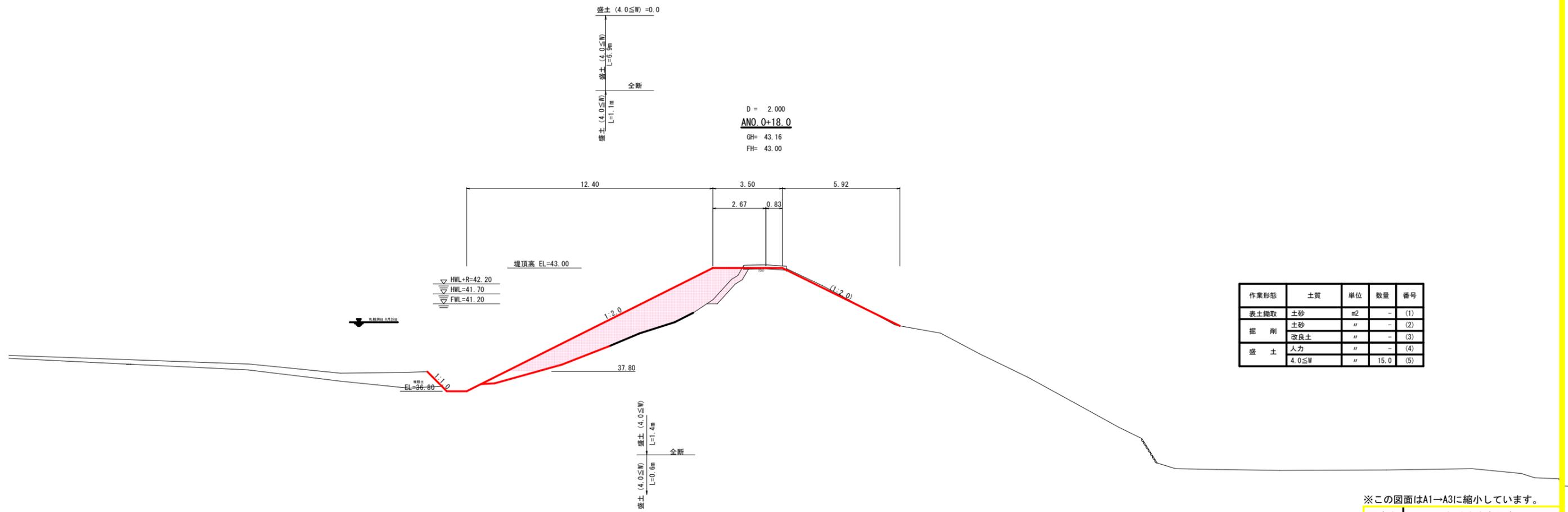
DL=30.00

※この図面はA1→A3に縮小しています。

| | | | |
|-------|---------------|------|------|
| 工事名 | 白浜池改良工事 | | |
| 図面名 | 堤体部標準断面図 | | |
| 作成年月日 | 2025年(令和7年)8月 | | |
| 縮尺 | 1:100 | 図面番号 | 4/22 |
| 会社名 | | | |
| 事業者名 | 福山市沼隈建設産業課 | | |

堤体部横断面図1/2

S=1:100



HWL+R=42.20
HWL=41.70
FWL=41.20

堤頂高 EL=43.00

D = 2.000
ANO. 0+18.0
GH= 43.16
FH= 43.00

| 作業形態 | 土質 | 単位 | 数量 | 番号 |
|------|-------|----------------|------|-----|
| 表土掘取 | 土砂 | m ² | - | (1) |
| 掘削 | 土砂 | " | - | (2) |
| | 改良土 | " | - | (3) |
| 盛土 | 人力 | " | - | (4) |
| | 4.0≦W | " | 15.0 | (5) |

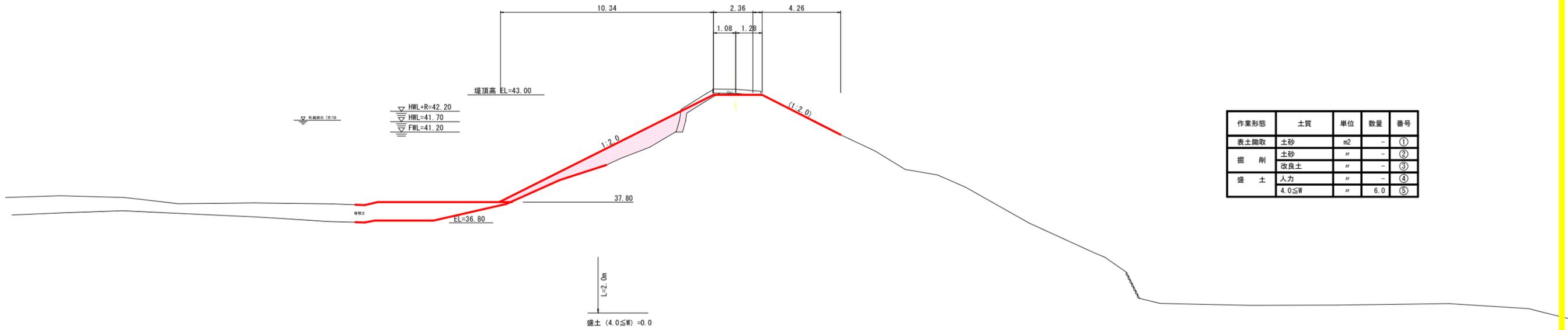
※この図面はA1→A3に縮小しています。

| | | | |
|-------|---------------|------|--------|
| 工事名 | 白浜池改良工事 | | |
| 図面名 | 堤体部横断面図 1/2 | | |
| 作成年月日 | 2025年(令和7年)8月 | | |
| 縮尺 | 1 : 100 | 図面番号 | 5 / 22 |
| 会社名 | | | |
| 事業者名 | 福山市沼隈建設産業課 | | |

堤体部横断面図2/2

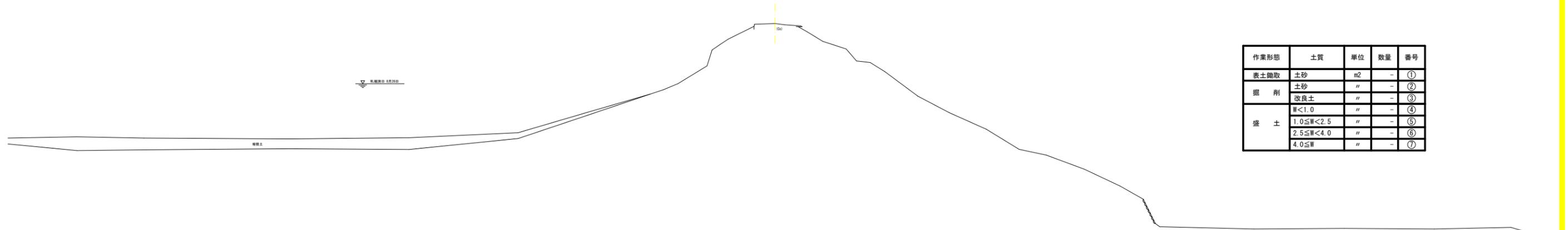
S=1:100

D = 10.000
ANO.1
 GH= 43.27
 FH= 43.00



| 作業形態 | 土質 | 単位 | 数量 | 番号 |
|------|-------|----------------|-----|----|
| 表土掘取 | 土砂 | m ² | - | ① |
| 掘削 | 土砂 | " | - | ② |
| | 改良土 | " | - | ③ |
| 盛土 | 人力 | " | - | ④ |
| | 4.0≦W | " | 6.0 | ⑤ |

D = 10.000
ANO.1+10.0
 GH= 43.34
 FH=



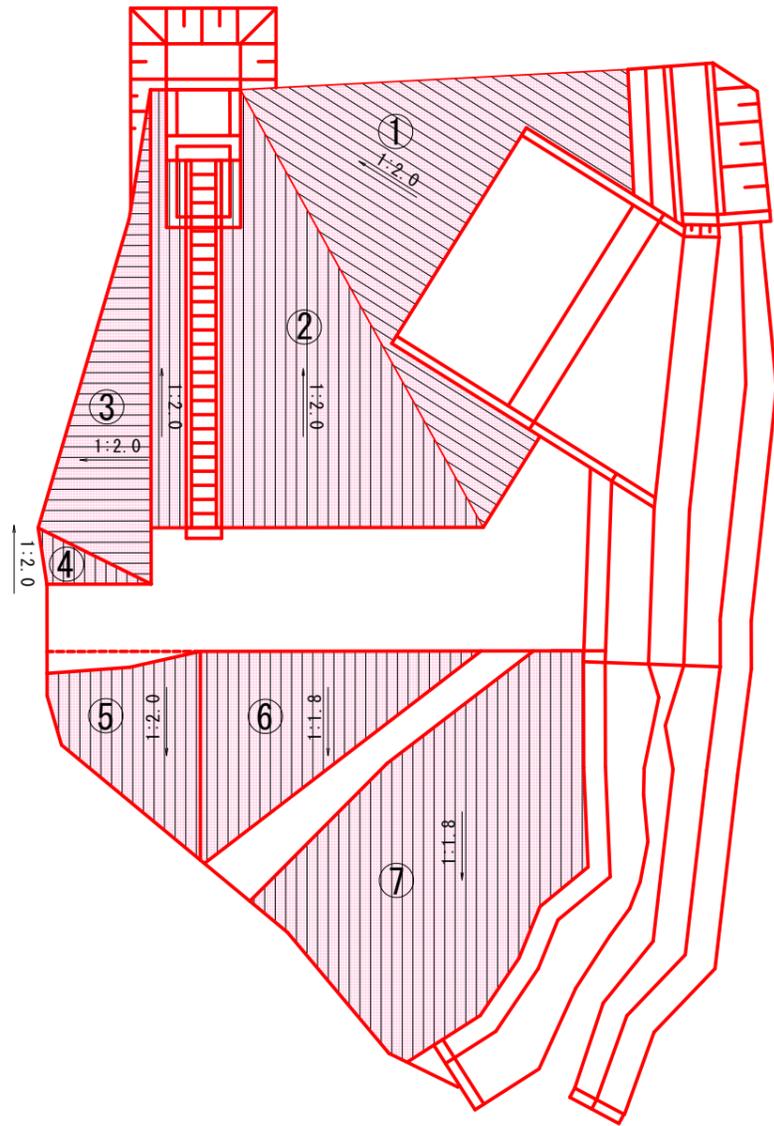
| 作業形態 | 土質 | 単位 | 数量 | 番号 |
|------|-----------|----------------|----|----|
| 表土掘取 | 土砂 | m ² | - | ① |
| 掘削 | 土砂 | " | - | ② |
| | 改良土 | " | - | ③ |
| 盛土 | W<1.0 | " | - | ④ |
| | 1.0≦W<2.5 | " | - | ⑤ |
| | 2.5≦W<4.0 | " | - | ⑥ |
| | 4.0≦W | " | - | ⑦ |

※この図面はA1→A3に縮小しています。

| | | | |
|-------|---------------|------|------|
| 工事名 | 白浜池改良工事 | | |
| 図面名 | 堤体部横断面図 2/2 | | |
| 作成年月日 | 2025年(令和7年)8月 | | |
| 縮尺 | 1:100 | 図面番号 | 6/22 |
| 会社名 | | | |
| 事業者名 | 福山市沼隈建設産業課 | | |

盛土法面・張芝工

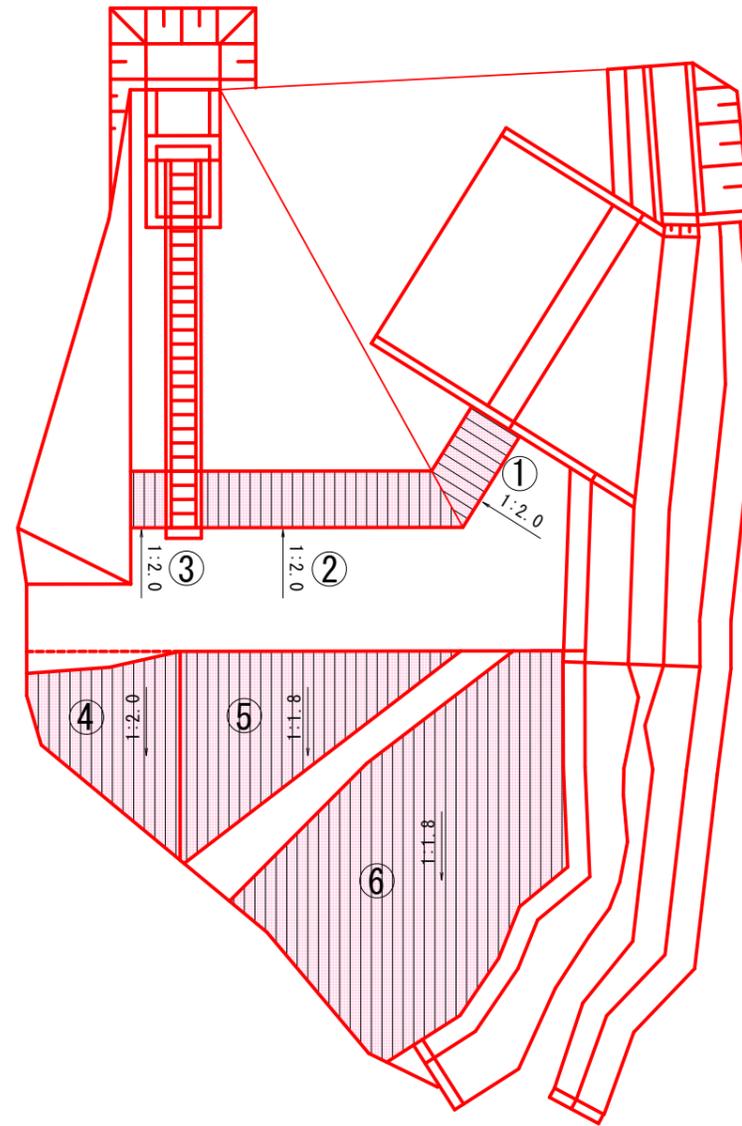
法面整形平面図
S=1:100



法面整形（盛土部）数量表

| 番号 | 斜面勾配 | 斜率 | 平面積m2 | 斜面積m2 | 備考 |
|----|-------|-------|-------|-------|----|
| ① | 1:2.0 | 1.118 | 49.7 | 55.6 | |
| ② | " | " | 48.3 | 54.0 | |
| ③ | " | " | 20.3 | 22.7 | |
| ④ | " | " | 2.4 | 2.7 | |
| ⑤ | " | " | 15.9 | 17.8 | |
| ⑥ | 1:1.8 | 1.144 | 24.2 | 27.7 | |
| ⑦ | " | " | 61.7 | 70.6 | |
| 合計 | | | | 251.1 | m2 |

芝付工平面図
S=1:100



張芝 数量表

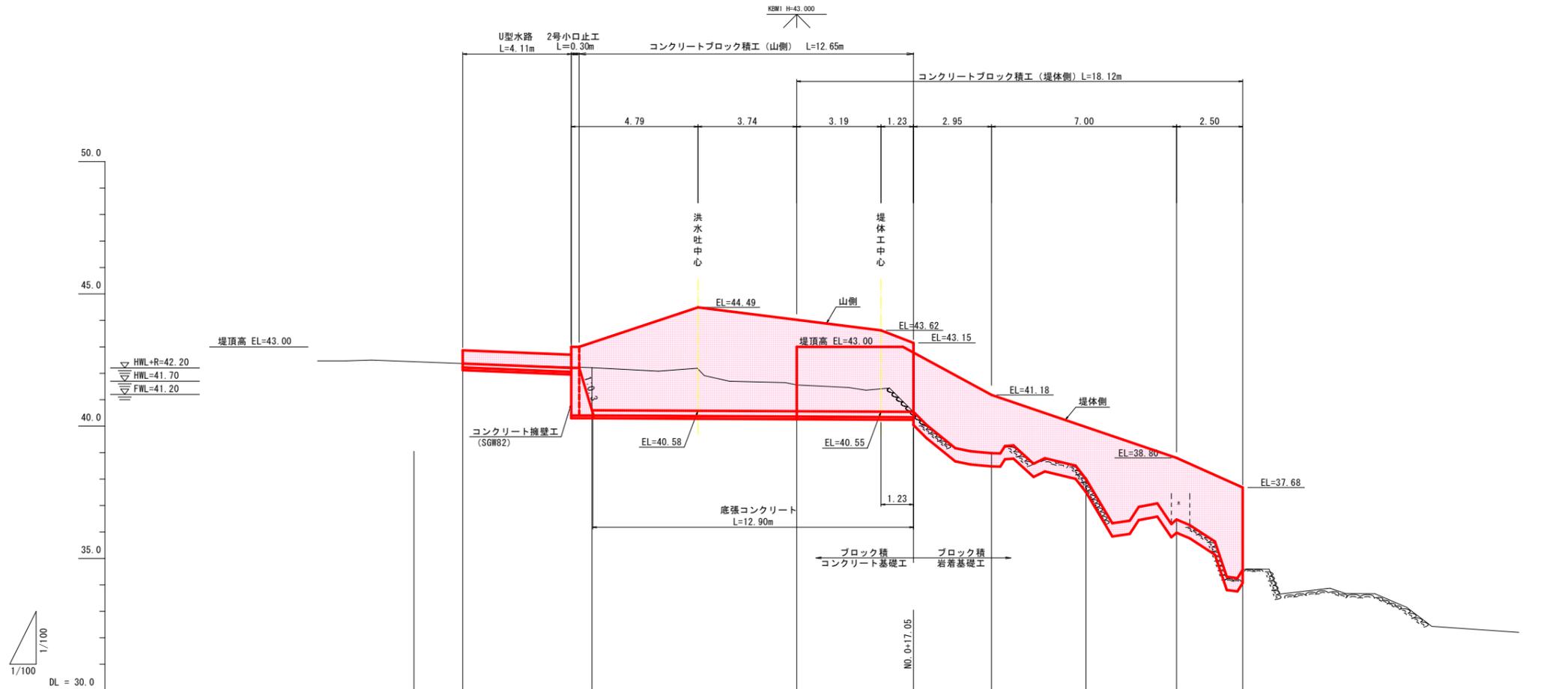
| 番号 | 斜面勾配 | 斜率 | 平面積m2 | 斜面積m2 | 備考 |
|----|-------|-------|-------|-------|----|
| ① | 1:2.0 | 1.118 | 4.2 | 4.7 | |
| ② | " | " | 11.2 | 12.5 | |
| ③ | " | " | 1.6 | 1.8 | |
| ④ | " | " | 15.9 | 17.8 | |
| ⑤ | 1:1.8 | 1.144 | 24.2 | 27.7 | |
| ⑥ | " | " | 61.7 | 70.6 | |
| 合計 | | | | 135.1 | m2 |

※この図面はA1～A3に縮小しています。

| | | | |
|-------|---------------|------|--------|
| 工事名 | 白浜池改良工事 | | |
| 図面名 | 法面整形・芝付工 | | |
| 作成年月日 | 2025年（令和7年）8月 | | |
| 縮尺 | 1:100 | 図面番号 | 7 / 22 |
| 会社名 | | | |
| 事業者名 | 福山市沼隈建設産業課 | | |

水路部縦断面図

H=1:100
V=1:100



| | | | | | | | |
|------|---|-------|---|--------|----------------------|-----------|-----------|
| 勾配 | 42.37 $\begin{matrix} i=4.14\% \\ L=4.11m \end{matrix}$ 42.20 | | 40.60 $\begin{matrix} i=0.5\% \\ L=12.16m \end{matrix}$ 40.54 | | 現況勾配 L=12.45m | | 34.57 |
| 盛土 | - | - | - | - | - | - | - |
| 切土 | - | 1.61 | 1.00 | - | - | - | - |
| 計画高 | 42.37 | 40.60 | 40.56 | 38.98 | 38.00 | 36.47 | 34.57 |
| 地盤高 | 42.37 | 42.21 | 41.56 | 38.98 | 38.00 | 36.47 | 34.57 |
| 追加距離 | 0.000 | 4.887 | 12.633 | 20.000 | 23.571 | 27.000 | 29.500 |
| 単距離 | 0.000 | 4.887 | 7.746 | 7.367 | 3.571 | 3.429 | 2.500 |
| 測点 | CNO.0 | CIP1 | CIP2 | CNO.1 | CIP3 | CNO.1+7.0 | CNO.1+9.5 |
| 曲線 | CIP1 IA= 10-37-59 | | CIP2 IA= 4-08-33 | | CIP3 IA= 25-59-28 | | |

※この図面はA1-A3に縮小しています。

| | | | |
|------|---------------|------|--------|
| 工事名 | 白浜池改良工事 | | |
| 図面名 | 水路部縦断面図 | | |
| 作成年月 | 2025年(令和7年)8月 | | |
| 縮尺 | 1:100 | 図面番号 | 8 / 22 |
| 会社名 | | | |
| 事業者名 | 福山市沼隈建設産業課 | | |

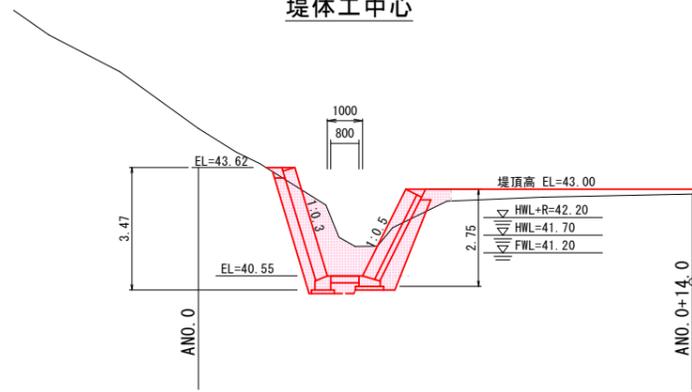
水路部横断面図

S=1:100

全断面

H=1.2m
L=1.2m

堤体工中心



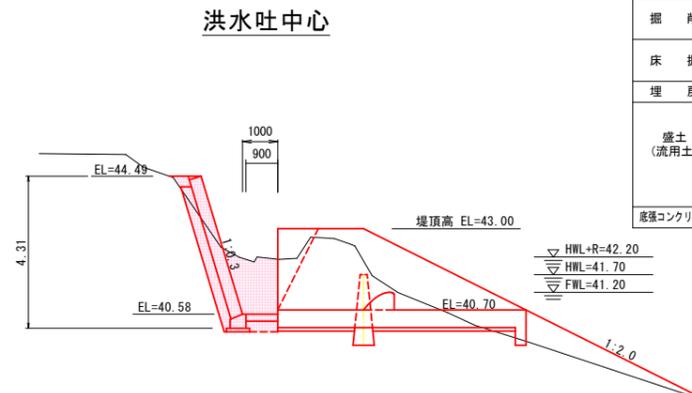
| 作業形態 | 土質 | 単位 | 数量 | 番号 |
|-------------|-----------|----|-----|----|
| 掘削 | 土砂 | m2 | 5.3 | |
| | 軟岩 | " | - | |
| 床掘 | 土砂 | " | 1.2 | |
| | 軟岩 | " | - | |
| 埋戻 | 土砂 | " | 0.2 | |
| | W<1.0 | " | 0.3 | |
| 盛土 (流用土) | 1.0≦W<2.5 | " | - | |
| | 2.5≦W<4.0 | " | - | |
| | 4.0≦W | " | - | |
| | W<1.0, 堤外 | " | 0.1 | |
| 底張コンクリート | 18N/mm2 | " | 0.2 | |

DL=35.00

全断面

H=3.2m
L=3.2m

洪水吐中心



| 作業形態 | 土質 | 単位 | 数量 | 番号 |
|-------------|-----------|----|-----|----|
| 掘削 | 土砂 | m2 | 3.8 | |
| | 軟岩 | " | - | |
| 床掘 | 土砂 | " | 0.8 | |
| | 軟岩 | " | - | |
| 埋戻 | 土砂 | " | 0.3 | |
| | W<1.0 | " | - | |
| 盛土 (流用土) | 1.0≦W<2.5 | " | - | |
| | 2.5≦W<4.0 | " | - | |
| | 4.0≦W | " | - | |
| | W<1.0, 堤外 | " | 0.1 | |
| 底張コンクリート | 18N/mm2 | " | 0.2 | |

DL=35.00

全断面

H=4.8m
L=4.8m

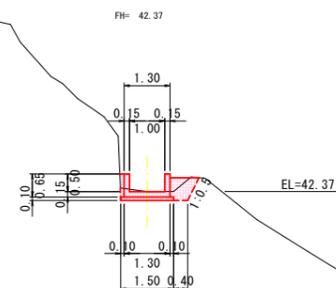
全断面

H=1m
L=1m

CNO.0

GH= 42.37

FH= 42.37



DL=40.00

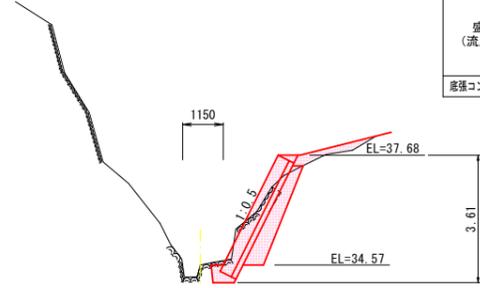
D = 2.500

CNO.1+9.5

GH= 34.57

FH= 34.57

| 作業形態 | 土質 | 単位 | 数量 | 番号 |
|-------------|-----------|----|-----|----|
| 掘削 | 土砂 | m2 | 2.3 | |
| | 軟岩 | " | - | |
| 床掘 | 土砂 | " | - | |
| | 軟岩 | " | 0.4 | |
| 盛土 (流用土) | W<1.0 | " | 0.5 | |
| | 1.0≦W<2.5 | " | - | |
| | 2.5≦W<4.0 | " | - | |
| | 4.0≦W | " | - | |
| 底張コンクリート | 18N/mm2 | " | - | |



DL=30.00

L=2.5m

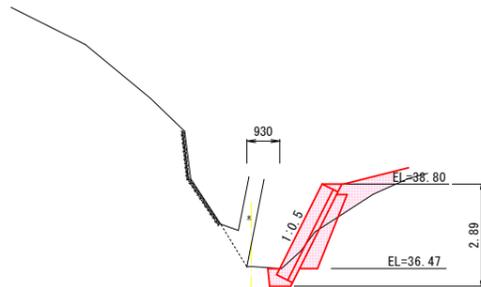
D = 7.000

CNO.1+7.0

GH= 36.47

FH= 36.47

| 作業形態 | 土質 | 単位 | 数量 | 番号 |
|-------------|-----------|----|-----|----|
| 掘削 | 土砂 | m2 | 0.8 | |
| | 軟岩 | " | 0.0 | |
| 床掘 | 土砂 | " | - | |
| | 軟岩 | " | 0.4 | |
| 盛土 (流用土) | W<1.0 | " | 0.6 | |
| | 1.0≦W<2.5 | " | - | |
| | 2.5≦W<4.0 | " | - | |
| | 4.0≦W | " | - | |
| 底張コンクリート | 18N/mm2 | " | - | |



DL=35.00

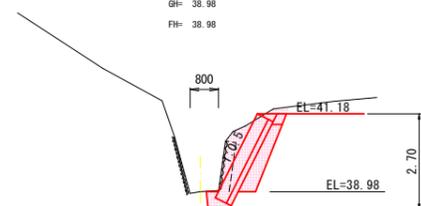
L=7.0m

CNO.1

GH= 38.98

FH= 38.98

| 作業形態 | 土質 | 単位 | 数量 | 番号 |
|-------------|-----------|----|-----|----|
| 掘削 | 土砂 | m2 | 2.2 | |
| | 軟岩 | " | 0.4 | |
| 床掘 | 土砂 | " | - | |
| | 軟岩 | " | 0.4 | |
| 盛土 (流用土) | W<1.0 | " | 0.1 | |
| | 1.0≦W<2.5 | " | - | |
| | 2.5≦W<4.0 | " | - | |
| | 4.0≦W | " | - | |
| 底張コンクリート | 18N/mm2 | " | - | |



DL=35.00

L=3.0m

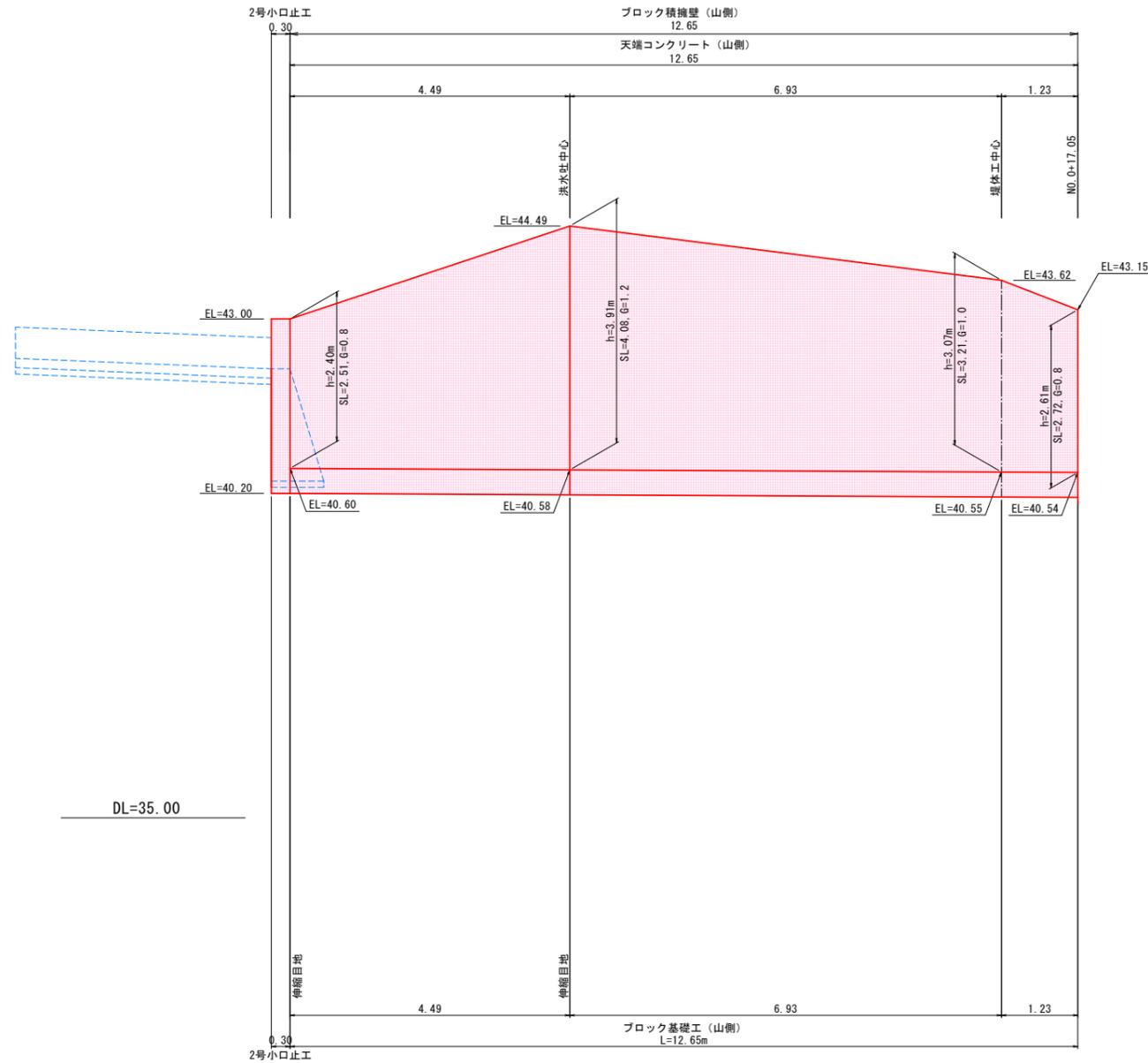
全断面

※この図面はA1→A3に縮小しています。

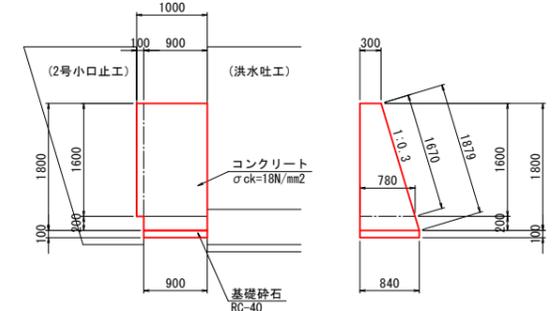
| | | | |
|-------|---------------|------|------|
| 工事名 | 白浜池改良工事 | | |
| 図面名 | 水路部横断面図 | | |
| 作成年月日 | 2025年(令和7年)8月 | | |
| 縮尺 | 1:100 | 図面番号 | 9/22 |
| 会社名 | | | |
| 事業者名 | 福山市沼隈建設産業課 | | |

水路部構造図1/2

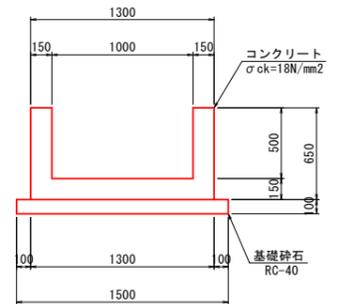
ブロック積擁壁工 (山側) S=1:50



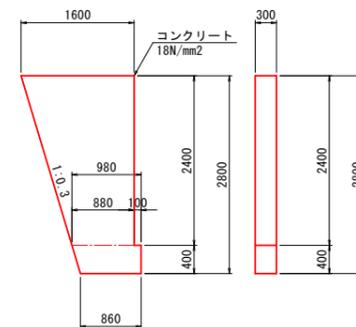
コンクリート擁壁工 (SGW82) S=1:50



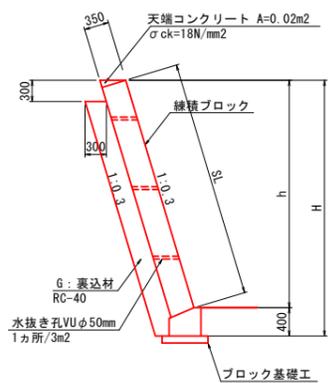
U型水路 S=1:25



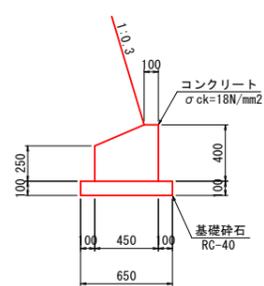
2号小口止工 (山側) S=1:50



ブロック積擁壁工構造図 (山側) S=1:50



ブロック基礎工構造図 (山側) S=1:25



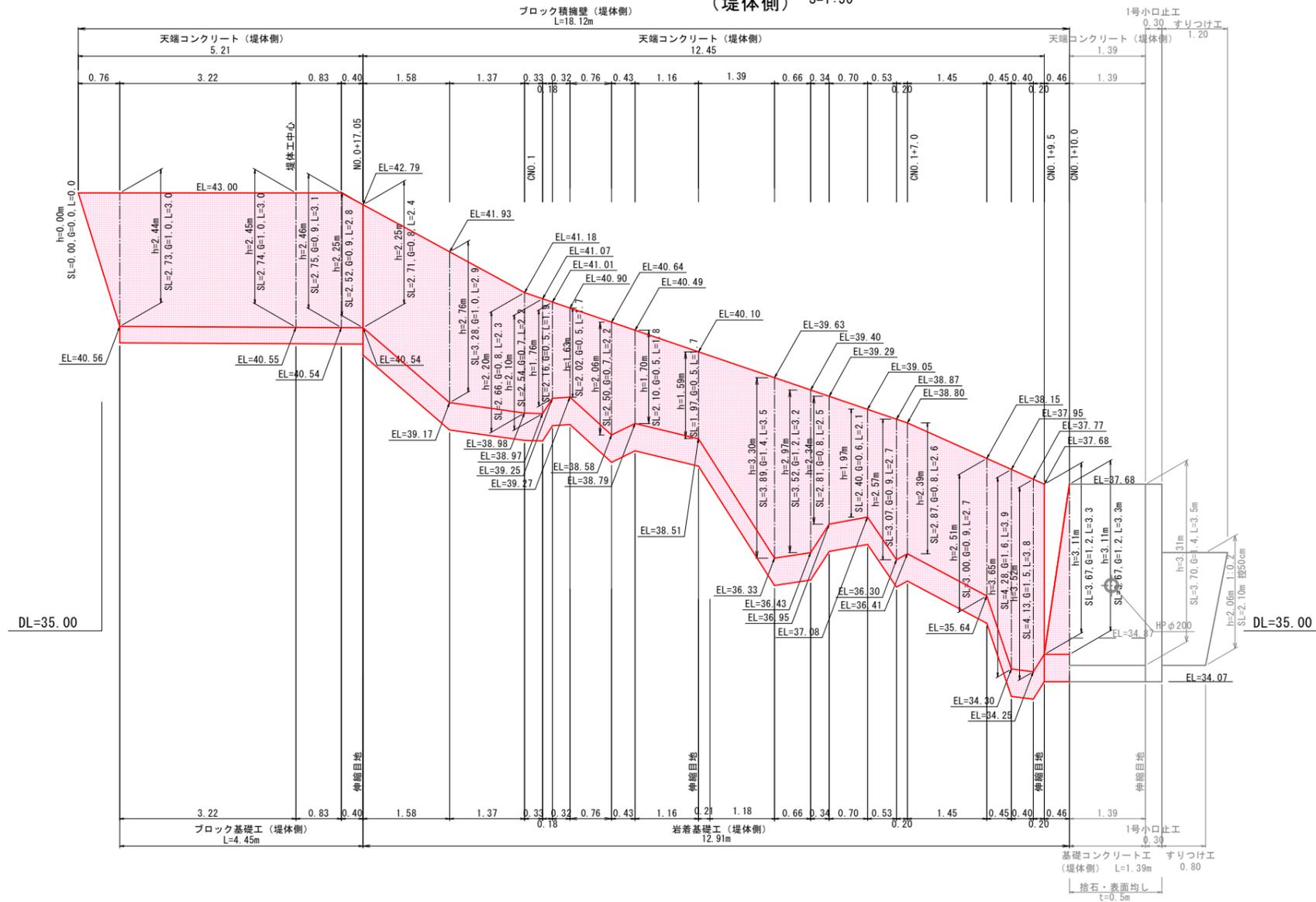
※ ブロック積擁壁は現地に合わせて施工すること。
 ※ SL=h×1.044
 ※ G=(h-0.30+0.40)×0.30

※この図面はA1-A3に縮小しています。

| | |
|-------|---------------|
| 工事名 | 白浜池改良工事 |
| 図面名 | 水路部構造図1/2 |
| 作成年月日 | 2025年(令和7年)8月 |
| 縮尺 | 図示 図面番号 10/22 |
| 会社名 | |
| 事業者名 | 福山市沼隈建設産業課 |

水路部構造図2/2

ブロック積擁壁工 (堤体側) S=1:50

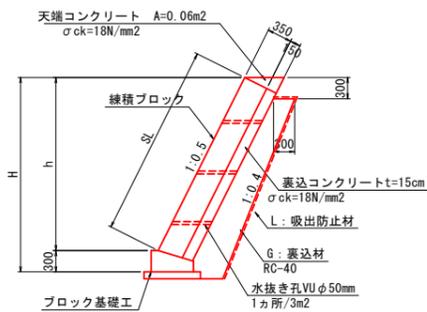


ブロック積擁壁工構造図
(堤体側) S=1:50

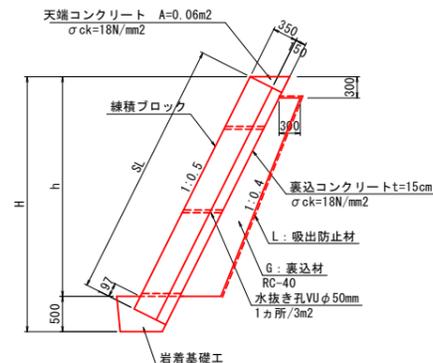
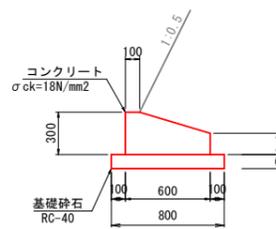
基礎コンクリート工構造図
(堤体側) S=1:25

ブロック積擁壁工構造図
(堤体側) S=1:50

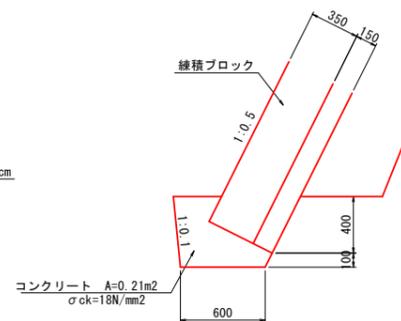
岩着基礎工構造図
(堤体側) S=1:25



※ ブロック積擁壁は現地に合わせて施工すること。
 ※ $SL = h \times 1.118$
 ※ $G = (0.3 + (0.3 + (h - 0.3) \times 0.1)) / 2 \times (h + 0.1)$
 ※ $L = 0.3 + (h + 0.1) \times 1.077$



※ ブロック積擁壁は現地に合わせて施工すること。
 ※ $SL = h \times 1.118 + 0.197$
 ※ $G = (0.3 + (0.3 + (h - 0.3) \times 0.1)) / 2 \times (h - 0.3)$
 ※ $L = 0.3 + (h - 0.3) \times 1.077$



※この図面はA1→A3に縮小しています。

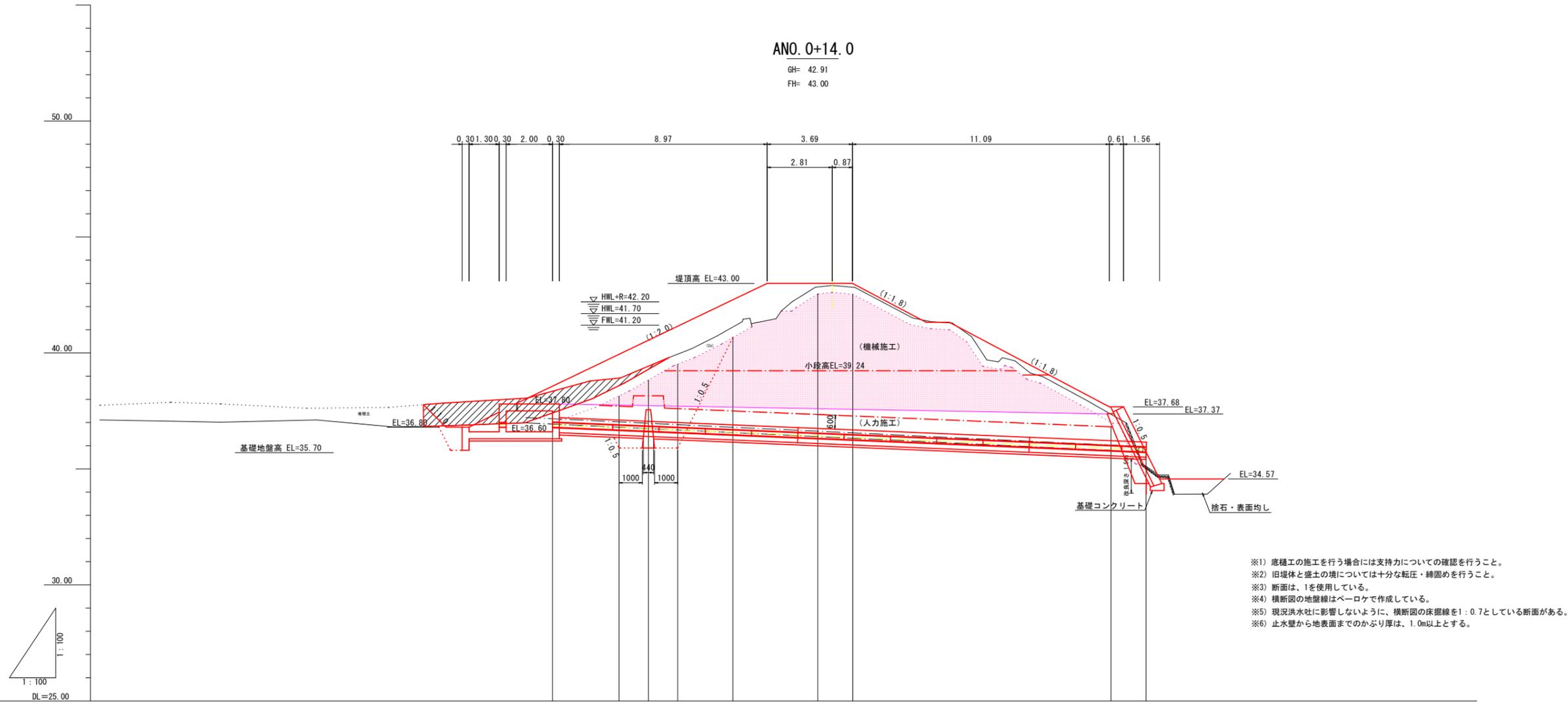
| | |
|-------|-----------------|
| 工事名 | 白浜池改良工事 |
| 図面名 | 水路部構造図2/2 |
| 作成年月日 | 2025年(令和7年)8月 |
| 縮尺 | 図示 図面番号 11 / 22 |
| 会社名 | |
| 事業者名 | 福山市沼隈建設産業課 |

底樋工縦断面図

H=1:100, V=1:100

ANO. 0+14.0

GH= 42.91
FH= 43.00



- ※1) 底樋工の施工を行う場合には支持力についての確認を行うこと。
- ※2) 旧堤体と盛土の境については十分な転圧・締固めを行うこと。
- ※3) 断面は、1を使用している。
- ※4) 横断面の地盤線はペーロケで作成している。
- ※5) 現況洪水吐に影響しないように、横断面の床掘線を1:0.7としている断面がある。
- ※6) 止水壁から地表面までのかぶり厚は、1.0m以上とする。

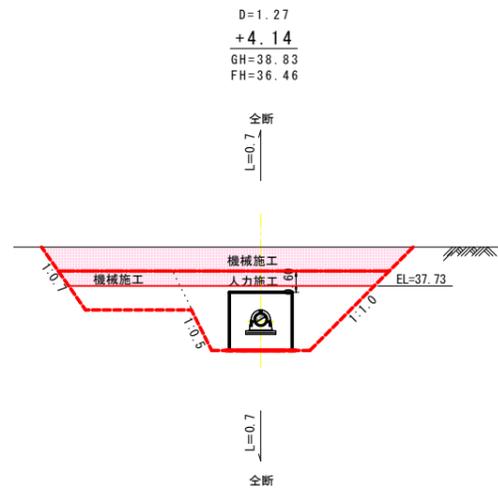
| | | | | | | | | | | | | |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|---|---|---|--------|--------|
| 勾配 | | | | | | | | | | | | |
| 盛土 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 1.23 |
| 切土 | 0.19 | 1.47 | 2.20 | 2.95 | 4.22 | 6.22 | 6.27 | - | - | - | 1.22 | - |
| 管底高 | 36.80 | 36.68 | 36.63 | 36.57 | 36.47 | 36.32 | 36.26 | - | - | - | 35.79 | 35.73 |
| 地盤高 | 36.99 | 38.15 | 38.83 | 39.52 | 40.69 | 42.54 | 42.53 | - | - | - | 37.01 | 34.50 |
| 追加距離 | 0.00 | 2.88 | 4.14 | 5.41 | 7.79 | 11.45 | 12.97 | - | - | - | 24.11 | 25.63 |
| 単距離 | 0.00 | 2.88 | 1.26 | 1.27 | 2.38 | 3.66 | 1.52 | - | - | - | 11.14 | 1.52 |
| 測点 | No.0 | +2.88 | +4.14 | +5.41 | +7.79 | +11.45 | +12.97 | - | - | - | +24.11 | +25.63 |

※この図面はA1→A3に縮小しています。

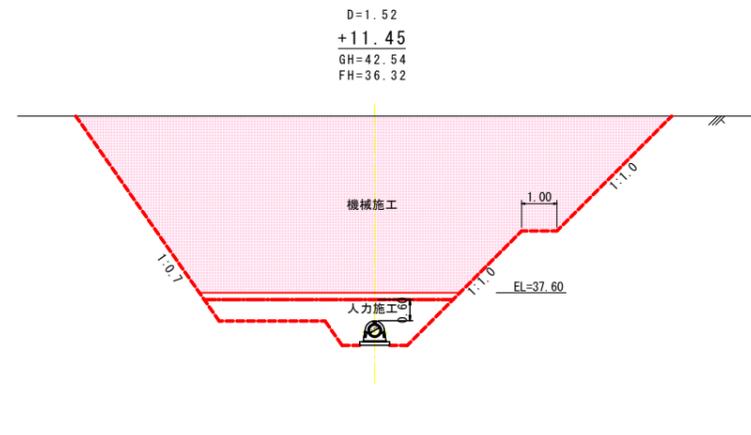
| | | | |
|-------|--------------------|------|---------|
| 工事名 | 白浜池改良工事 | | |
| 図面名 | 底樋工縦断面図 | | |
| 作成年月日 | 2025年(令和7年)8月 | | |
| 縮尺 | H=1:100 V=1:100 | 図面番号 | 12 / 22 |
| 会社名 | | | |
| 事業者名 | 福山市沼隈建設産業課 | | |

底樋工横断面図1/2

S=1:100



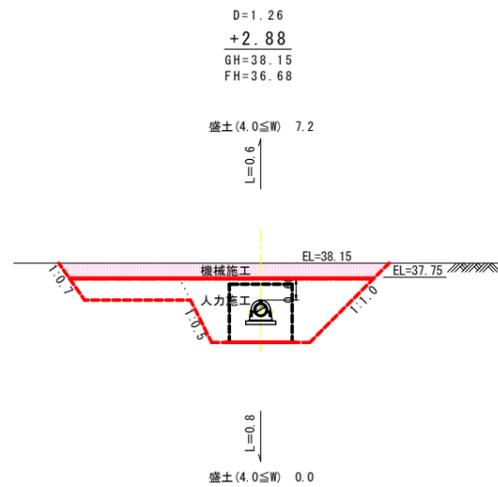
| 名称 | 規格 | 単位 | 数量 | |
|-----|-------------|----------------|-----|---|
| | | | 全体 | |
| 掘削 | 土砂 | m ² | - | ① |
| 床均し | | m | - | ② |
| 盛土 | 人力 | m ² | 2.5 | ③ |
| 盛土 | (2.5≦W<4.0) | " | 1.4 | ④ |
| 盛土 | (4.0≦W) | " | 6.8 | ⑤ |



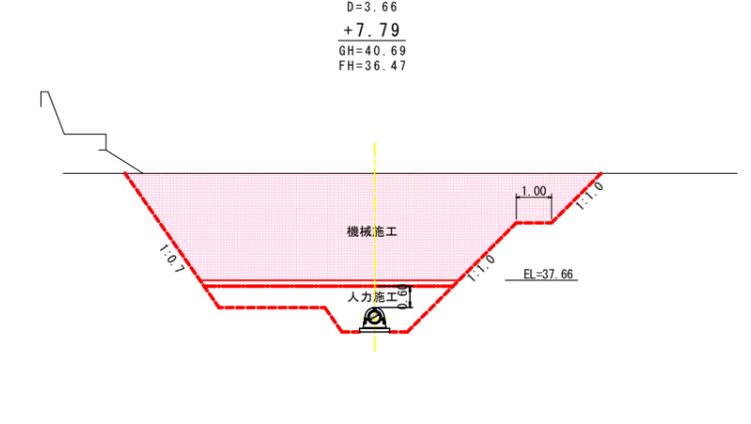
| 名称 | 規格 | 単位 | 数量 | |
|-----|-------------|----------------|------|---|
| | | | 全体 | |
| 掘削 | 土砂 | m ² | - | ① |
| 床均し | | m | - | ② |
| 盛土 | 人力 | m ² | - | ③ |
| 盛土 | (2.5≦W<4.0) | " | - | ④ |
| 盛土 | (4.0≦W) | " | 61.4 | ⑤ |

DL=30.00

DL=30.00



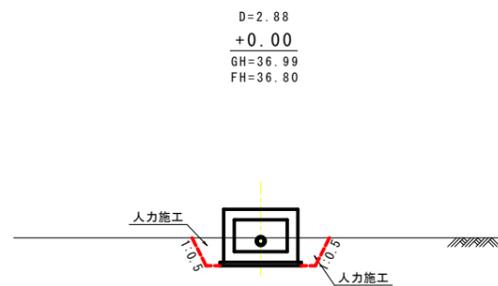
| 名称 | 規格 | 単位 | 数量 | |
|-----|-------------|----------------|-----|---|
| | | | 全体 | |
| 掘削 | 土砂 | m ² | - | ① |
| 床均し | | m | - | ② |
| 盛土 | 人力 | m ² | - | ③ |
| 盛土 | (2.5≦W<4.0) | " | - | ④ |
| 盛土 | (4.0≦W) | " | 3.6 | ⑤ |



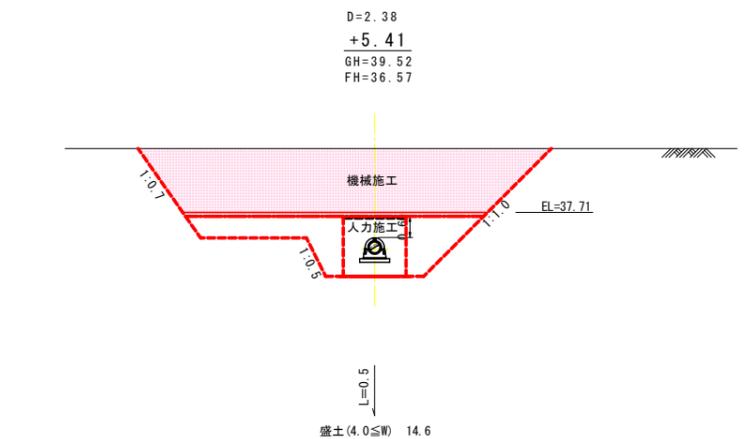
| 名称 | 規格 | 単位 | 数量 | |
|-----|-------------|----------------|------|---|
| | | | 全体 | |
| 掘削 | 土砂 | m ² | - | ① |
| 床均し | | m | - | ② |
| 盛土 | 人力 | m ² | - | ③ |
| 盛土 | (2.5≦W<4.0) | " | - | ④ |
| 盛土 | (4.0≦W) | " | 31.4 | ⑤ |

DL=30.00

DL=30.00



| 名称 | 規格 | 単位 | 数量 | |
|-----|-------------|----------------|----|---|
| | | | 全体 | |
| 掘削 | 土砂 | m ² | - | ① |
| 床均し | | m | - | ② |
| 盛土 | 人力 | m ² | - | ③ |
| 盛土 | (2.5≦W<4.0) | " | - | ④ |
| 盛土 | (4.0≦W) | " | - | ⑤ |



| 名称 | 規格 | 単位 | 数量 | |
|-----|-------------|----------------|------|---|
| | | | 全体 | |
| 掘削 | 土砂 | m ² | - | ① |
| 床均し | | m | - | ② |
| 盛土 | 人力 | m ² | - | ③ |
| 盛土 | (2.5≦W<4.0) | " | - | ④ |
| 盛土 | (4.0≦W) | " | 18.4 | ⑤ |

DL=30.00

DL=30.00

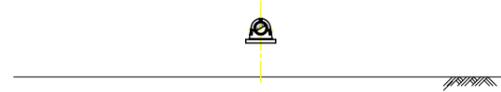
※この図面はA1→A3に縮小しています。

| | | | |
|-------|---------------|------|-------|
| 工事名 | 白浜池改良工事 | | |
| 図面名 | 底樋工横断面図1/2 | | |
| 作成年月日 | 2025年(令和7年)8月 | | |
| 縮尺 | 1:100 | 図面番号 | 13/22 |
| 会社名 | | | |
| 事業者名 | 福山市沼隈建設産業課 | | |

底樋工横断面図2/2

S=1:100

D=+25.63
GH=34.50
FH=35.73



| 名称 | 規格 | 単位 | 数量 | |
|-----|-------------|----------------|----|----|
| | | | | 全体 |
| 掘削 | 土砂 | m ² | - | ① |
| 床均し | | m | - | ② |
| 盛土 | 人力 | m ² | - | ③ |
| 盛土 | (2.5≦W<4.0) | " | - | ④ |
| 盛土 | (4.0≦W) | " | - | ⑤ |

DL=30.00

D=1.52
+24.11
GH=37.01
FH=35.79

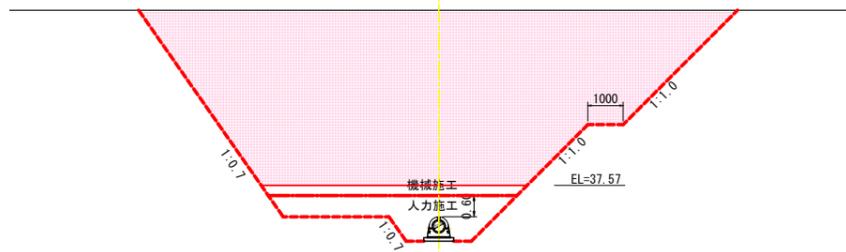


| 名称 | 規格 | 単位 | 数量 | |
|-----|-------------|----------------|----|----|
| | | | | 全体 |
| 掘削 | 土砂 | m ² | - | ① |
| 床均し | | m | - | ② |
| 盛土 | 人力 | m ² | - | ③ |
| 盛土 | (2.5≦W<4.0) | " | - | ④ |
| 盛土 | (4.0≦W) | " | - | ⑤ |

DL=30.00

D=11.14
+12.97
GH=42.53
FH=36.26

盛土(4.0≦W) 0.0
L=10.5



| 名称 | 規格 | 単位 | 数量 | |
|-----|-------------|----------------|------|----|
| | | | | 全体 |
| 掘削 | 土砂 | m ² | - | ① |
| 床均し | | m | - | ② |
| 盛土 | 人力 | m ² | - | ③ |
| 盛土 | (2.5≦W<4.0) | " | - | ④ |
| 盛土 | (4.0≦W) | " | 61.5 | ⑤ |

DL=30.00

※この図面はA1→A3に縮小しています。

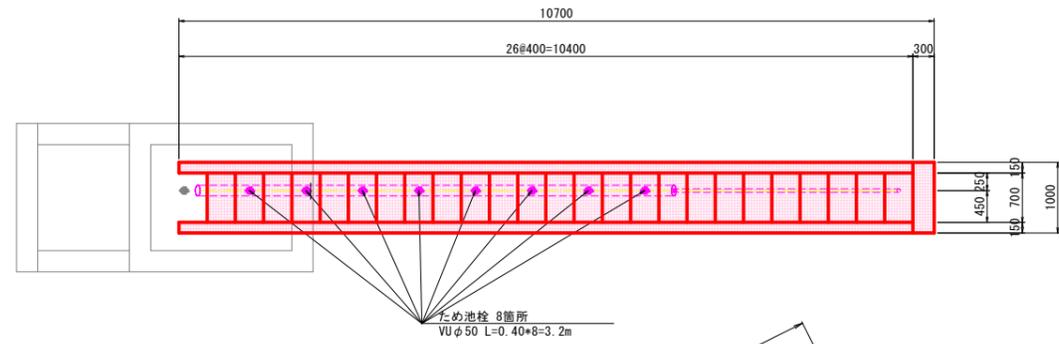
| | | | |
|-------|---------------|------|-------|
| 工事名 | 白浜池改良工事 | | |
| 図面名 | 底樋工横断面図2/2 | | |
| 作成年月日 | 2025年(令和7年)8月 | | |
| 縮尺 | 1:100 | 図面番号 | 14/22 |
| 会社名 | | | |
| 事業者名 | 福山市沼隈建設産業課 | | |

取水施設工構造図

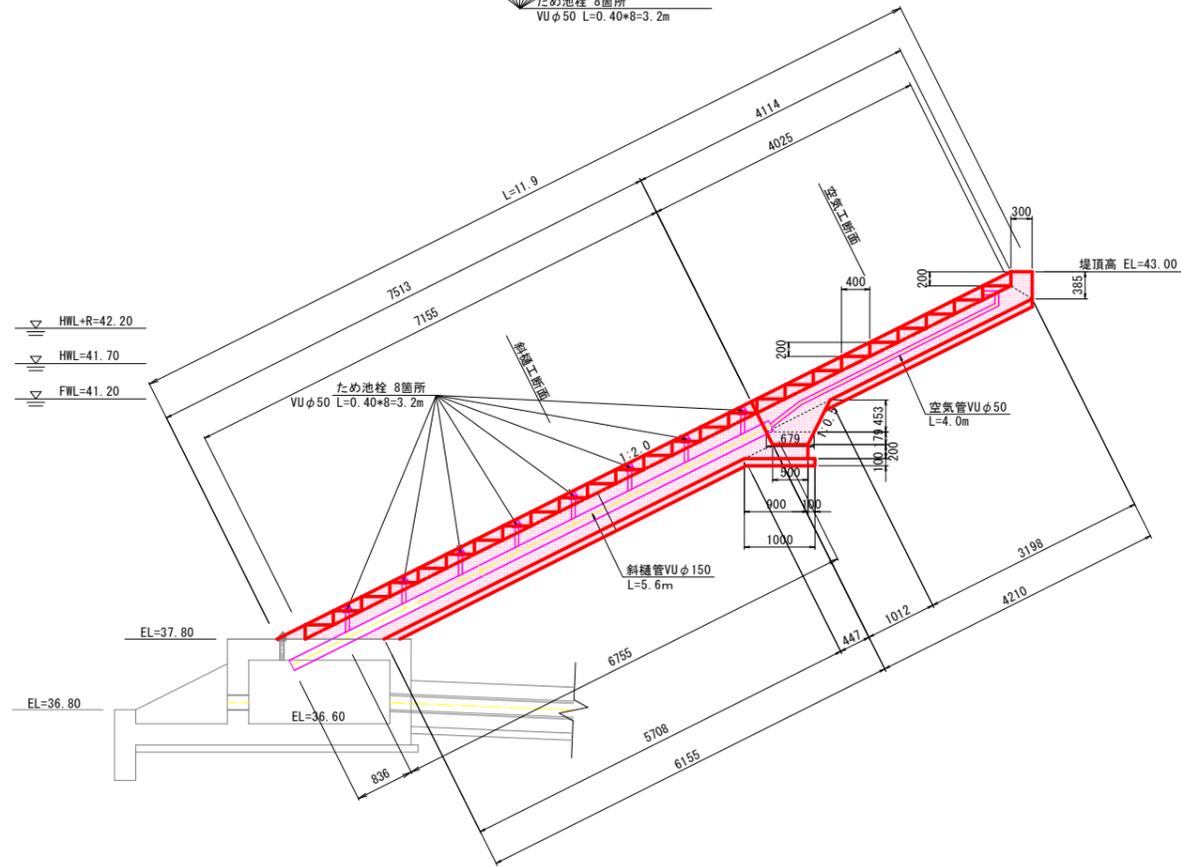
斜樋工構造図

S=1:50

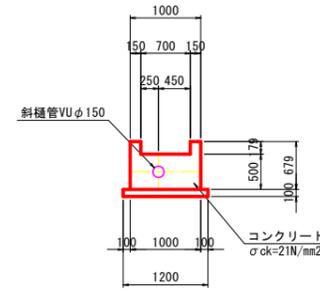
平面図



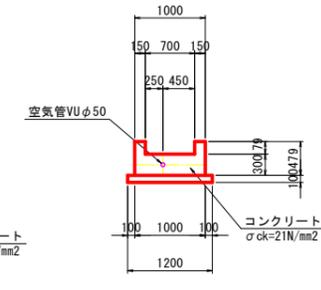
側面図



斜樋工断面

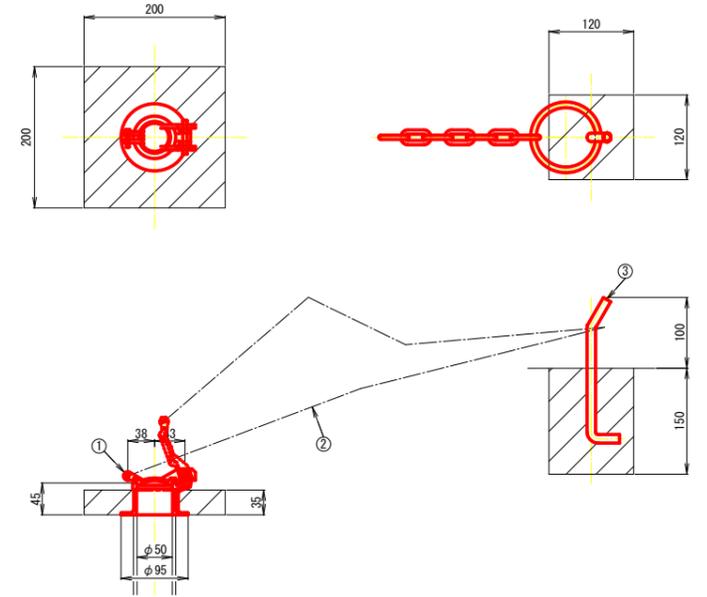


空気工断面



ため池栓詳細図

S=1:5



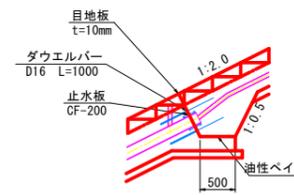
注記

- 1) 下記数量は1箇所を示し、製作数は1個とします。
- 2) は箱積き及び2次コンクリートを示します。

| 符号 | 名称 | 材質 | 数量 |
|----|-------|--------|----------------|
| 1 | 溜池栓本体 | CAC | φ50 1 |
| 2 | 鎖 | SUS304 | φ6 L=2500 1 |
| 3 | 支榫 | SUS304 | 1 |

継目工

側面図



断面図



1箇所当たり

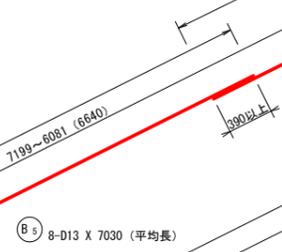
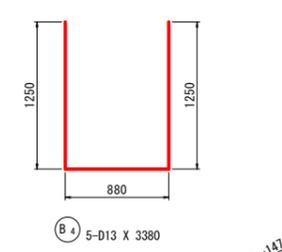
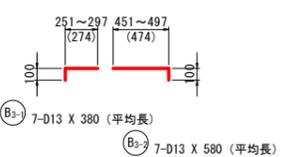
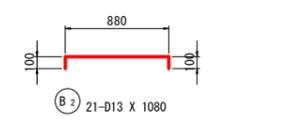
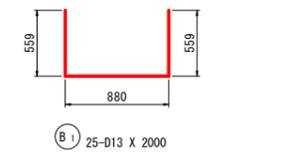
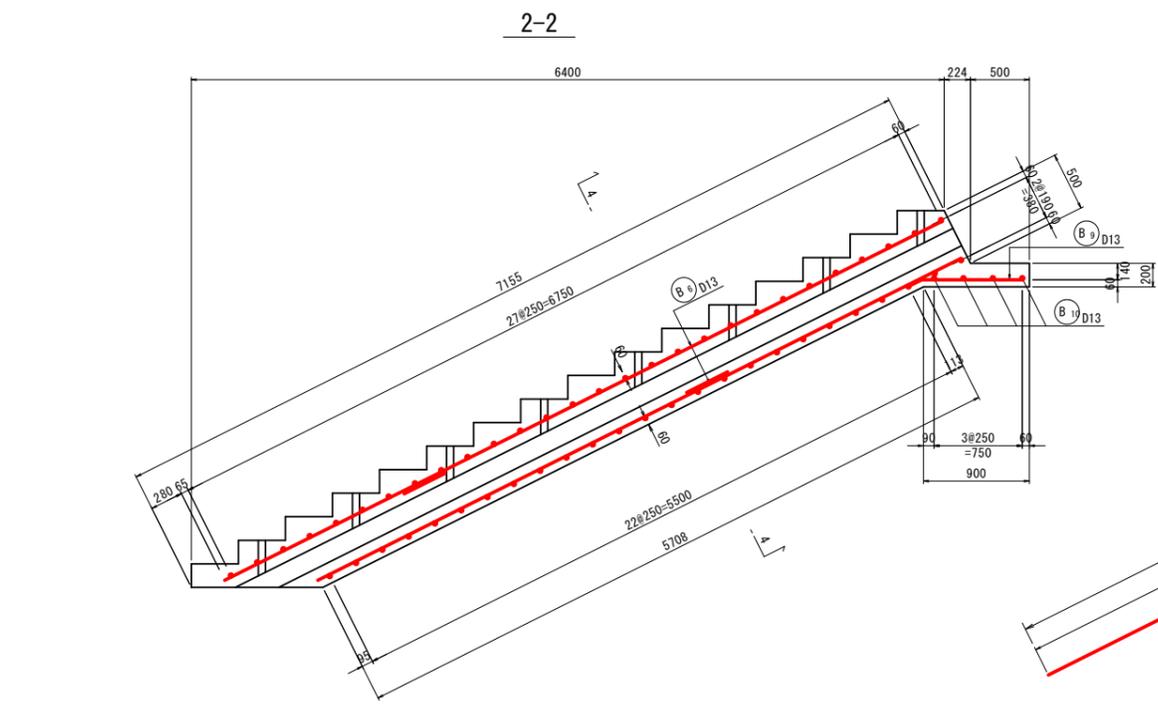
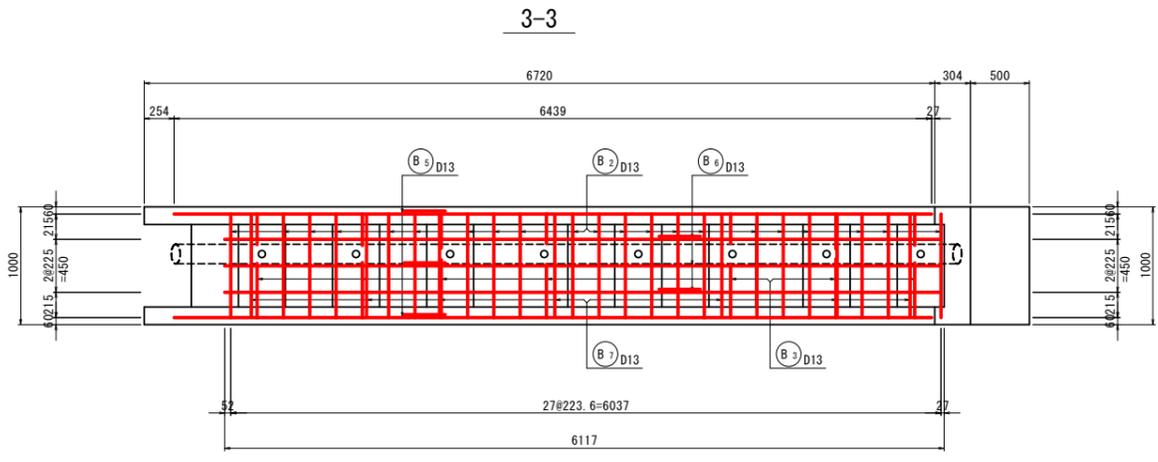
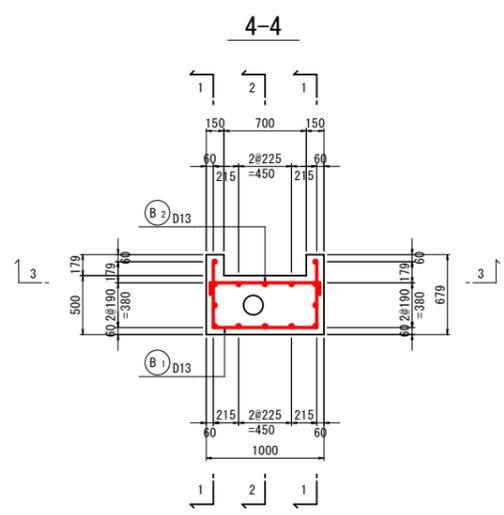
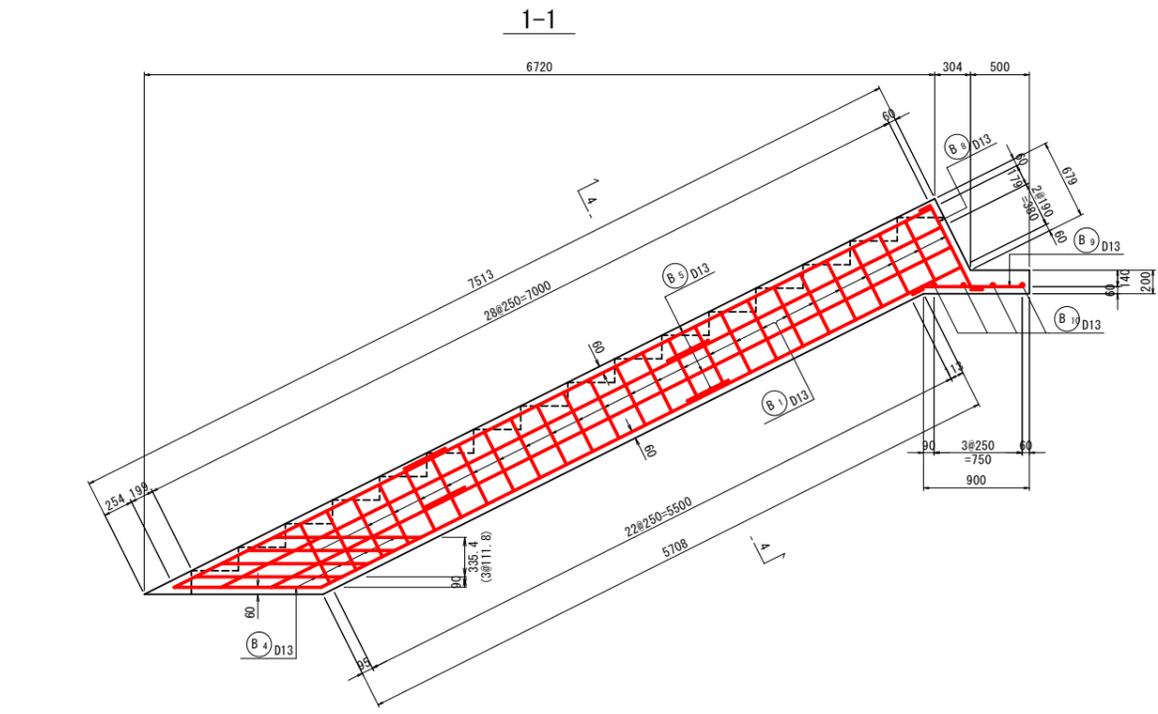
| 名称 | 規格 | 数量 | 単位 |
|--------|--------|------|----------------|
| 目地板 | t=10mm | 0.53 | m ² |
| 止水板 | CF-200 | 1.0 | m |
| ダウエルバー | D16 | 8 | 本 |
| 油性ペイント | | 0.50 | m ² |

※この図面はA1→A3に縮小しています。

| | |
|-------|---------------|
| 工事名 | 白浜池改良工事 |
| 図面名 | 取水施設工構造図 |
| 作成年月日 | 2025年(令和7年)8月 |
| 縮尺 | 図示 図面番号 15/22 |
| 会社名 | |
| 事業者名 | 福山市沼隈建設産業課 |

取水施設工配筋図4/5

(斜樋工下段) S=1:30



鉄筋質量表 SD295

| 符号 | 径 | 長さ | 本数 | 単位質量 | 1本当り質量 | 質量 | 摘要 |
|-------|-----|------|----|-------|--------|-------|-------|
| B 1 | D13 | 2000 | 25 | 0.995 | 1.990 | 49.8 | ┌ |
| B 2 | D13 | 1080 | 21 | 0.995 | 1.075 | 22.6 | ┌ |
| B 3-1 | D13 | 380 | 7 | 0.995 | 0.378 | 2.6 | ┌ 平均長 |
| B 3-2 | D13 | 580 | 7 | 0.995 | 0.577 | 4.0 | ┌ 平均長 |
| B 4 | D13 | 3380 | 5 | 0.995 | 3.363 | 16.8 | ┌ |
| B 5 | D13 | 7030 | 8 | 0.995 | 6.995 | 56.0 | ┌ 平均長 |
| B 6 | D13 | 6860 | 6 | 0.995 | 6.826 | 41.0 | ┌ 平均長 |
| B 7 | D13 | 840 | 7 | 0.995 | 0.836 | 5.9 | ┌ |
| B 8 | D13 | 950 | 2 | 0.995 | 0.945 | 1.9 | ┌ |
| B 9 | D13 | 960 | 5 | 0.995 | 0.955 | 4.8 | ┌ |
| B 10 | D13 | 880 | 4 | 0.995 | 0.876 | 3.5 | ┌ |
| | | | | | | 208.9 | |
| 合計 | | | | D13 | | 208.9 | kg |
| 総質量 | | | | | | 208.9 | kg |

留意事項
鉄筋を切断する場合（一本長の変更）、定着長300を確保する。
鉄筋の継手位置は相互にずらして（250）、同一断面に集めない。
鉄筋の継手位置は応力の大きい位置に設けない。

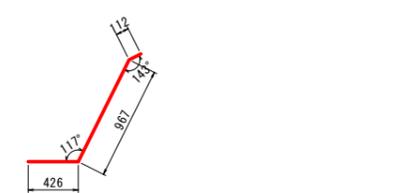
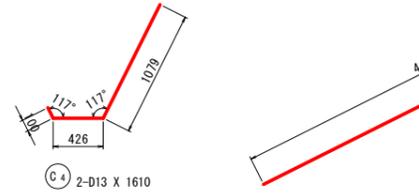
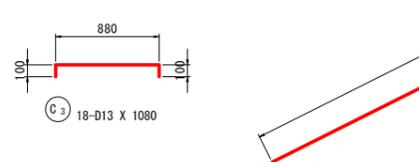
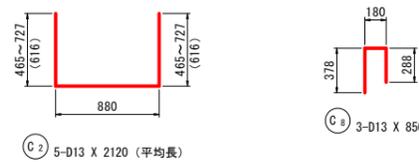
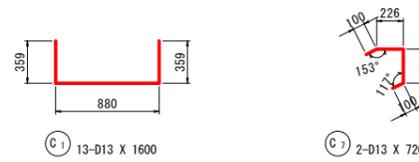
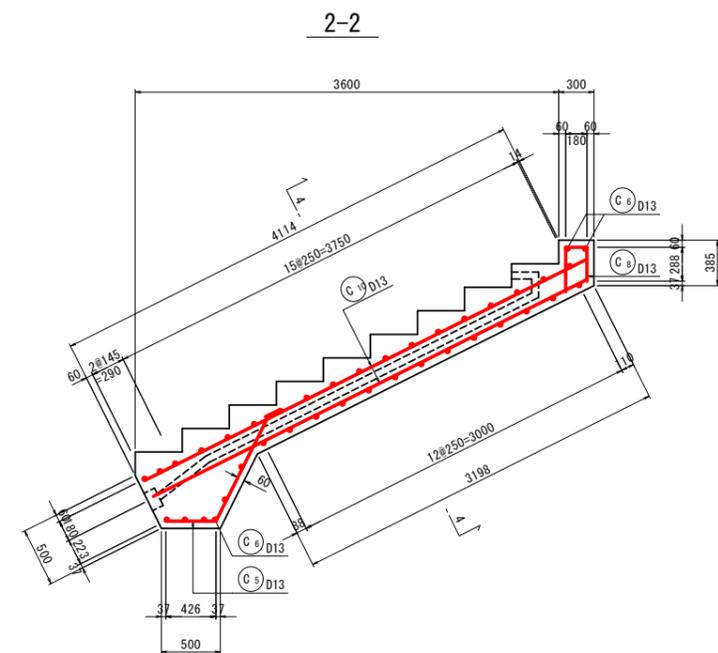
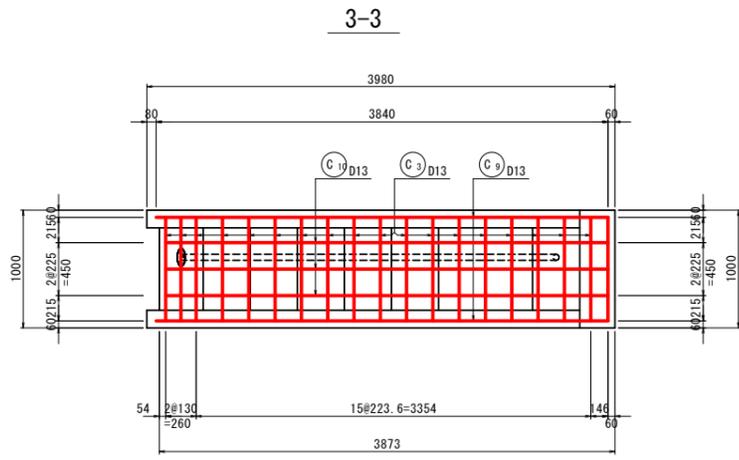
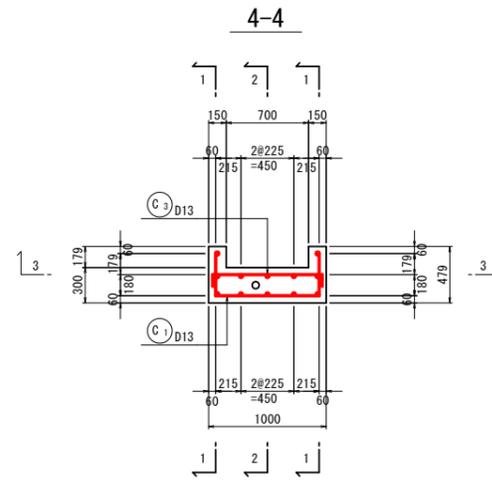
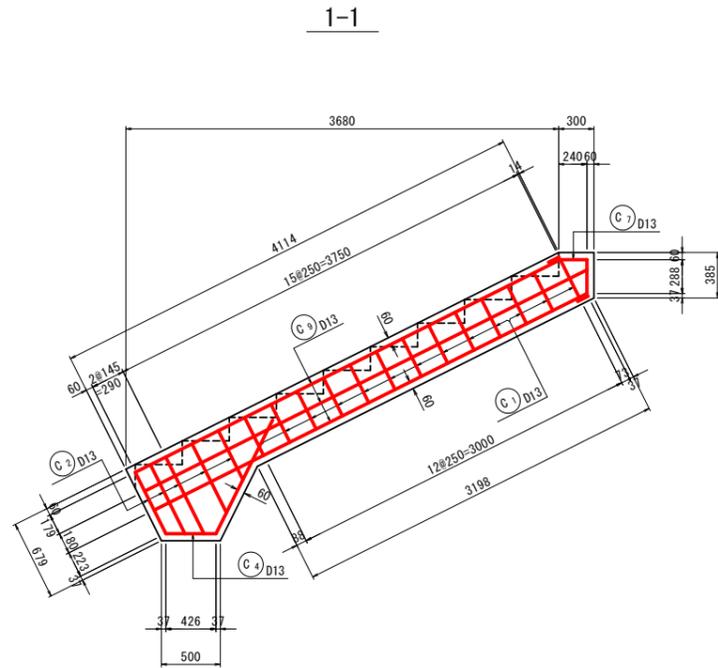
※この図面はA1→A3に縮小しています。

| | |
|-------|-----------------|
| 工事名 | 白浜池改良工事 |
| 図面名 | 取水施設工配筋図4/5 |
| 作成年月日 | 2025年（令和7年）8月 |
| 縮尺 | 図示 図面番号 16 / 22 |
| 会社名 | |
| 事業者名 | 福山市沼隈建設産業課 |

取水施設工配筋図5/5

(斜樋工上段)

S=1:30



鉄筋質量表 SD295

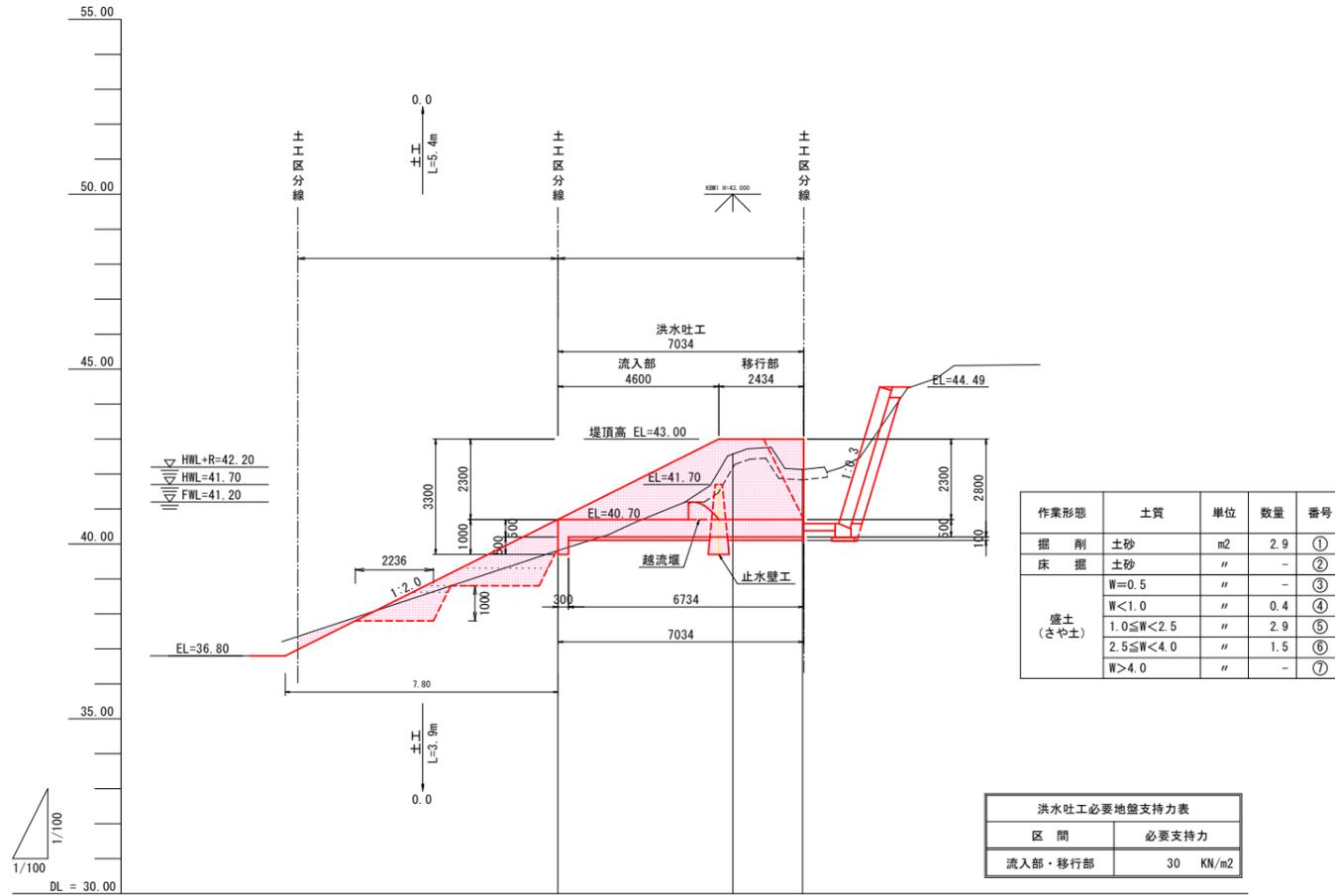
| 符号 | 径 | 長さ | 本数 | 単位質量 | 1本当り質量 | 質量 | 摘要 |
|--------|-----|------|----|-------|----------|----------|-------|
| C 1 | D13 | 1600 | 13 | 0.995 | 1.592 | 20.7 | ┌ |
| C 2 | D13 | 2120 | 5 | 0.995 | 2.109 | 10.5 | ┌ 平均長 |
| C 3 | D13 | 1080 | 18 | 0.995 | 1.075 | 19.4 | ┌ |
| C 4 | D13 | 1610 | 2 | 0.995 | 1.602 | 3.2 | ┌ |
| C 5 | D13 | 1510 | 3 | 0.995 | 1.502 | 4.5 | ┌ |
| C 6 | D13 | 880 | 3 | 0.995 | 0.876 | 2.6 | ┌ |
| C 7 | D13 | 720 | 2 | 0.995 | 0.716 | 1.4 | ┌ |
| C 8 | D13 | 850 | 3 | 0.995 | 0.846 | 2.5 | ┌ |
| C 9 | D13 | 4120 | 6 | 0.995 | 4.099 | 24.6 | ┌ 平均長 |
| C 10 | D13 | 4160 | 6 | 0.995 | 4.139 | 24.8 | ┌ 平均長 |
| | | | | | | 114.2 kg | |
| 合計 D13 | | | | | 114.2 kg | | |
| 総質量 | | | | | 114.2 kg | | |

※この図面はA1-A3に縮小しています。

| | | | |
|-------|---------------|------|-------|
| 工事名 | 白浜池改良工事 | | |
| 図面名 | 取水施設工配筋図5/5 | | |
| 作成年月日 | 2025年(令和7年)8月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 17/22 |
| 会社名 | | | |
| 事業者名 | 福山市沼隈建設産業課 | | |

洪水吐部縦断面図

H=1:100
V=1:100

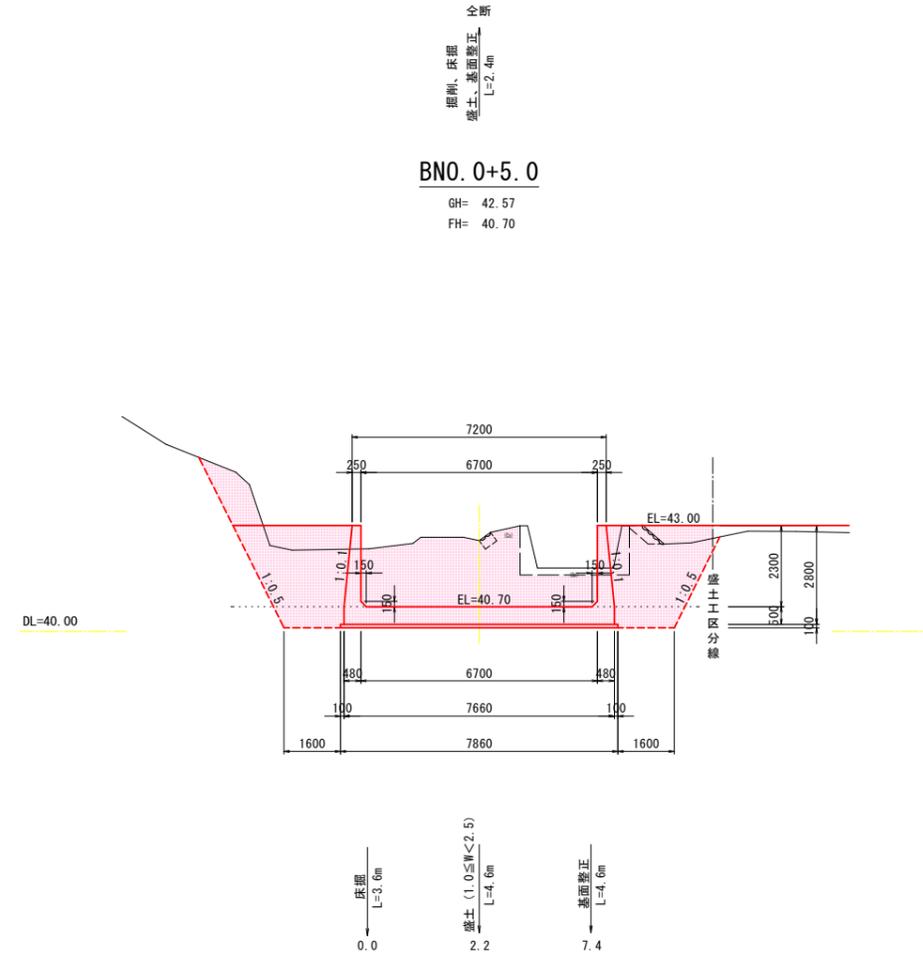


| 区間 | 必要支持力 |
|---------|----------------------|
| 流入部・移行部 | 30 KN/m ² |

| 勾配 | Level 40.70 L=7.034m | | |
|------|-------------------------|-----------|-----------|
| 盛高 | 0.89 | - | - |
| 切高 | - | 1.87 | 1.43 |
| 計画高 | 40.70 | 40.70 | 40.70 |
| 地盤高 | 39.81 | 42.57 | 42.13 |
| 追加距離 | 0.000 | 5.000 | 7.000 |
| 点間距離 | 0.000 | 5.000 | 2.000 |
| 測点 | BN0.0 | BN0.0+5.0 | BN0.0+7.0 |
| 曲線 | | | |

洪水吐部横断面図

S=1:100



| 作業形態 | 土質 | 単位 | 数量 | 番号 |
|----------|-----------|----------------|------|----|
| 掘削 | 土砂 | m ² | 1.6 | ① |
| 床掘 | 土砂 | " | 27.1 | ② |
| 盛土 (さや土) | W=0.5 | " | - | ③ |
| | W<1.0 | " | - | ④ |
| | 1.0≤W<2.5 | " | 14.5 | ⑤ |
| | 2.5≤W<4.0 | " | - | ⑥ |
| W>4.0 | " | - | ⑦ | |
| 基面整正 | | m | 7.9 | ⑧ |

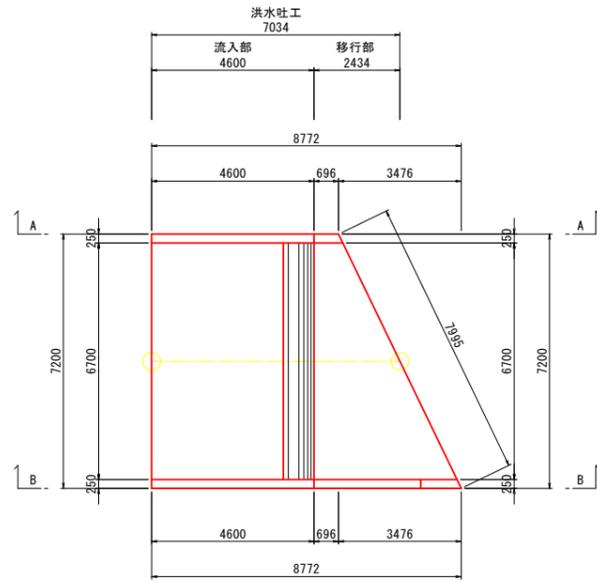
※この図面はA1-A3に縮小しています。

| | | | |
|-------|---------------|------|-------|
| 工事名 | 白浜池改良工事 | | |
| 図面名 | 洪水吐部縦横断面図 | | |
| 作成年月日 | 2025年(令和7年)8月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 18/22 |
| 会社名 | | | |
| 事業者名 | 福山市沼隈建設産業課 | | |

洪水吐工構造図

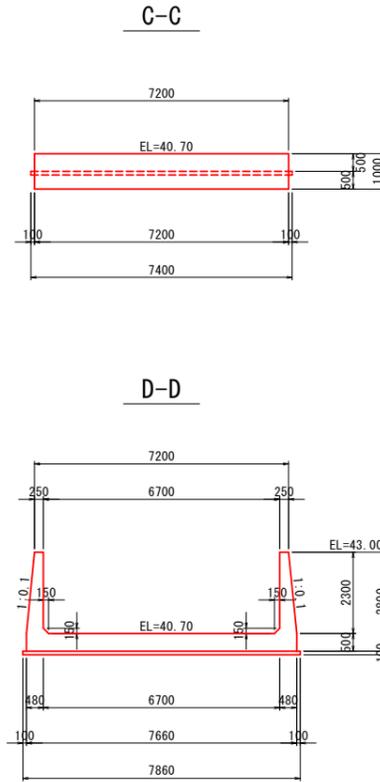
平面図

S=1:100



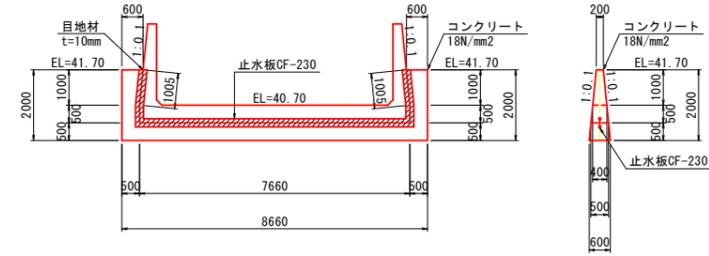
断面図

S=1:100



止水壁工

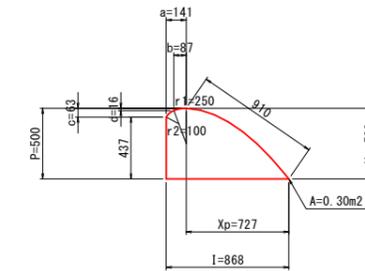
S=1:100



| 材料 | 数量 |
|-----------|--------------------|
| 目地材t=10mm | 4.9 m ² |
| 止水板CF-230 | 10.7 m |

越流堰

S=1:25

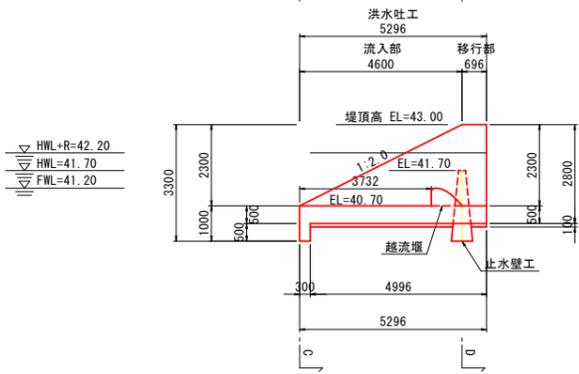


| NO | Xp | Yo |
|----|-------|-------|
| 1 | 0.100 | 0.013 |
| 2 | 0.200 | 0.046 |
| 3 | 0.300 | 0.097 |
| 4 | 0.400 | 0.165 |
| 5 | 0.500 | 0.250 |
| 6 | 0.600 | 0.350 |
| 7 | 0.700 | 0.466 |
| 8 | 0.727 | 0.500 |

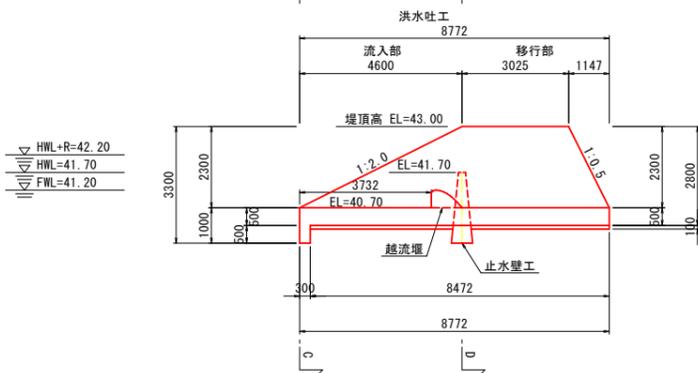
側面図

S=1:100

A-A



B-B

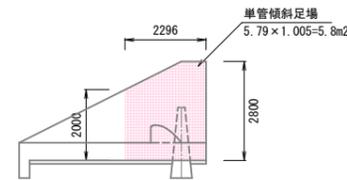


足場工 (参考図)

S=1:100

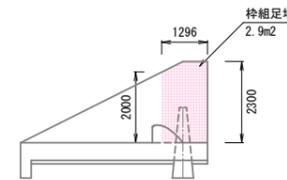
外側

A-A

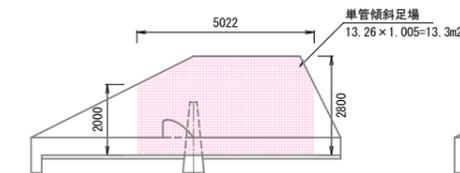


内側

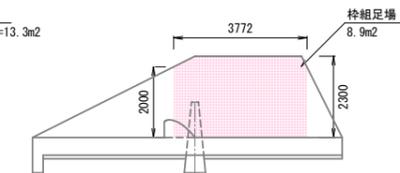
A-A



B-B



B-B



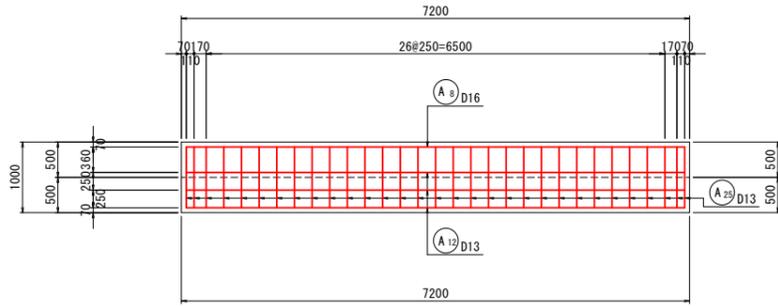
※この図面はA1→A3に縮小しています。

| | |
|-------|---------------|
| 工事名 | 白浜池改良工事 |
| 図面名 | 洪水吐工構造図 |
| 作成年月日 | 2025年(令和7年)8月 |
| 縮尺 | 図示 図面番号 19/22 |
| 会社名 | |
| 事業者名 | 福山市沼隈建設産業課 |

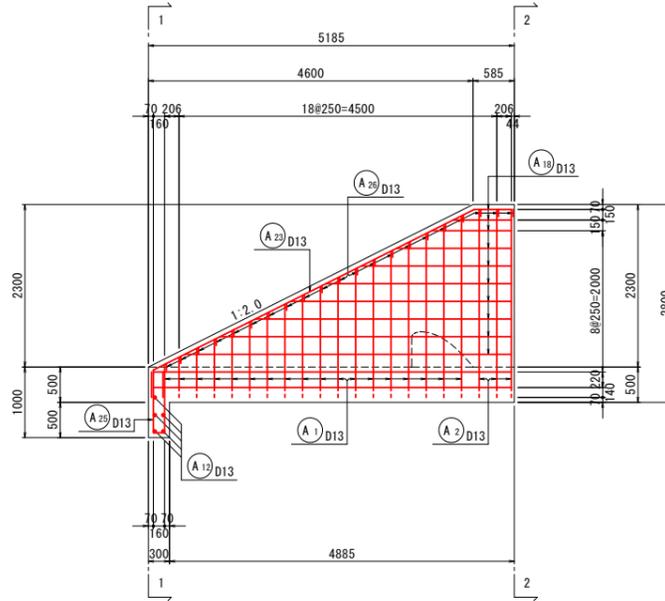
洪水吐工配筋図1/3

S=1:50

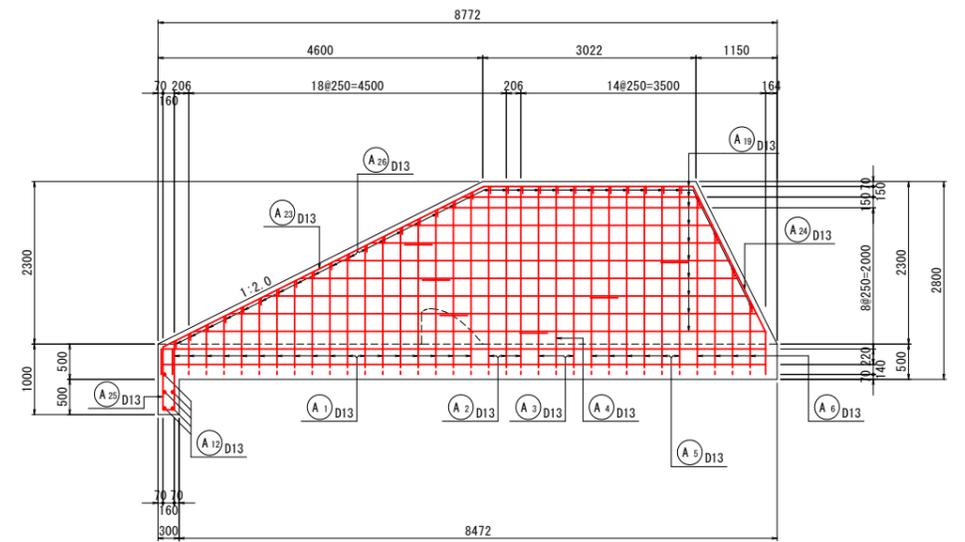
1-1



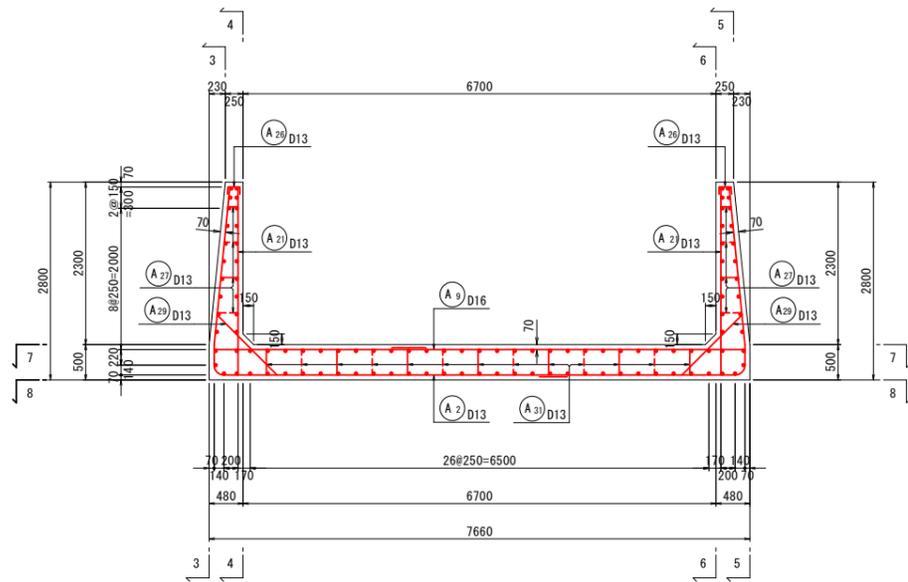
3-3



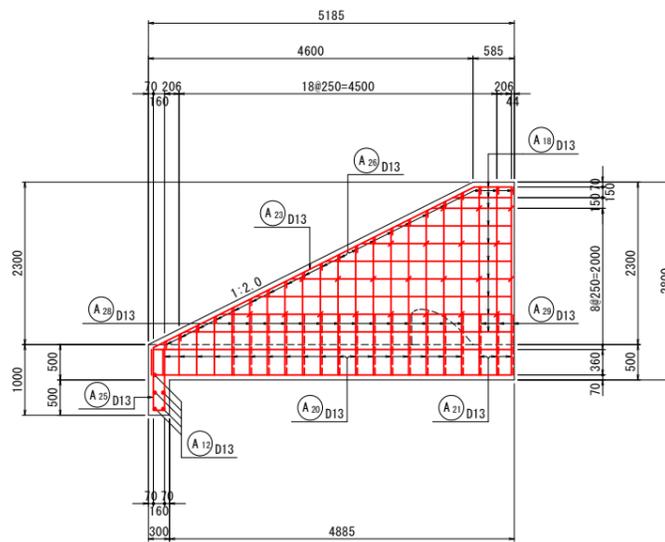
5-5



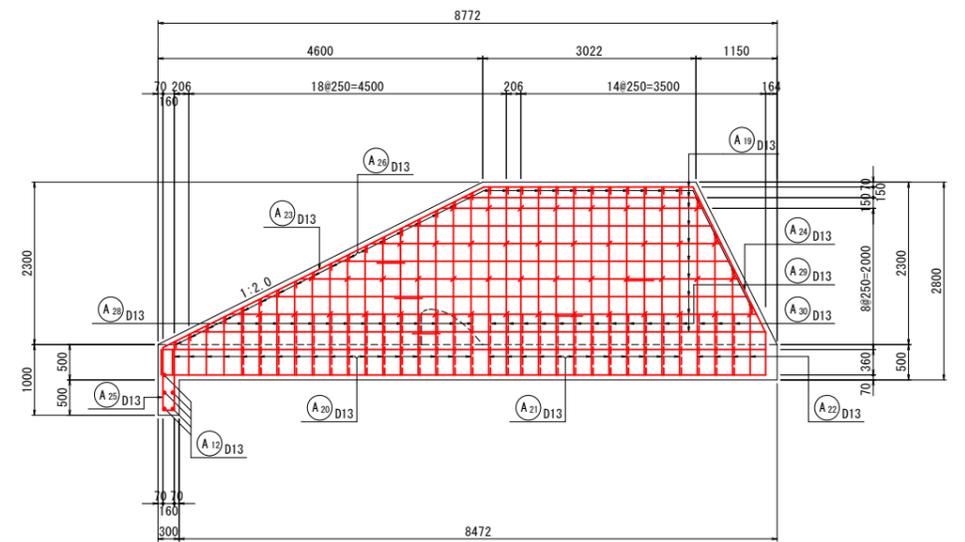
2-2



4-4



6-6



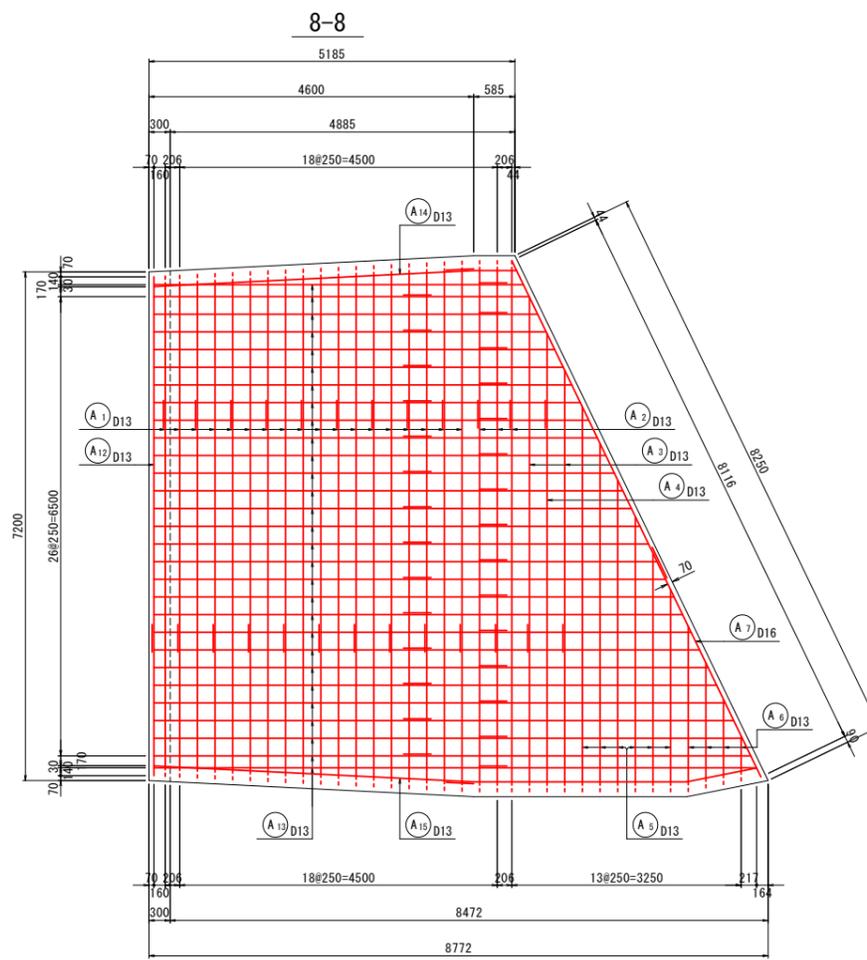
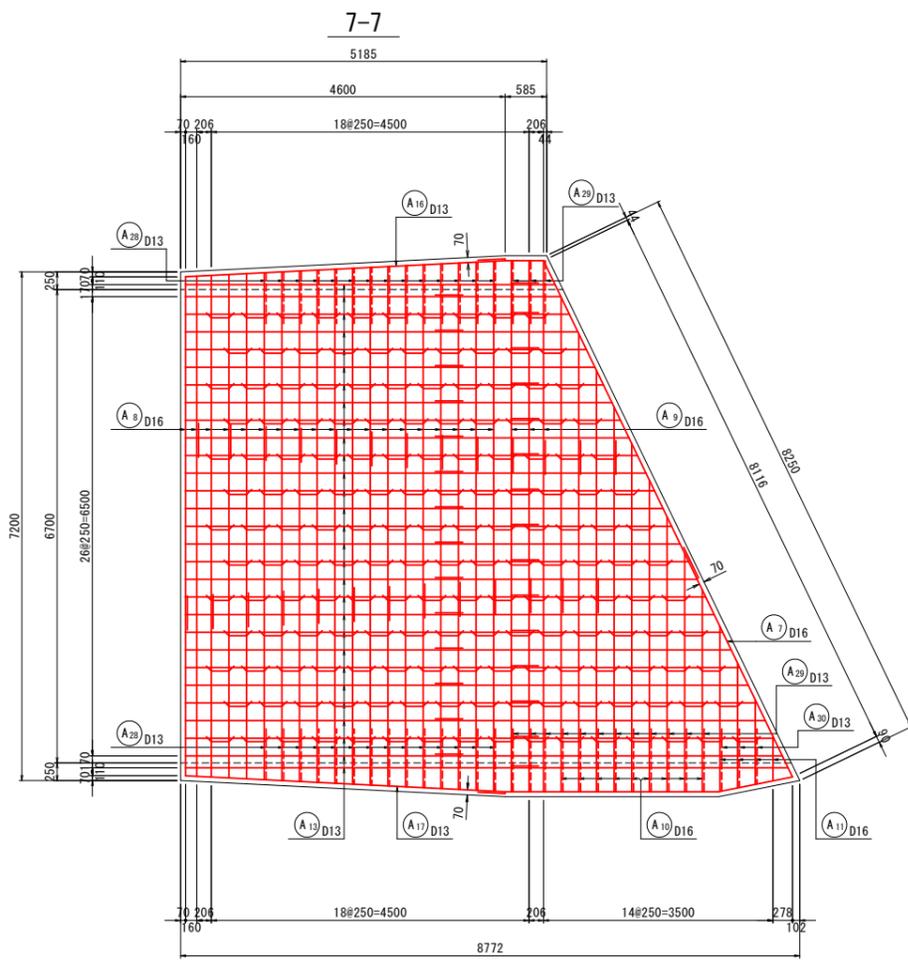
留意事項
鉄筋を切断する場合（一本長の変更）、定着長300を確保する。
鉄筋の継手位置は相互にずらして（250）、同一断面に集めない。
鉄筋の継手位置は応力の大きい位置に設けない。

※この図面はA1-A3に縮小しています。

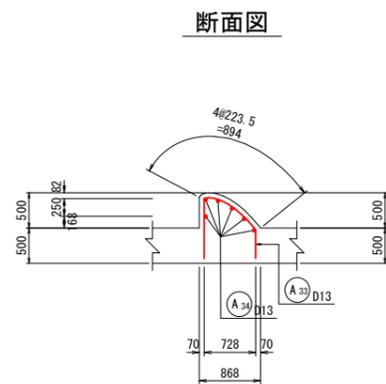
| | |
|-------|-----------------|
| 工事名 | 白浜池改良工事 |
| 図面名 | 洪水吐工配筋図1/3 |
| 作成年月日 | 2025年（令和7年）8月 |
| 縮尺 | 図示 図面番号 20 / 22 |
| 会社名 | |
| 事業者名 | 福山市沼隈建設産業課 |

洪水吐工配筋図2/3

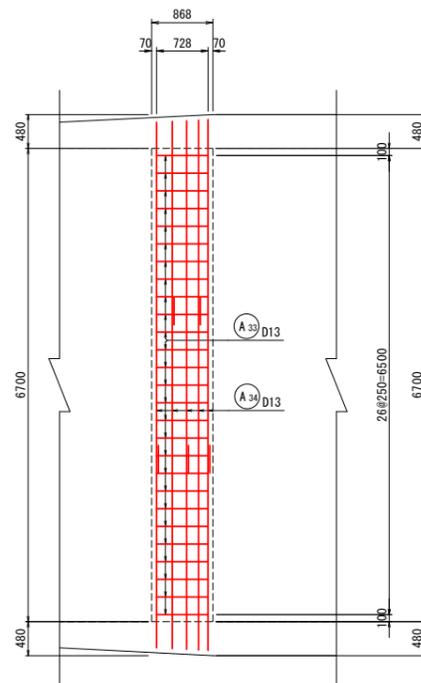
S=1:50



平面図



断面図

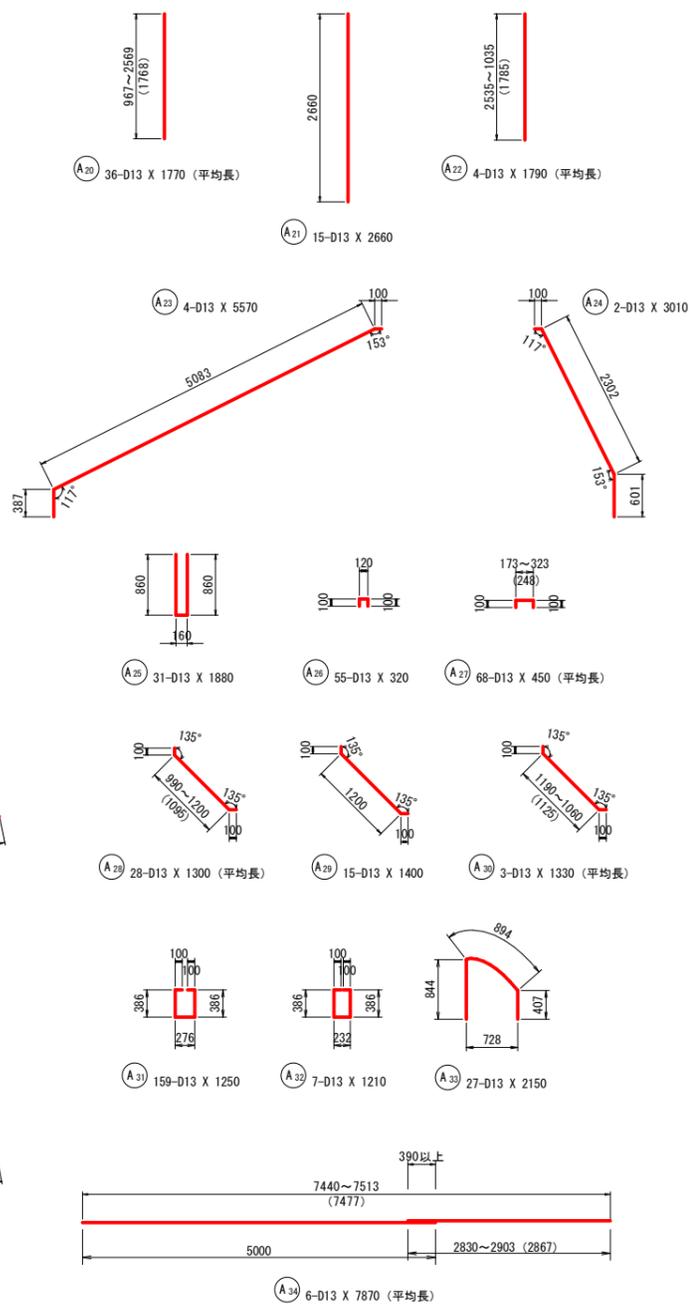
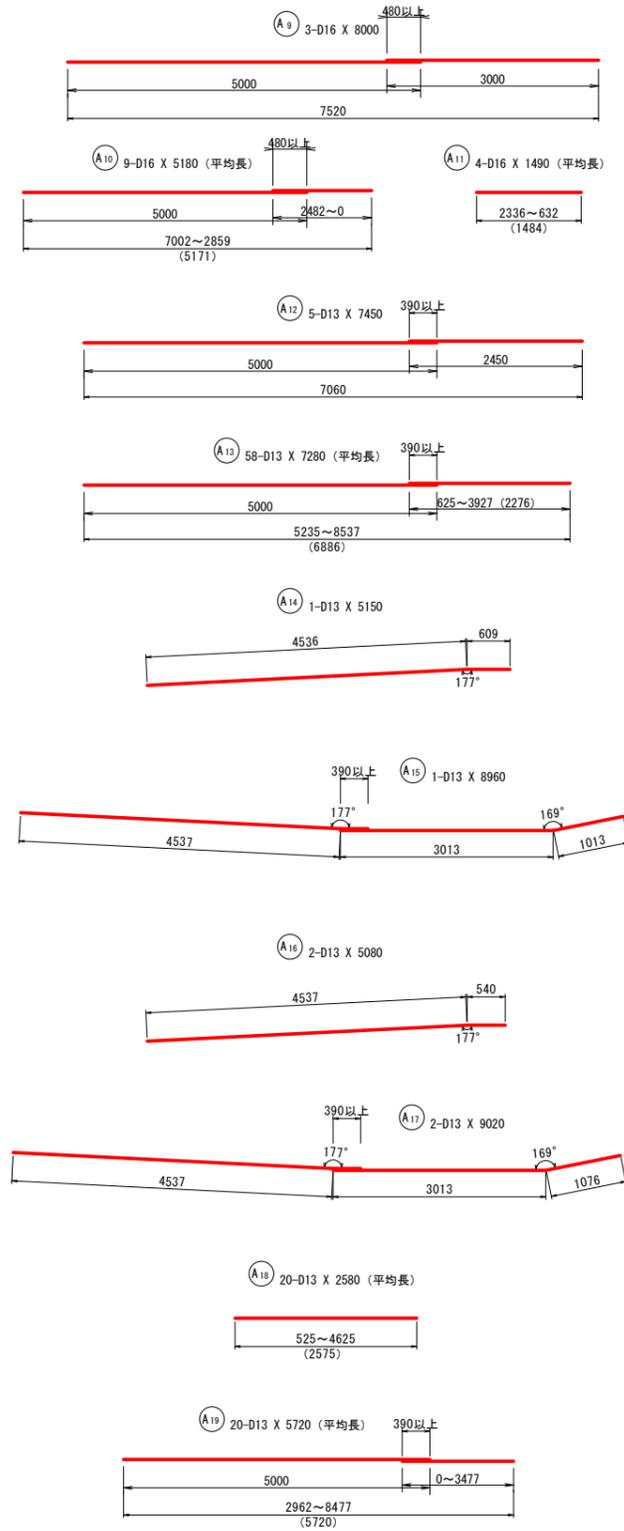
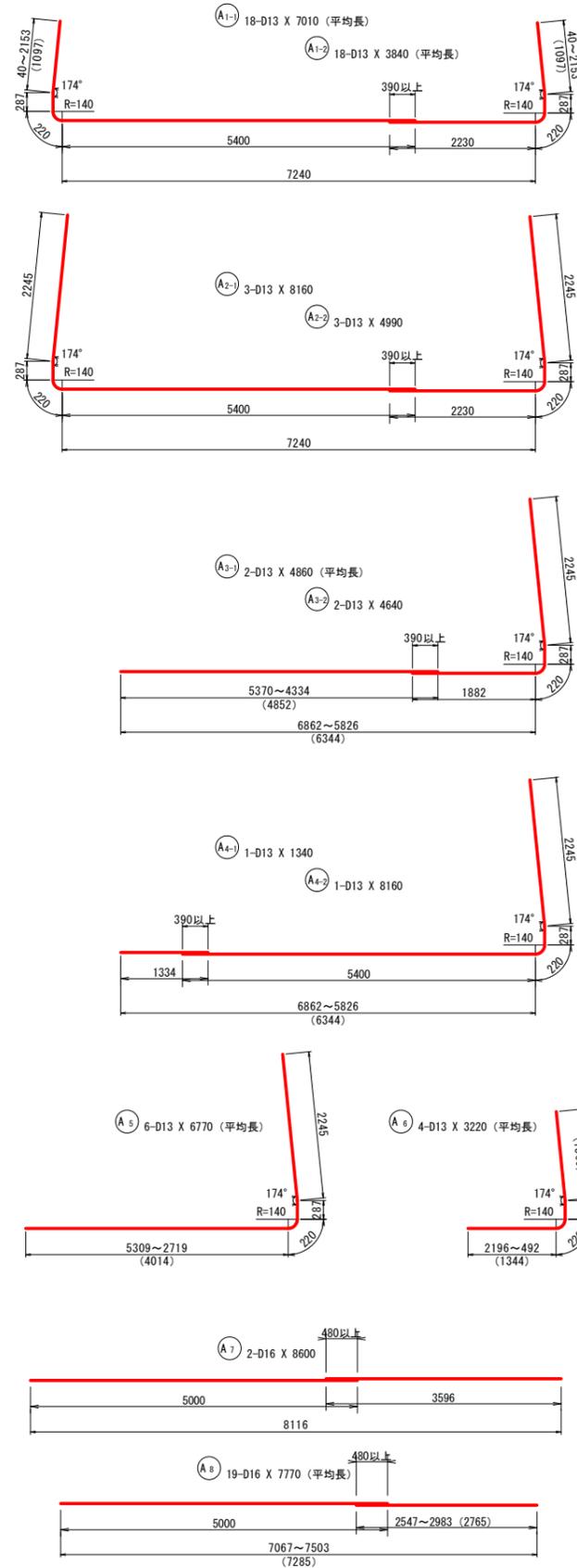


※この図面はA1-A3に縮小しています。

| | | | |
|-------|---------------|------|-------|
| 工事名 | 白浜池改良工事 | | |
| 図面名 | 洪水吐工配筋図2/3 | | |
| 作成年月日 | 2025年(令和7年)8月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 21/22 |
| 会社名 | | | |
| 事業者名 | 福山市沼隈建設産業課 | | |

洪水吐工配筋図3/3

S=1:50



鉄筋質量表 SD295A

| 符号 | 径 | 長さ | 本数 | 単位質量 | 1本当り質量 | 質量 | 摘要 |
|-------|-----|------|-----|-------|--------|-------|-----------|
| A 1-1 | D13 | 7010 | 18 | 0.995 | 6.975 | 125.6 | └ |
| A 1-2 | D13 | 3840 | 18 | 0.995 | 3.821 | 68.8 | └ |
| A 2-1 | D13 | 8160 | 3 | 0.995 | 8.119 | 24.4 | └ 平均長 |
| A 2-2 | D13 | 4990 | 3 | 0.995 | 4.965 | 14.9 | └ |
| A 3-1 | D13 | 4860 | 2 | 0.995 | 4.836 | 9.7 | └ |
| A 3-2 | D13 | 4640 | 2 | 0.995 | 4.617 | 9.2 | └ |
| A 4-1 | D13 | 1340 | 1 | 0.995 | 1.333 | 1.3 | └ 平均長 |
| A 4-2 | D13 | 8160 | 1 | 0.995 | 8.119 | 8.1 | └ 平均長 |
| A 5 | D13 | 6770 | 6 | 0.995 | 6.736 | 40.4 | └ |
| A 6 | D13 | 3220 | 4 | 0.995 | 3.204 | 12.8 | └ |
| A 7 | D16 | 8600 | 2 | 1.560 | 13.416 | 26.8 | └ 平均長 |
| A 8 | D16 | 7770 | 19 | 1.560 | 12.121 | 230.3 | └ |
| A 9 | D16 | 8000 | 3 | 1.560 | 12.480 | 37.4 | └ |
| A 10 | D16 | 5180 | 9 | 1.560 | 8.081 | 72.7 | └ |
| A 11 | D16 | 1490 | 4 | 1.560 | 2.324 | 9.3 | └ 平均長 |
| A 12 | D13 | 7450 | 5 | 0.995 | 7.413 | 37.1 | └ 平均長 |
| A 13 | D13 | 7280 | 58 | 0.995 | 7.244 | 420.2 | └ 平均長 |
| A 14 | D13 | 5150 | 1 | 0.995 | 5.124 | 5.1 | └ |
| A 15 | D13 | 8960 | 1 | 0.995 | 8.915 | 8.9 | └ |
| A 16 | D13 | 5080 | 2 | 0.995 | 5.055 | 10.1 | └ |
| A 17 | D13 | 9020 | 2 | 0.995 | 8.975 | 18.0 | └ 平均長 |
| A 18 | D13 | 2580 | 20 | 0.995 | 2.567 | 51.3 | └ |
| A 19 | D13 | 5720 | 20 | 0.995 | 5.691 | 113.8 | └ 平均長 |
| A 20 | D13 | 1770 | 36 | 0.995 | 1.761 | 63.4 | └ |
| A 21 | D13 | 2660 | 15 | 0.995 | 2.647 | 39.7 | └ |
| A 22 | D13 | 1790 | 4 | 0.995 | 1.781 | 7.1 | └ |
| A 23 | D13 | 5570 | 4 | 0.995 | 5.542 | 22.2 | └ |
| A 24 | D13 | 3010 | 2 | 0.995 | 2.995 | 6.0 | └ |
| A 25 | D13 | 1880 | 31 | 0.995 | 1.871 | 58.0 | └ |
| A 26 | D13 | 320 | 55 | 0.995 | 0.318 | 17.5 | └ |
| A 27 | D13 | 450 | 68 | 0.995 | 0.448 | 30.5 | └ |
| A 28 | D13 | 1300 | 28 | 0.995 | 1.294 | 36.2 | └ |
| A 29 | D13 | 1400 | 15 | 0.995 | 1.393 | 20.9 | └ |
| A 30 | D13 | 1330 | 3 | 0.995 | 1.323 | 4.0 | └ |
| A 31 | D13 | 1250 | 159 | 0.995 | 1.244 | 197.8 | └ |
| A 32 | D13 | 1210 | 7 | 0.995 | 1.204 | 8.4 | └ |
| A 33 | D13 | 2150 | 27 | 0.995 | 2.139 | 57.8 | └ |
| A 34 | D13 | 7870 | 6 | 0.995 | 7.831 | 47.0 | └ |
| | | | | | | | 1972.7 kg |
| 合計 | | | | D16 | 376.5 | kg | |
| | | | | D13 | 1596.2 | kg | |
| 総質量 | | | | | 1972.7 | kg | |

※この図面はA1-A3に縮小しています。

| | |
|-------|---------------|
| 工事名 | 白浜池改良工事 |
| 図面名 | 洪水吐工配筋図3/3 |
| 作成年月日 | 2025年(令和7年)8月 |
| 縮尺 | 図示 図面番号 22/22 |
| 会社名 | |
| 事業者名 | 福山市沼隈建設産業課 |

【 参 考 图 书 】

施工単価表

掘削

SPK24040001

単第 0 -0001号表

土砂 上記以外(小規模)

標準

1

m3 当り

機械構成比: 27.26% 労務構成比:

61.70%

材料構成比: 11.04%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,212.3000

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|--|--------|----------|--|----------|------------------------|
| バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3 | 27.26% | | バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3 | | MTPC00062 MTPT00062 |
| 運転手(特殊) | 61.70% | | 運転手(特殊) | | RTPC00006 RTPT00006 |
| 軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油 | 11.04% | | 軽油パトロール給油 | | TTPC00013 TTPT00013 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | EP001 |
| A=1 土砂 E=7 標準 | | | B=5 上記以外(小規模) | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

掘削
軟岩 片切掘削

SPK24040001

単第 0 -0002号表

1

m3 当り

機械構成比: 23.66% 労務構成比: 70.19%

材料構成比: 6.15%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,636.1000

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|--------|----------|---|----------|------------------------|
| バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3 | 12.95% | | バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3 | | MTPC00128 MTPT00128 |
| 大型ブレーカ(ベースマシン含まず) 油圧式 質量1300kg級 | 6.53% | | 大型ブレーカ(ベースマシン含まず) 油圧式 質量1300kg級 | | MTPC00039 MTPT00039 |
| バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3 | 2.82% | | バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3) | | MTPC00153 MTPT00153 |
| その他(機械) | | | その他(機械) | | EK009 |
| 特殊作業員 | 37.50% | | 特殊作業員 | | RTPC00001 RTPT00001 |
| 運転手(特殊) | 14.87% | | 運転手(特殊) | | RTPC00006 RTPT00006 |
| 普通作業員 | 13.40% | | 普通作業員 | | RTPC00002 RTPT00002 |
| その他(労務) | | | その他(労務) | | ER009 |
| 軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油 | 5.83% | | 軽油パトロール給油 | | TTPC00013 TTPT00013 |

施工単価表

路体(築堤)盛土・埋戻
 施工幅員2.5m以上4.0m未満

SPKN2404004

単第 0 -0004号表

1

m3 当り

機械構成比: 15.86% 労務構成比: 75.54%

材料構成比: 8.60%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

827.0300

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|--|--------|----------|--|----------|------------------------|
| <賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音 | 8.30% | | バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3) | | KTPC00054 KTPT00054 |
| <賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音 | 7.56% | | 振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t | | KTPC00009 KTPT00009 |
| 運転手(特殊) | 66.88% | | 運転手(特殊) | | RTPC00006 RTPT00006 |
| 普通作業員 | 8.66% | | 普通作業員 | | RTPC00002 RTPT00002 |
| 軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油 | 8.60% | | 軽油パトロール給油 | | TTPC00013 TTPT00013 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | EP001 |
| A=1 施工幅員2.5m以上4.0m未満 | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

機械投入(バックホウ)

SPK24040007

単第 0 -0015号表

土砂

小規模(標準)

1

m3 当り

機械構成比: 27.26%

労務構成比:

61.70%

材料構成比: 11.04%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,068.6000

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|--|--------|----------|--|----------|------------------------|
| バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3 | 27.26% | | バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3 | | MTPC00062 MTPT00062 |
| 運転手(特殊) | 61.70% | | 運転手(特殊) | | RTPC00006 RTPT00006 |
| 軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油 | 11.04% | | 軽油パトロール給油 | | TTPC00013 TTPT00013 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | EP001 |
| A=1 土砂 | | | B=4 小規模(標準) | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

土砂等運搬

SPK24040002

単第 0 -0019号表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離0.3km以下

1

m3 当り

機械構成比: 45.59% 労務構成比:

39.52%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

368.3900

| 代表機材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|--------|----------|---|----------|----------------------------|
| ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む) | 45.59% | | ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む) | | MTPC00018T1 MTPT00018T1 |
| 運転手(一般) | 39.52% | | 運転手(一般) | | RTPC00007 RTPT00007 |
| 軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油 | 14.89% | | 軽油パトロール給油 | | TTPC00013 TTPT00013 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | EP001 |
| A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=1 距離0.3km以下 | | | B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

法面整形

SPK24040025

単第 0 -0020号表

盛土部 法面締固め無し 現場制約無し

レキ質土,砂及び砂質土,粘性土

1

m2 当り

機械構成比: 12.42% 労務構成比:

75.20% 材料構成比: 12.38%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

433.3700

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|--------|----------|------------------------------------|----------|------------------------|
| <賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014 | 12.42% | | バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3) | | KTPC00018 KTPT00018 |
| 普通作業員 | 33.11% | | 普通作業員 | | RTPC00002 RTPT00002 |
| 運転手(特殊) | 28.76% | | 運転手(特殊) | | RTPC00006 RTPT00006 |
| 土木一般世話役 | 13.33% | | 土木一般世話役 | | RTPC00009 RTPT00009 |
| 軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油 | 12.38% | | 軽油パトロール給油 | | TTPC00013 TTPT00013 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | EP001 |
| A=1 盛土部 C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用) | | | B=2 法面締固め無し D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土 | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

土砂等運搬

SPK24040002

単第 0 -0023号表

標準 軟岩

DID区間無し 距離9.5km以下(7.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 45.59% 労務構成比:

39.52% 材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,866.9000

| 代表機材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|--------|----------|---|----------|----------------------------|
| ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む) | 45.59% | | ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む) | | MTPC00018T1 MTPT00018T1 |
| 運転手(一般) | 39.52% | | 運転手(一般) | | RTPC00007 RTPT00007 |
| 軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油 | 14.89% | | 軽油パトロール給油 | | TTPC00013 TTPT00013 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | EP001 |
| A=1 標準 C=2 軟岩 E=28 距離9.5km以下(7.5km超) | | | B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

コンクリートブロック積工(練積)
滑面ブロック

18-8-40BB

単第 0 -0024号表

1 m2 当り

| 名称・規格など | 数 量 | 単 位 | 単 価 | 金 額 | 備 考 |
|---|-------|-----|---|-----|-----|
| 昼間_ブロック積工【手間のみ】 | 1.000 | m2 | | | |
| 時間的制約なし | | | | | |
| コンクリート積みブロック-滑面-<JISA5371> 280×420×350,参考質量41.2kg以上 8.5個/m2 | 8.500 | 個 | | | |
| レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランブ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉) | 0.246 | m3 | | | |
| レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランブ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉) | 0.168 | m3 | | | |
| 諸雑費 | 1 | 式 | | | |
| ***単位当り*** | 1 | m2 | | | |
| A=1 昼間施工 C=1 18-8-40BB F=1 18-8-40BB | | | B=1 - E=1 - H=0.15 裏込コンクリートの厚さ(m) | | |
| I=1 滑面ブロック L=1 時間的制約なし | | | K=8.5 ブロックm2当り使用量(個/m2) | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

胴込・裏込材(碎石)

SPK24040045

単第 0 -0025号表

間知・平・連節・緑化ブロック

RC-40

1

m3 当り

機械構成比: 9.68% 労務構成比:

66.52%

材料構成比: 23.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

6,906.5000

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|--------|----------|--|----------|------------------------|
| <賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014 | 9.68% | | バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t | | KTPC00006 KTPT00006 |
| 普通作業員 | 34.64% | | 普通作業員 | | RTPC00002 RTPT00002 |
| 特殊作業員 | 19.32% | | 特殊作業員 | | RTPC00001 RTPT00001 |
| 運転手(特殊) | 12.03% | | 運転手(特殊) | | RTPC00006 RTPT00006 |
| その他(労務) | | | その他(労務) | | ER009 |
| 再生クラッシャーラン 40~0mm | 19.63% | | 再生クラッシャーラン RC-40 | | TTPC00008 TTPT00008 |
| 軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油 | 4.17% | | 軽油パトロール給油 | | TTPC00013 TTPT00013 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | EP001 |
| A=1 間知・平・連節・緑化ブロック | | | B=1 RC-40 | | |

施工単価表

吸出し防止材(全面)設置
吸出し防止材(各種)

SPK24040047

単第 0 -0026号表

1
標準単価: m2 当り 902.1000

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 24.39% 材料構成比: 75.61% 市場単価構成比: 0.00%

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|-----------------------|--------|----------|----------------------------|----------|-------------------------|
| 普通作業員 | 21.19% | | 普通作業員 | | RTPC00002 RTPT00002 |
| 土木一般世話役 | 3.20% | | 土木一般世話役 | | RTPC00009 RTPT00009 |
| 不織布 ヤシ繊維系 厚さ10.0mm | 75.61% | | 不織布(合織) 厚10mm,強度9.8kN/m | | F000000849 TTPT00048 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | EP001 |
| A=2 吸出し防止材(各種) | | | B=849 【F】吸出し防止材(m2) | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

コンクリート

SPK24040153

単第 0 -0029号表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.69%

労務構成比:

37.88%

材料構成比:

58.43%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

34,650.0000

| 代表機材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|--------|----------|--|----------|------------------------|
| <賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014 | 3.49% | | バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t | | KTPC00006 KTPT00006 |
| その他(機械) | | | その他(機械) | | EK009 |
| 普通作業員 | 11.17% | | 普通作業員 | | RTPC00002 RTPT00002 |
| 特殊作業員 | 10.01% | | 特殊作業員 | | RTPC00001 RTPT00001 |
| 土木一般世話役 | 7.75% | | 土木一般世話役 | | RTPC00009 RTPT00009 |
| 運転手(特殊) | 6.47% | | 運転手(特殊) | | RTPC00006 RTPT00006 |
| その他(労務) | | | その他(労務) | | ER009 |
| レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉) | 56.64% | | 生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55% | | TTPCD0010 TTPT00343 |
| 軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油 | 1.69% | | 軽油パトロール給油 | | TTPC00013 TTPT00013 |

施工単価表

型枠

SPK24040155

単第 0 -0030号表

一般型枠

小型構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

8,483.4000

| 代表機材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|--------------------------|--------|----------|--------------|----------|------------------------|
| 型わく工 | 43.77% | | 型わく工 | | RTPC00010 RTPT00010 |
| 普通作業員 | 31.27% | | 普通作業員 | | RTPC00002 RTPT00002 |
| 土木一般世話役 | 11.92% | | 土木一般世話役 | | RTPC00009 RTPT00009 |
| その他(労務) | | | その他(労務) | | ER009 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | EP001 |
| A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用) | | | B=2 小型構造物 | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

頁0 -0050

基礎碎石

SPK24040034

単第 0 -0031号表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.58% 労務構成比:

77.45%

材料構成比: 16.97%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,206.1000

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|--------|----------|------------------------------------|----------|------------------------|
| <賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014 | 5.55% | | バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3) | | KTPC00018 KTPT00018 |
| その他(機械) | | | その他(機械) | | EK009 |
| 普通作業員 | 37.13% | | 普通作業員 | | RTPC00002 RTPT00002 |
| 特殊作業員 | 15.71% | | 特殊作業員 | | RTPC00001 RTPT00001 |
| 運転手(特殊) | 14.81% | | 運転手(特殊) | | RTPC00006 RTPT00006 |
| 土木一般世話役 | 9.27% | | 土木一般世話役 | | RTPC00009 RTPT00009 |
| その他(労務) | | | その他(労務) | | ER009 |
| 再生クラッシャーラン 40~0mm | 11.93% | | 再生クラッシャーラン RC-40 | | TTPC00008 TTPT00008 |
| 軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油 | 5.01% | | 軽油パトロール給油 | | TTPC00013 TTPT00013 |

施工単価表

頁0 -0053

コンクリート

SPK24040153

単第 0 -0033号表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.79%

労務構成比:

35.68%

材料構成比:

60.53%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

33,754.0000

| 代表機材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|--------|----------|--|----------|------------------------|
| <賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014 | 3.58% | | バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t | | KTPC00006 KTPT00006 |
| その他(機械) | | | その他(機械) | | EK009 |
| 特殊作業員 | 10.28% | | 特殊作業員 | | RTPC00001 RTPT00001 |
| 普通作業員 | 9.55% | | 普通作業員 | | RTPC00002 RTPT00002 |
| 土木一般世話役 | 7.10% | | 土木一般世話役 | | RTPC00009 RTPT00009 |
| 運転手(特殊) | 6.64% | | 運転手(特殊) | | RTPC00006 RTPT00006 |
| その他(労務) | | | その他(労務) | | ER009 |
| レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉) | 58.70% | | 生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55% | | TTPCD0010 TTPT00343 |
| 軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油 | 1.73% | | 軽油パトロール給油 | | TTPC00013 TTPT00013 |

施工単価表

現場打天端コンクリート

SPK24040052

単第 0 -0035号表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 2.63%

労務構成比:

64.40%

材料構成比: 32.97%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

60,947.0000

| 代表機材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|--------|----------|--|----------|------------------------|
| <賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014 | 2.63% | | バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t | | KTPC00006 KTPT00006 |
| 型わく工 | 21.70% | | 型わく工 | | RTPC00010 RTPT00010 |
| 普通作業員 | 15.37% | | 普通作業員 | | RTPC00002 RTPT00002 |
| 土木一般世話役 | 10.81% | | 土木一般世話役 | | RTPC00009 RTPT00009 |
| 特殊作業員 | 7.44% | | 特殊作業員 | | RTPC00001 RTPT00001 |
| その他(労務) | | | その他(労務) | | ER009 |
| レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉) | 31.42% | | 生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60% | | TTPCD0010 TTPT00003 |
| 軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油 | 1.55% | | 軽油パトロール給油 | | TTPC00013 TTPT00013 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | E9999 |

施工単価表

頁0 -0058

コンクリート

SPK24040153

単第 0 -0036号表

無筋・鉄筋構造物 コンクリート(各種)

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.79% 労務構成比:

35.68% 材料構成比: 60.53%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

33,754.0000

| 代表機材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|--------|----------|--|----------|--------------------------|
| <賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014 | 3.58% | | バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t | | KTPC00006 KTPT00006 |
| その他(機械) | | | その他(機械) | | EK009 |
| 特殊作業員 | 10.28% | | 特殊作業員 | | RTPC00001 RTPT00001 |
| 普通作業員 | 9.55% | | 普通作業員 | | RTPC00002 RTPT00002 |
| 土木一般世話役 | 7.10% | | 土木一般世話役 | | RTPC00009 RTPT00009 |
| 運転手(特殊) | 6.64% | | 運転手(特殊) | | RTPC00006 RTPT00006 |
| その他(労務) | | | その他(労務) | | ER009 |
| レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度21 スランプ8 粗骨材40 W/C(55%) 高炉 | 58.70% | | 生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55% | | F0000001142 TTPT00343 |
| 軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油 | 1.73% | | 軽油パトロール給油 | | TTPC00013 TTPT00013 |

施工単価表

型枠

SPK24040155

単第 0 -0037号表

一般型枠

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

9,352.2000

| 代表機材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|--------------------------|--------|----------|--------------|----------|------------------------|
| 型わく工 | 46.19% | | 型わく工 | | RTPC00010 RTPT00010 |
| 普通作業員 | 25.55% | | 普通作業員 | | RTPC00002 RTPT00002 |
| 土木一般世話役 | 9.57% | | 土木一般世話役 | | RTPC00009 RTPT00009 |
| その他(労務) | | | その他(労務) | | ER009 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | EP001 |
| A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用) | | | B=1 鉄筋・無筋構造物 | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

均しコンクリート

SPK24040153

単第 0 -0038号表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.79%

労務構成比:

35.68%

材料構成比:

60.53%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

33,754.0000

| 代表機材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|--------|----------|--|----------|------------------------|
| <賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014 | 3.58% | | バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t | | KTPC00006 KTPT00006 |
| その他(機械) | | | その他(機械) | | EK009 |
| 特殊作業員 | 10.28% | | 特殊作業員 | | RTPC00001 RTPT00001 |
| 普通作業員 | 9.55% | | 普通作業員 | | RTPC00002 RTPT00002 |
| 土木一般世話役 | 7.10% | | 土木一般世話役 | | RTPC00009 RTPT00009 |
| 運転手(特殊) | 6.64% | | 運転手(特殊) | | RTPC00006 RTPT00006 |
| その他(労務) | | | その他(労務) | | ER009 |
| レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉) | 58.70% | | 生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55% | | TTPCD0010 TTPT00343 |
| 軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油 | 1.73% | | 軽油パトロール給油 | | TTPC00013 TTPT00013 |

施工単価表

型枠

SPK24040155

単第 0 -0039号表

一般型枠

均しコンクリート

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

4,714.1000

| 代表機材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|--------------------------|--------|----------|--------------|----------|------------------------|
| 型わく工 | 58.35% | | 型わく工 | | RTPC00010 RTPT00010 |
| 普通作業員 | 20.27% | | 普通作業員 | | RTPC00002 RTPT00002 |
| 土木一般世話役 | 6.13% | | 土木一般世話役 | | RTPC00009 RTPT00009 |
| その他(労務) | | | その他(労務) | | ER009 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | EP001 |
| A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用) | | | B=5 均しコンクリート | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

斜樋管

単第 0 -0041号表

直管（両差し口）VU 薄肉管

1 5 0 mm

10

m 当り

| 名称・規格など | 数 量 | 単 位 | 単 価 | 金 額 | 備 考 |
|--------------------------------------|------|-----|----------------------------------|-----|-----|
| 硬質塩化ビニル管 薄肉管VU径150長4.0m | 2.44 | 本 | | | |
| 土木一般世話役 | 0.09 | 人 | | | |
| 特殊作業員 | 0.13 | 人 | | | |
| 普通作業員 | 0.19 | 人 | | | |
| 諸雑費 | 2.00 | % | | | |
| ***合計*** | 10 | m | | | |
| **単位当り** | 1 | m | | | |
| A=3 VU 薄肉管 C=1 直管（両差し口） | | | B=12 1 5 0 mm D=1 - | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

空気管
直管(両差し口) V U 薄肉管

5 0 mm

単第 0 -0042号表

10

m 当り

| 名称・規格など | 数 量 | 単 位 | 単 価 | 金 額 | 備 考 |
|---------------------------------------|------|-----|-------------------------------|-----|-----|
| 硬質塩化ビニル管 薄肉管VU径50長4.0m | 2.44 | 本 | | | |
| 土木一般世話役 | 0.07 | 人 | | | |
| 特殊作業員 | 0.11 | 人 | | | |
| 普通作業員 | 0.15 | 人 | | | |
| 諸雑費 | 2.00 | % | | | |
| ***合計*** | 10 | m | | | |
| **単位当り** | 1 | m | | | |
| A=3 V U 薄肉管 C=1 直管(両差し口) | | | B=7 5 0 mm D=1 - | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

目地板

SPK24040122

単第 0 -0043号表

1工事当り使用量30m2未満

樹脂発泡体(30倍発泡)t=10mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比:

63.93%

材料構成比: 36.07%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,855.3000

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|----------------------------|--------|----------|------------------------|----------|------------------------|
| 普通作業員 | 47.13% | | 普通作業員 | | RTPC00002 RTPT00002 |
| 土木一般世話役 | 16.49% | | 土木一般世話役 | | RTPC00009 RTPT00009 |
| その他(労務) | | | その他(労務) | | ER009 |
| 目地板 樹脂発泡体 厚10mm,倍率30 | 36.07% | | 瀝青繊維質目地板 厚さ10mm | | TTPCD0147 TTPT00199 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | EP001 |
| A=1 1工事当り使用量30m2未満 | | | B=3 樹脂発泡体(30倍発泡)t=10mm | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

止水板

SPK24040123

単第 0 -0044号表

幅CF200×厚さ5mm(塩ビ製)

1

m 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 55.14%

材料構成比: 44.86%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,814.4000

| 代表機材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|--------|----------|-------------------------|----------|------------------------|
| 普通作業員 | 40.77% | | 普通作業員 | | RTPC00002 RTPT00002 |
| 土木一般世話役 | 14.37% | | 土木一般世話役 | | RTPC00009 RTPT00009 |
| 止水板-塩ビ製- CF(センターバルブ形フラット) 幅200mm,厚5mm | 44.86% | | 塩ビ製止水板 CF 幅200×厚さ5mm | | TTPC00198 TTPT00198 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | EP001 |
| A=1 幅CF200×厚さ5mm(塩ビ製) | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

ダウエルバー取付
異形棒鋼

D 1 6

単第 0 -0045号表

10

本 当り

| 名称・規格など | 数 量 | 単 位 | 単 価 | 金 額 | 備 考 |
|---|-------|-----|-----|-----|-----|
| 異形棒鋼<JISG3112> SD295,D16 単位質量1.56kg/m | 0.016 | t | | | |
| 硬質塩化ビニル管 一般管VP径20長4.0m | 1.25 | 本 | | | |
| 土木一般世話役 | 0.03 | 人 | | | |
| 普通作業員 | 0.14 | 人 | | | |
| 諸雑費 | 1 | 式 | | | |
| ***合計*** | 10 | 本 | | | |
| **単位当り** | 1 | 本 | | | |
| A=1 D 1 6 | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

床掘り
土砂 平均施工幅1m以上2m未満

SPK24040015

単第 0 -0047号表

土留方式無し 障害無し

1

m3 当り

機械構成比: 20.36% 労務構成比:

65.67% 材料構成比: 13.97%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

281.3900

| 代表機劣材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機劣材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|--------|----------|---|----------|------------------------|
| <賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音 | 20.36% | | バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3) | | KTPC00066 KTPT00066 |
| 運転手(特殊) | 65.67% | | 運転手(特殊) | | RTPC00006 RTPT00006 |
| 軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油 | 13.97% | | 軽油パトロール給油 | | TTPC00013 TTPT00013 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | EP001 |
| A=1 土砂 C=1 土留方式無し E=1 -(全ての費用) | | | B=2 平均施工幅1m以上2m未満 D=1 障害無し | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

型枠

SPK24040155

単第 0 -0049号表

一般型枠

鉄筋・無筋構造物(合板円形型枠使用)

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

12,676.0000

| 代表機材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|--------------------------|--------|----------|------------------------|----------|------------------------|
| 型わく工 | 44.70% | | 型わく工 | | RTPC00010 RTPT00010 |
| 普通作業員 | 32.99% | | 普通作業員 | | RTPC00002 RTPT00002 |
| 土木一般世話役 | 10.03% | | 土木一般世話役 | | RTPC00009 RTPT00009 |
| その他(労務) | | | その他(労務) | | ER009 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | EP001 |
| A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用) | | | B=3 鉄筋・無筋構造物(合板円形型枠使用) | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

床掘り

SPK24040015

単第 0 -0052号表

土砂 上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 19.87%

労務構成比: 72.99%

材料構成比: 7.14%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,170.7000

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|--|--------|----------|--|----------|------------------------|
| バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3 | 19.87% | | バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3 | | MTPC00083 MTPT00083 |
| 運転手(特殊) | 39.96% | | 運転手(特殊) | | RTPC00006 RTPT00006 |
| 普通作業員 | 33.03% | | 普通作業員 | | RTPC00002 RTPT00002 |
| 軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油 | 7.14% | | 軽油パトロール給油 | | TTPC00013 TTPT00013 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | EP001 |
| A=1 土砂 E=1 -(全ての費用) | | | B=5 上記以外(小規模) | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

頁0 -0077

床掘り

SPK24040001

単第 0 -0053号表

軟岩 片切掘削

1

m3 当り

機械構成比: 23.66% 労務構成比: 70.19%

材料構成比: 6.15%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,636.1000

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|--------|----------|---|----------|------------------------|
| バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3 | 12.95% | | バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3 | | MTPC00128 MTPT00128 |
| 大型ブレーカ(ベースマシン含まず) 油圧式 質量1300kg級 | 6.53% | | 大型ブレーカ(ベースマシン含まず) 油圧式 質量1300kg級 | | MTPC00039 MTPT00039 |
| バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3 | 2.82% | | バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3) | | MTPC00153 MTPT00153 |
| その他(機械) | | | その他(機械) | | EK009 |
| 特殊作業員 | 37.50% | | 特殊作業員 | | RTPC00001 RTPT00001 |
| 運転手(特殊) | 14.87% | | 運転手(特殊) | | RTPC00006 RTPT00006 |
| 普通作業員 | 13.40% | | 普通作業員 | | RTPC00002 RTPT00002 |
| その他(労務) | | | その他(労務) | | ER009 |
| 軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油 | 5.83% | | 軽油パトロール給油 | | TTPC00013 TTPT00013 |

施工単価表

底張コンクリート

SPK24040153

単第 0 -0056号表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.79%

労務構成比:

35.68%

材料構成比:

60.53%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

33,754.0000

| 代表機材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|--------|----------|--|----------|------------------------|
| <賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014 | 3.58% | | バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t | | KTPC00006 KTPT00006 |
| その他(機械) | | | その他(機械) | | EK009 |
| 特殊作業員 | 10.28% | | 特殊作業員 | | RTPC00001 RTPT00001 |
| 普通作業員 | 9.55% | | 普通作業員 | | RTPC00002 RTPT00002 |
| 土木一般世話役 | 7.10% | | 土木一般世話役 | | RTPC00009 RTPT00009 |
| 運転手(特殊) | 6.64% | | 運転手(特殊) | | RTPC00006 RTPT00006 |
| その他(労務) | | | その他(労務) | | ER009 |
| レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉) | 58.70% | | 生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55% | | TTPCD0010 TTPT00343 |
| 軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油 | 1.73% | | 軽油パトロール給油 | | TTPC00013 TTPT00013 |

施工単価表

手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場
単管傾斜足場

単第 0 -0065号表

頁0 -0091

100

掛m2 当り

| 名称・規格など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|-------|-----|-----|-------------|----|
| 土木一般世話役 | 1.500 | 人 | | | |
| とび工 | 4.500 | 人 | | | |
| 普通作業員 | 2.700 | 人 | | | |
| <作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1~3,2011,2014 | 0.800 | 日 | | | |
| 諸雑費 | 33 | % | | | |
| ***合計*** | 100 | 掛m2 | | | |
| **単位当り** | 1 | 掛m2 | | | |
| A=3 単管傾斜足場 C=0 潮待割増 | | | B=1 | 安全ネットを設置しない | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場
手摺先行型枠組足場

単第 0 -0066号表

頁0 -0092

100

掛m2 当り

| 名称・規格など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|-------|-----|-----|-------------|----|
| 土木一般世話役 | 1.600 | 人 | | | |
| とび工 | 7.000 | 人 | | | |
| 普通作業員 | 1.300 | 人 | | | |
| <作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1~3,2011,2014 | 1.400 | 日 | | | |
| 諸雑費 | 34 | % | | | |
| ***合計*** | 100 | 掛m2 | | | |
| **単位当り** | 1 | 掛m2 | | | |
| A=1 手摺先行型枠組足場 C=0 潮待割増 | | | B=1 | 安全ネットを設置しない | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

本 工 事 総 括 表

| 工事区分・工種・種別・細別 | | | | | 規格 | 単 位 | 計 算 数 量 | 設 計 数 量 | 摘 要 |
|---------------|-------|--------------|--------------|---------------------|----|-------|------------|--------------|-----|
| レベル1 | レベル2 | レベル3 | レベル4 | 施工名称 | | | | | |
| 白浜池改良工事 | | | | | | | | | |
| ため池 | | | | | | | | | |
| | 堤体工 | | | | | | | | |
| | | 掘削工 | | | | | | | |
| | | | 土砂(堤体)掘削 | | | | | | |
| | | | 掘削 | 土砂 小規模 標準 | m3 | 94.0 | 94 | 土工数量集計表 | |
| | | | 掘削 | 軟岩 片切掘削 | m3 | 2.6 | 3 | 土工数量集計表 | |
| | | 流用土盛土 | | | | | | | |
| | | | ランダム | | | | | | |
| | | | 盛土 | 流用土 4.0≦W | m3 | 770.7 | 770 | 土工数量集計表 | |
| | | | 盛土 | 流用土 2.5≦W<4.0 | m3 | 9.0 | 9 | 土工数量集計表 | |
| | | | 盛土 | 流用土 1.0≦W<2.5 | m3 | 86.7 | 87 | 土工数量集計表 | |
| | | | 盛土 | 流用土 W<1.0 | m3 | 9.1 | 9 | 土工数量集計表 | |
| | | | 盛土 | 流用土 人力 | m3 | 3.6 | 4 | 土工数量集計表 | |
| | | | 盛土・堤外 | 流用土 人力まき出し・振動コンパクタ | m3 | 1.3 | 1 | 土工数量集計表 | |
| | | 流用土運搬 | | | | | | | |
| | | | 積込 (ルーズ) | 土砂 50,000m3未満 | m3 | 759.6 | 760 | 土量配分表 | |
| | | | 土砂等運搬 | 標準 土砂 DIDなし L≦0.3km | m3 | 759.6 | 760 | 土量配分表 | |
| | | 法面整形工 | | | | | | | |
| | | | 法面整形(盛土部) | | | | | | |
| | | | 法面整形 | 盛土部 締固め無し 現場制約無し | m2 | 251.1 | 250 | 堤体土工数量計算書 | |
| | | 法面植生工 | | | | | | | |
| | | | 人工張芝 | | | | | | |
| | | | 芝付工 | 全面張 人工芝 | m2 | 135.1 | 140 | 堤体土工数量計算書 | |
| | | 作業残土処理工 | | | | | | | |
| | | | 作業残土処理 | | | | | | |
| | | | 積込 (ルーズ) | 破碎岩 | m3 | 7.6 | 8 | 土工数量集計表 | |
| | | | 土砂等運搬 | 軟岩 標準 DIDなし L≦9.5km | m3 | 7.6 | 8 | | |
| | | 処分費 | | | | | | | |
| | | | 建設発生土受入費 | 軟岩 | m3 | 7.6 | 8 | 土量配分表 | |
| | 堤体付帯工 | | | | | | | | |
| | | コンクリートブロック工 | | | | | | | |
| | | | コンクリートブロック積 | | | | | | |
| | | | コンクリートブロック積工 | 滑面 σck=18N/mm2 | m2 | 50.1 | 50 | 堤体付帯工数量計算書 | |
| | | 裏込砕石 | | | | | | | |
| | | | 胴込・裏込材 | RC-40 | m3 | 16.0 | 16 | 堤体付帯工数量計算書 | |
| | | | 吸出し防止材 | 全面 | m2 | 47.1 | 47 | 堤体付帯工数量計算書 | |
| | | コンクリートブロック基礎 | | | | | | | |
| | | | ブロック基礎工 | A300-B600 RC-40 | m | 4.5 | 5 | 堤体付帯工数量計算書 | |
| | | | 岩着基礎工 | σck=18N/mm2 | m | 12.9 | 13 | 堤体付帯工数量計算書 | |
| | | 天端コンクリート | | | | | | | |
| | | | 天端コンクリート | σck=18N/mm2 | m | 17.7 | 18 | 堤体付帯工数量計算書 | |
| | 斜樋工 | | | | | | | | |
| | | 本体工 | | | | | | | |
| | | 斜樋工 | | | | | | | |
| | | | コンクリート | σck=21N/mm2 バックホウ打設 | m3 | 6.24 | 6.2 | 取水施設本体工数量計算書 | |
| | | | 型枠 | 一般 鉄筋構造物 | m2 | 20.6 | 21 | 取水施設本体工数量計算書 | |
| | | | 均しコンクリート | σck=18N/mm2 バックホウ打設 | m3 | 1.19 | 1.2 | 取水施設本体工数量計算書 | |

本 工 事 総 括 表

| 工事区分・工種・種別・細別 | | | | 施工名称 | 規格 | 単位 | 計 算 数 量 | 設 計 数 量 | 摘 要 |
|---------------|------|------|------|-----------|------------------------|----|------------|------------|--------------|
| レベル1 | レベル2 | レベル3 | レベル4 | | | | | | |
| | | | | 型枠 | 一般 均しコンクリート | m2 | 2.22 | 2.2 | 取水施設本体工数量計算書 |
| | | | | 鉄筋工 | SD295 D13 一般構造物 | t | 0.3231 | 0.323 | 取水施設本体工数量計算書 |
| | | | | 斜樋管 | VUφ150 | m | 5.60 | 5.6 | 取水施設本体工数量計算書 |
| | | | | 空気管 | VUφ50 | m | 4.00 | 4.0 | 取水施設本体工数量計算書 |
| | | | | ため池栓 | | | | | |
| | | | | ため池栓 | φ50 青銅製 | 個 | 8.0 | 8 | 取水施設本体工数量計算書 |
| | | | | 取水管 | VUφ50 | m | 3.20 | 3.2 | 取水施設本体工数量計算書 |
| | | 継手工 | | | | | | | |
| | | | | 目地板 | | | | | |
| | | | | 目地板 | 樹脂発泡体 t=10mm | m2 | 0.53 | 0.5 | 取水施設本体工数量計算書 |
| | | | | 止水板 | | | | | |
| | | | | 止水板 | CF-200×厚5mm | m | 1.00 | 1.0 | 取水施設本体工数量計算書 |
| | | | | ダウエルバー | | | | | |
| | | | | ダウエルバー取付 | 異形棒鋼 D16 | 本 | 8.0 | 8 | 取水施設本体工数量計算書 |
| | | | | 伸縮目地 | | | | | |
| | | | | コンクリート継目工 | 油性ペイント | m2 | 0.50 | 0.5 | 取水施設本体工数量計算書 |
| | 余水吐工 | | | | | | | | |
| | | 作業土工 | | | | | | | |
| | | | | 床掘り | | | | | |
| | | | | 床掘り | 土砂 1m≦W<2m 土留方式無し 障害なし | m3 | 113.8 | 110 | 土工数量集計表 |
| | | | | 基面整正 | | m2 | 54.2 | 54 | 洪水吐土工数量計算書 |
| | | | | 本体工 | | | | | |
| | | | | 洪水吐工 | | | | | |
| | | | | コンクリート | σck=21kN/mm2 バックホウ打設 | m3 | 36.8 | 37 | 洪水吐本体工数量計算書 |
| | | | | 型枠 | 一般 鉄筋構造物 | m2 | 71.0 | 71 | 洪水吐本体工数量計算書 |
| | | | | 型枠 | 一般 鉄筋構造物 (円形型枠) | m2 | 6.10 | 6.1 | 洪水吐本体工数量計算書 |
| | | | | 均しコンクリート | σck=18kN/mm2 バックホウ打設 | m3 | 4.75 | 4.8 | 洪水吐本体工数量計算書 |
| | | | | 型枠 | 一般 均しコンクリート | m2 | 2.89 | 2.9 | 洪水吐本体工数量計算書 |
| | | | | 鉄筋工 | SD295 D13 一般構造物 | t | 1.596 | 1.60 | 洪水吐本体工数量計算書 |
| | | | | 鉄筋工 | SD295 D16 一般構造物 | t | 0.3765 | 0.377 | 洪水吐本体工数量計算書 |
| | | | | 止水壁 | | | | | |
| | | | | コンクリート | σck=18kN/mm2 バックホウ打設 | m3 | 2.94 | 2.9 | 洪水吐本体工数量計算書 |
| | | | | 型枠 | 一般 無筋構造物 | m2 | 13.5 | 14 | 洪水吐本体工数量計算書 |
| | | | | 目地板 | | | | | |
| | | | | 目地板 | 樹脂発泡体 t=10mm | m2 | 4.9 | 5 | 洪水吐本体工数量計算書 |
| | | | | 止水板 | | | | | |
| | | | | 止水板 | CF-230×厚6mm | m | 10.70 | 10.7 | 洪水吐本体工数量計算書 |
| | 排水路工 | | | | | | | | |
| | | 作業土工 | | | | | | | |
| | | | | 床掘り | | | | | |
| | | | | 床掘り | 土砂 小規模 | m3 | 14.9 | 15 | 土工数量集計表 |
| | | | | 床掘り | 軟岩 片切掘削 | m3 | 5.0 | 5 | 土工数量集計表 |
| | | | | 埋戻し | | | | | |
| | | | | 機械併用埋戻 | 小規模 コンパクト 礫質土 | m3 | 3.7 | 4 | 土工数量集計表 |
| | | | | 本体工 | | | | | |
| | | | | コンクリート | | | | | |
| | | | | 底張コンクリート | σck=18N/mm2 バックホウ打設 | m3 | 2.50 | 2.5 | 排水路土工数量計算書 |
| | | | | U型水路工 | 現場排水路 σck=18N/mm2 | m | 4.11 | 4.1 | 排水路工数量計算書 |

土量配分表

堤体工土工数量計算書より

| | | | |
|-----|------|-----|--|
| 掘削工 | 表土剥取 | 土砂 | |
| | 掘削 | 土砂 | |
| | | 改良土 | |
| | | 軟岩 | |
| | 床掘 | 土砂 | |
| | | 軟岩 | |

洪水吐土工数量計算書より

| | | | |
|------|----|----|-------|
| 掘削工 | 掘削 | 土砂 | 17.3 |
| 作業土工 | 床掘 | 土砂 | 113.8 |

取水施設土工数量計算書より

| | | | |
|-----|----|----|--|
| 掘削工 | 掘削 | 土砂 | |
|-----|----|----|--|

排水路土工数量計算書より

| | | | |
|------|----|----|------|
| 掘削工 | 掘削 | 土砂 | 76.7 |
| | | 軟岩 | 2.6 |
| 作業土工 | 床掘 | 土砂 | 14.9 |
| | | 軟岩 | 5.0 |

| | | |
|-----|------|-------|
| 流用土 | 池内残地 | 759.6 |
|-----|------|-------|

| | |
|------------|-------|
| 流用土 (必要土量) | |
| 縮固土量 | 884.1 |
| 地山土量 | 982.3 |
| 流用土 | |
| 地山土量 | 982.3 |
| 縮固土量 | |

| | |
|------|------|
| 流用土 | |
| 地山土量 | 91.6 |

堤体工土工数量計算書より

| | | | |
|-----|----|---------|-------|
| 盛土工 | 盛土 | 人力 | |
| | | 4.0 ≤ W | 101.6 |

洪水吐土工数量計算書より

| | | | |
|-----|----|---------------|------|
| 盛土工 | 盛土 | | |
| | | W < 1.0 | 1.9 |
| | | 1.0 ≤ W < 2.5 | 86.7 |
| | | 2.5 ≤ W < 4.0 | 7.0 |

取水施設土工数量計算書より

| | | | |
|-----|----|---------------|-------|
| 盛土工 | 盛土 | 人力 | 3.6 |
| | | 2.5 ≤ W < 4.0 | 2.0 |
| | | 4.0 ≤ W | 669.1 |

排水路土工数量計算書より

| | | | |
|------|-------|---------|-----|
| 盛土工 | 盛土 | W < 1.0 | 7.2 |
| | 盛土・堤外 | W < 1.0 | 1.3 |
| 作業土工 | 埋戻 | | 3.7 |

| | | |
|-----|-----|------|
| | 土砂 | 残土処理 |
| | 表土 | |
| | 改良土 | |
| 7.6 | 軟岩 | |

堤体工土工数量计算书

堤体付帯工数量計算書

計第 表

ブロック積擁壁工 (堤体側) 計 算 書

| 測 点 | 距 離 | 練積ブロック (裏コンt=0.15m) | | | | 裏込材 (RC-40) | | | | 摘 要 |
|--------------|------|---------------------|-----|------|------|-------------|-----|------|------|-----|
| | | 修正 距離 | 断 面 | 平 均 | 数 量 | 修正 距離 | 断 面 | 平 均 | 数 量 | |
| | | | 0.0 | | | | 0.0 | | | |
| | 0.8 | | 2.7 | 1.35 | 1.1 | | 1.0 | 0.50 | 0.4 | |
| 堤体工中心 | 3.2 | | 2.7 | 2.70 | 8.6 | | 1.0 | 1.00 | 3.2 | |
| | 0.8 | | 2.8 | 2.75 | 2.2 | | 0.9 | 0.95 | 0.8 | |
| CNO. 0+17.05 | 0.4 | | 2.5 | 2.65 | 1.1 | | 0.9 | 0.90 | 0.4 | |
| 全断 | | | 2.7 | | | | 0.8 | | | |
| | 1.6 | | 3.3 | 3.00 | 4.8 | | 1.0 | 0.90 | 1.4 | |
| CNO. 1 | 1.4 | | 2.7 | 3.00 | 4.2 | | 0.8 | 0.90 | 1.3 | |
| | 0.3 | | 2.5 | 2.60 | 0.8 | | 0.7 | 0.75 | 0.2 | |
| | 0.2 | | 2.2 | 2.35 | 0.5 | | 0.5 | 0.60 | 0.1 | |
| | 0.3 | | 2.0 | 2.10 | 0.6 | | 0.5 | 0.50 | 0.2 | |
| | 0.8 | | 2.5 | 2.25 | 1.8 | | 0.7 | 0.60 | 0.5 | |
| | 0.4 | | 2.1 | 2.30 | 0.9 | | 0.5 | 0.60 | 0.2 | |
| | 1.2 | | 2.0 | 2.05 | 2.5 | | 0.5 | 0.50 | 0.6 | |
| | 1.4 | | 3.9 | 2.95 | 4.1 | | 1.4 | 0.95 | 1.3 | |
| | 0.7 | | 3.5 | 3.70 | 2.6 | | 1.2 | 1.30 | 0.9 | |
| | 0.3 | | 2.8 | 3.15 | 0.9 | | 0.8 | 1.00 | 0.3 | |
| 計 | 13.8 | | | | 36.7 | | | | 11.8 | |

| 測 点 | 距 離 | 練積ブロック (裏コンt=0.15m) | | | | 裏込材 (RC-40) | | | | 摘 要 |
|------------|------|---------------------|-----|------|------|-------------|-----|------|------|-----|
| | | 修正 距離 | 断 面 | 平 均 | 数 量 | 修正 距離 | 断 面 | 平 均 | 数 量 | |
| | | | 2.8 | | | | 0.8 | | | |
| | 0.7 | | 2.4 | 2.60 | 1.8 | | 0.6 | 0.70 | 0.5 | |
| | 0.5 | | 3.1 | 2.75 | 1.4 | | 0.9 | 0.75 | 0.4 | |
| CNO. 1+7.0 | 0.2 | | 2.9 | 3.00 | 0.6 | | 0.8 | 0.85 | 0.2 | |
| | 1.5 | | 3.0 | 2.95 | 4.4 | | 0.9 | 0.85 | 1.3 | |
| | 0.5 | | 4.3 | 3.65 | 1.8 | | 1.6 | 1.25 | 0.6 | |
| | 0.4 | | 4.1 | 4.20 | 1.7 | | 1.5 | 1.55 | 0.6 | |
| NO. 1+9.5 | 0.2 | | 3.7 | 3.90 | 0.8 | | 1.2 | 1.35 | 0.3 | |
| 全断 | | | 0.0 | | | | 0.0 | | | |
| | 0.5 | | 3.7 | 1.85 | 0.9 | | 1.2 | 0.60 | 0.3 | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 計 | 4.5 | | | | 13.4 | | | | 4.2 | |
| 合計 | 18.3 | | | | 50.1 | | | | 16.0 | |

計第 表 ブロック積擁壁工（堤体側） 計 算 書

| 測 点 | 距 離 | 吸出防止材 | | | | | | | | 摘 要 |
|------------|------|----------|-----|------|------|----------|-----|-----|-----|-----|
| | | 修正 距離 | 断 面 | 平 均 | 数 量 | 修正 距離 | 断 面 | 平 均 | 数 量 | |
| | | | 0.0 | | | | | | | |
| | 0.8 | | 3.0 | 1.50 | 1.2 | | | | | |
| 堤体工中心 | 3.2 | | 3.0 | 3.00 | 9.6 | | | | | |
| | 0.8 | | 3.1 | 3.05 | 2.4 | | | | | |
| NO.0+17.05 | 0.4 | | 2.8 | 2.95 | 1.2 | | | | | |
| 全断 | | | 2.4 | | | | | | | |
| | 1.6 | | 2.9 | 2.65 | 4.2 | | | | | |
| NO.1 | 1.4 | | 2.3 | 2.60 | 3.6 | | | | | |
| | 0.3 | | 2.2 | 2.25 | 0.7 | | | | | |
| | 0.2 | | 1.9 | 2.05 | 0.4 | | | | | |
| | 0.3 | | 1.7 | 1.80 | 0.5 | | | | | |
| | 0.8 | | 2.2 | 1.95 | 1.6 | | | | | |
| | 0.4 | | 1.8 | 2.00 | 0.8 | | | | | |
| | 1.2 | | 1.7 | 1.75 | 2.1 | | | | | |
| | 1.4 | | 3.5 | 2.60 | 3.6 | | | | | |
| | 0.7 | | 3.2 | 3.35 | 2.3 | | | | | |
| | 0.3 | | 2.5 | 2.85 | 0.9 | | | | | |
| 計 | 13.8 | | | | 35.1 | | | | | |

| 測 点 | 距 離 | 吸出防止材 | | | | | | | | 摘 要 |
|----------|------|----------|-----|------|------|----------|-----|-----|-----|-----|
| | | 修正 距離 | 断 面 | 平 均 | 数 量 | 修正 距離 | 断 面 | 平 均 | 数 量 | |
| | | | 2.5 | | | | | | | |
| | 0.7 | | 2.1 | 2.30 | 1.6 | | | | | |
| | 0.5 | | 2.7 | 2.40 | 1.2 | | | | | |
| NO.1+7.0 | 0.2 | | 2.6 | 2.65 | 0.5 | | | | | |
| | 1.5 | | 2.7 | 2.65 | 4.0 | | | | | |
| | 0.5 | | 3.9 | 3.30 | 1.7 | | | | | |
| | 0.4 | | 3.8 | 3.85 | 1.5 | | | | | |
| NO.1+9.5 | 0.2 | | 3.3 | 3.55 | 0.7 | | | | | |
| 全断 | | | 0.0 | | | | | | | |
| | 0.5 | | 3.3 | 1.65 | 0.8 | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 計 | 4.5 | | | | 12.0 | | | | | |
| 合計 | 18.3 | | | | 47.1 | | | | | |

| 計第 表 | | ブロック基礎工（堤体側） | | 延長数量計算書 | | |
|------|-----|--------------|-------------------|---------|-----|--|
| 左 側 | | 右 側 | | | | |
| 位 置 | 延 長 | 摘 要 | 位 置 | 延 長 | 摘 要 | |
| | | | 洪水吐部 ~ NO.0+17.05 | 4.45 | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| 小 計 | | | 小 計 | 4.45 | | |
| | | | 左右合計 | 4.5 | | |

| 計第 表 | | 岩着基礎（堤体側） | | 延長数量計算書 | | |
|------|-----|-----------|------------------------|---------|-----|--|
| 左 側 | | 右 側 | | | | |
| 位 置 | 延 長 | 摘 要 | 位 置 | 延 長 | 摘 要 | |
| | | | NO.0+17.05 ~ CNO.1+9.5 | 12.91 | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| 小 計 | | | 小 計 | 12.91 | | |
| | | | 左右合計 | 12.9 | | |

取水施設土工数量計算書

計第 表

取水施設土工計算書

| 測点 | 距離 | 盛土 (人力) | | | | 盛土 ($2.5 \leq W < 4.0$) | | | | 摘要 |
|--------|------|---------|-----|------|-----|---------------------------|-----|------|-----|----|
| | | 修正距離 | 断面 | 平均 | 数量 | 修正距離 | 断面 | 平均 | 数量 | |
| +0.00 | | | | | | | | | | |
| +2.88 | 0.8 | | | | | | | | | |
| | 0.6 | | | | | | | | | |
| | | | 2.5 | | | | 1.4 | | | |
| +4.14 | 0.7 | | 2.5 | 2.50 | 1.8 | | 1.4 | 1.40 | 1.0 | |
| | 0.7 | | 2.5 | 2.50 | 1.8 | | 1.4 | 1.40 | 1.0 | |
| | | | | | | | | | | |
| +5.41 | 0.5 | | | | | | | | | |
| +7.79 | 2.4 | | | | | | | | | |
| +11.45 | 3.7 | | | | | | | | | |
| +12.97 | 1.5 | | | | | | | | | |
| | 10.5 | | | | | | | | | |
| +24.11 | | | | | | | | | | |
| +25.63 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 計 | 21.4 | | | | 3.6 | | | | 2.0 | |

| 測点 | 距離 | 盛土 ($4.0 \leq W$) | | | | | | | | 摘要 |
|--------|------|---------------------|------|-------|-------|------|----|----|----|----|
| | | 修正距離 | 断面 | 平均 | 数量 | 修正距離 | 断面 | 平均 | 数量 | |
| +0.00 | | | | | | | | | | |
| | | | 0.0 | | | | | | | |
| +2.88 | 0.8 | | 3.6 | 1.80 | 1.4 | | | | | |
| | 0.6 | | 7.2 | 5.40 | 3.2 | | | | | |
| | | | 6.8 | | | | | | | |
| +4.14 | 0.7 | | 6.8 | 6.80 | 4.8 | | | | | |
| | 0.7 | | 6.8 | 6.80 | 4.8 | | | | | |
| | | | 14.6 | | | | | | | |
| +5.41 | 0.5 | | 18.4 | 16.50 | 8.3 | | | | | |
| +7.79 | 2.4 | | 31.4 | 24.90 | 59.8 | | | | | |
| +11.45 | 3.7 | | 61.4 | 46.40 | 171.7 | | | | | |
| +12.97 | 1.5 | | 61.5 | 61.45 | 92.2 | | | | | |
| | 10.5 | | 0.0 | 30.75 | 322.9 | | | | | |
| +24.11 | | | | | | | | | | |
| +25.63 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 計 | 21.4 | | | | 669.1 | | | | | |

取水施設本体工数量計算書

| 計第 表 | | 箇所数量計算書 | | | |
|--------|----|---------|-----|----|-----|
| 底樋継目工 | | | | | |
| 位 置 | 箇所 | 摘 要 | 位 置 | 箇所 | 摘 要 |
| 底樋継目工部 | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 小 計 | | | 小 計 | | |
| | | | 合計 | | |

| 計第 表 | | 箇所数量計算書 | | | |
|--------|----|---------|-----|----|-----|
| 斜樋継目工 | | | | | |
| 位 置 | 箇所 | 摘 要 | 位 置 | 箇所 | 摘 要 |
| 斜樋継目工部 | 1 | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 小 計 | 1 | | 小 計 | | |
| | | | 合計 | 1 | |

洪水吐土工数量計算書

洪水吐工 土工 計 算 書

| 測 点 | 距 離 | 掘削 (土砂) | | | | 床掘 (土砂) | | | | 摘 要 |
|----------|------|----------|-----|------|------|----------|------|-------|-------|-----|
| | | 修正 距離 | 断 面 | 平 均 | 数 量 | 修正 距離 | 断 面 | 平 均 | 数 量 | |
| 横断図 | | | | | | | 0.0 | | | |
| NO.0+5.0 | 4.6 | | 1.6 | | | 3.60 | 27.1 | 13.55 | 48.8 | |
| | 2.4 | | 1.6 | 1.60 | 3.8 | 2.40 | 27.1 | 27.10 | 65.0 | |
| | | | | | | | | | | |
| 縦断図 | | | | | | | | | | |
| | | | 0.0 | | | | | | | |
| 中心線 | 3.9 | | 2.9 | 1.45 | 5.7 | | | | | |
| | 5.4 | | 0.0 | 1.45 | 7.8 | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 計 | 16.3 | | | | 17.3 | | | | 113.8 | |

| 測 点 | 距 離 | 基面整正 | | | | | | | | 摘 要 |
|----------|-----|----------|-----|------|------|----------|-----|-----|-----|-----|
| | | 修正 距離 | 断 面 | 平 均 | 数 量 | 修正 距離 | 断 面 | 平 均 | 数 量 | |
| 横断図 | | | 7.4 | | | | | | | |
| NO.0+5.0 | 4.6 | | 7.9 | 7.65 | 35.2 | | | | | |
| | 2.4 | | 7.9 | 7.90 | 19.0 | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 計 | 7.0 | | | | 54.2 | | | | | |

洪水吐工 土工 計 算 書

| 測 点 | 距 離 | | | | | 盛土 (W<1.0) | | | | 摘 要 |
|-----------|------|----------|-----|-----|-----|------------|------|-----|-----|-----|
| | | 修正 距離 | 断 面 | 平 均 | 数 量 | 修正 距離 | 断 面 | 平 均 | 数 量 | |
| 横断図 | | | | | | | | | | |
| NO. 0+5.0 | 4.6 | | | | | | | | | |
| | 2.4 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 縦断図 | | | | | | 0.0 | | | | |
| 中心線 | 3.9 | | | | | 0.4 | 0.20 | 0.8 | | |
| | 5.4 | | | | | 0.0 | 0.20 | 1.1 | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 計 | 16.3 | | | | | | | 1.9 | | |

| 測 点 | 距 離 | 盛土 (1.0 ≤ W < 2.5) | | | | 盛土 (2.5 ≤ W < 4.0) | | | | 摘 要 |
|-----------|------|--------------------|------|-------|------|--------------------|------|-----|-----|-----|
| | | 修正 距離 | 断 面 | 平 均 | 数 量 | 修正 距離 | 断 面 | 平 均 | 数 量 | |
| 横断図 | | | 2.2 | | | | | | | |
| NO. 0+5.0 | 4.6 | | 14.5 | 8.35 | 38.4 | | | | | |
| | 2.4 | | 14.5 | 14.50 | 34.8 | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 縦断図 | | | 0.0 | | | 0.0 | | | | |
| 中心線 | 3.9 | | 2.9 | 1.45 | 5.7 | 1.5 | 0.75 | 2.9 | | |
| | 5.4 | | 0.0 | 1.45 | 7.8 | 0.0 | 0.75 | 4.1 | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 計 | 16.3 | | | | 86.7 | | | 7.0 | | |

洪水吐本体工数量計算書

排水路土工数量計算書

計第 表

排水路工 土工 計 算 書

| 測 点 | 距 離 | 掘削 (土砂) | | | | 掘削 (軟岩) | | | | 摘 要 |
|-----------|------|----------|-----|------|------|----------|-----|------|-----|-----|
| | | 修正 距離 | 断 面 | 平 均 | 数 量 | 修正 距離 | 断 面 | 平 均 | 数 量 | |
| NO. 1+9.5 | | | 2.3 | | | | | | | |
| NO. 1+7.0 | 2.5 | | 0.8 | 1.55 | 3.9 | | 0.0 | | | |
| NO. 1 | 7.0 | | 2.2 | 1.50 | 10.5 | | 0.4 | 0.20 | 1.4 | |
| | 3.0 | | 2.2 | 2.20 | 6.6 | | 0.4 | 0.40 | 1.2 | |
| | | | 5.3 | | | | | | | |
| 堤体工中心 | 1.2 | | 5.3 | 5.30 | 6.4 | | | | | |
| | 3.2 | | 5.3 | 5.30 | 17.0 | | | | | |
| | | | 3.8 | | | | | | | |
| 洪水吐中心 | 3.7 | | 3.8 | 3.80 | 14.1 | | | | | |
| | 4.8 | | 3.8 | 3.80 | 18.2 | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 計 | 25.4 | | | | 76.7 | | | | 2.6 | |

| 測 点 | 距 離 | 盛土 (W<1.0) | | | | 盛土 (W<1.0) ・堤外 | | | | 摘 要 |
|-----------|------|------------|-----|------|-----|----------------|-----|------|-----|-----|
| | | 修正 距離 | 断 面 | 平 均 | 数 量 | 修正 距離 | 断 面 | 平 均 | 数 量 | |
| NO. 1+9.5 | | | 0.5 | | | | | | | |
| NO. 1+7.0 | 2.5 | | 0.6 | 0.55 | 1.4 | | | | | |
| NO. 1 | 7.0 | | 0.1 | 0.35 | 2.5 | | | | | |
| | 3.0 | | 0.1 | 0.10 | 0.3 | | | | | |
| | | | 0.3 | | | | 0.1 | | | |
| 堤体工中心 | 1.2 | | 0.3 | 0.30 | 0.4 | | 0.1 | 0.10 | 0.1 | |
| | 3.2 | | 0.3 | 0.30 | 1.0 | | 0.1 | 0.10 | 0.3 | |
| | | | | | | | 0.1 | | | |
| 洪水吐中心 | 3.7 | | | | | | 0.1 | 0.10 | 0.4 | |
| | 4.8 | | | | | | 0.1 | 0.10 | 0.5 | |
| | | | 0.4 | | | | | | | |
| NO. 0 | 4.1 | | 0.4 | 0.40 | 1.6 | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 計 | 29.5 | | | | 7.2 | | | | 1.3 | |

計第 表

排水路工 土工 計 算 書

| 測 点 | 距 離 | 床掘 (土砂) | | | | 床掘 (軟岩) | | | | 摘 要 |
|-----------|------|----------|-----|------|------|----------|-----|------|-----|-----|
| | | 修正 距離 | 断 面 | 平 均 | 数 量 | 修正 距離 | 断 面 | 平 均 | 数 量 | |
| 排水路 | | | | | | | | | | |
| NO. 1+9.5 | | | | | | | 0.4 | | | |
| NO. 1+7.0 | 2.5 | | | | | | 0.4 | 0.40 | 1.0 | |
| NO. 1 | 7.0 | | | | | | 0.4 | 0.40 | 2.8 | |
| | 3.0 | | | | | | 0.4 | 0.40 | 1.2 | |
| | | | 1.2 | | | | | | | |
| 堤体工中心 | 1.2 | | 1.2 | 1.20 | 1.4 | | | | | |
| | 3.2 | | 1.2 | 1.20 | 3.8 | | | | | |
| | | | 0.8 | | | | | | | |
| 洪水吐中心 | 3.7 | | 0.8 | 0.80 | 3.0 | | | | | |
| | 4.8 | | 0.8 | 0.80 | 3.8 | | | | | |
| | | | 0.7 | | | | | | | |
| NO. 0 | 4.1 | | 0.7 | 0.70 | 2.9 | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 計 | 29.5 | | | | 14.9 | | | | 5.0 | |

| 測 点 | 距 離 | 埋戻 | | | | 埋戻 | | | | 摘 要 |
|-----------|------|----------|-----|------|-----|----------|-----|-----|-----|-----|
| | | 修正 距離 | 断 面 | 平 均 | 数 量 | 修正 距離 | 断 面 | 平 均 | 数 量 | |
| 排水路 | | | | | | | | | | |
| NO. 1+9.5 | | | | | | | | | | |
| NO. 1+7.0 | 2.5 | | | | | | | | | |
| NO. 1 | 7.0 | | | | | | | | | |
| | 3.0 | | | | | | | | | |
| | | | 0.2 | | | | | | | |
| 堤体工中心 | 1.2 | | 0.2 | 0.20 | 0.2 | | | | | |
| | 3.2 | | 0.2 | 0.20 | 0.6 | | | | | |
| | | | 0.3 | | | | | | | |
| 洪水吐中心 | 3.7 | | 0.3 | 0.30 | 1.1 | | | | | |
| | 4.8 | | 0.3 | 0.30 | 1.4 | | | | | |
| | | | 0.1 | | | | | | | |
| NO. 0 | 4.1 | | 0.1 | 0.10 | 0.4 | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 計 | 29.5 | | | | 3.7 | | | | | |

排水路工数量計算書

| 計第 表 ブロック基礎工（山側） 延長数量計算書 | | | | | | |
|------------------------------------|-------|-----|----------|------|-----|--|
| 左 側 | | | 右 側 | | | |
| 位 置 | 延 長 | 摘 要 | 位 置 | 延 長 | 摘 要 | |
| 上流 ~ NO. 0+17.05 | 12.65 | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| 小 計 | 12.65 | | 小 計 | | | |
| | | | 左右合計 | 12.7 | | |

| 計第 表 延長数量計算書 | | | | | | |
|-------------------|-----|-----|----------|-----|-----|--|
| 左 側 | | | 右 側 | | | |
| 位 置 | 延 長 | 摘 要 | 位 置 | 延 長 | 摘 要 | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| 小 計 | | | 小 計 | | | |
| | | | 左右合計 | | | |

| 計第 表 天端コンクリート (山側) 延長数量計算書 | | | | | |
|----------------------------|-------|-----|------|------|-----|
| 左 側 | | | 右 側 | | |
| 位 置 | 延 長 | 摘 要 | 位 置 | 延 長 | 摘 要 |
| 上流 ~ NO.0+17.05 | 12.65 | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 小 計 | 12.65 | | 小 計 | | |
| | | | 左右合計 | 12.7 | |

| 計第 表 U型水路 延長数量計算書 | | | | | |
|-------------------|------|-----|------|-----|-----|
| 左 側 | | | 右 側 | | |
| 位 置 | 延 長 | 摘 要 | 位 置 | 延 長 | 摘 要 |
| NO.0 ~ +4.11 | 4.11 | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 小 計 | 4.11 | | 小 計 | | |
| | | | 左右合計 | 4.1 | |

| 計第 表 2号小口止工（山側） 箇所数量計算書 | | | | | |
|-------------------------|----|-----|------|----|-----|
| 左 側 | | | 右 側 | | |
| 位 置 | 箇所 | 摘 要 | 位 置 | 箇所 | 摘 要 |
| 水路上流 | 1 | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 小 計 | 1 | | 小 計 | | |
| | | | 左右合計 | 1 | |

| 計第 表 コンクリート擁壁工（SGW82） 箇所数量計算書 | | | | | |
|-------------------------------|----|-----|------|----|-----|
| 左 側 | | | 右 側 | | |
| 位 置 | 箇所 | 摘 要 | 位 置 | 箇所 | 摘 要 |
| 水路上流 | 1 | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 小 計 | 1 | | 小 計 | | |
| | | | 左右合計 | 1 | |

